



2024年度

2024/4/30版

健康科学部 学科共通科目 シラバス



SBC東京医療大学

SBC Tokyo Medical University

講義コード	0000801
講義名	心理学〔理・整〕
(副題)	
代表ナンバリングコード	50L01-1001FR-00
講義開講時期	前期
講義区分	講義
基準単位数	2
時間	30.00
対象学年	1
必修/選択	必修
担当教員	

氏名

須藤 武司

総合学習目標

心理学は精神や行動を研究する学問であり、着眼点や研究方法によっていくつかの領域に分けられます。

この授業では、心理学の主な領域を紹介します。そこから得た知識が自分自身の内的世界や日常生活にどのように関係しているかを学び、理解することを目標とします。

そのため、様々な領域をバランスよく提示していく予定です。

【健康科学部ディプロマポリシー:DP2-①, DP3-②に相当】

個別学習目標

- ・心理学が日常社会の様々な領域に関わる学問であることを知る。
- ・心の発達を説明する様々な考え方を見ていくことで、自己理解を深める。
- ・心のメカニズムや人格のような人の内面と、他者や社会との関係のような外面という両面に着目して、「その人らしさ」が形成される仕組みを理解する。
- ・人間関係を心理学的視点から知ることによって、自身の対人関係を客観的に見ることにつなげる。
- ・心の健康について知ることによって、それらを現在の自分自身に生かすとともに、将来職業人としての活動にも役立てられるようにする。
- ・自分の専攻と心理学との関係を考えてみる。例えば、治療や指導への応用などを考えながら学んで欲しい。

準備学修

各回を受講する前に教科書の該当ページに目を通しておくと、理解しやすくなると思います。

ディプロマポリシー

	◎：強く該当する ○：該当する 空欄：該当しない
【健康科学部DP1 知識・理解】① 豊かな感性を持ち、相手の立場に立った思いやりを備え、他の人たちと相互に支え合うことができる。	
【健康科学部DP1 知識・理解】② 他者を尊重することができ、異なる文化、価値観の多様性を受け入れることができる。	
【健康科学部DP2 思考・判断】① 健康を回復する手助けとして、健康レベルに応じて必要な知識・技術を用い、的確な医療の実践ができ、医療専門職として社会で貢献	◎

できる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】① 医療職としての知識や技術の向上を目指し、研鑽を続けることができる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】② 質の高い医療の実践のため、他の専門職との連携に配慮し、チーム医療の一員として力を発揮できる。	○
【健康科学部DP4 関心・意欲・態度】① 地域の医療の諸課題とその背景を理解し、地域医療に貢献することができる。	

授業計画

第1回	担当教員	須藤 武司 この科目の説明および総論
	内容	授業の進め方や心理学の歴史について説明する。
第2回	担当教員	須藤 武司 性格①
	内容	性格の分類方法である類型論と特性論を説明する。
第3回	担当教員	須藤 武司 性格②
	内容	性格が発達により変化することを説明する理論を紹介する。
第4回	担当教員	須藤 武司 学習
	内容	行動主義と学習理論について説明する。
第5回	担当教員	須藤 武司 記憶
	内容	記憶のメカニズムについて説明する。記憶に関する検査を体験する。
第6回	担当教員	須藤 武司 知覚
	内容	情報を認知し処理する仕組みについて説明する。
第7回	担当教員	須藤 武司 動機づけ①
	内容	行動変容に関連する動機づけ理論について説明する。
第8回	担当教員	須藤 武司 動機づけ②
	内容	運動学習に関連する動機づけ理論について説明する。
第9回	担当教員	須藤 武司 心と身体の発達
	内容	運動と心理の基礎理論について説明する。
第10回	担当教員	須藤 武司 発達段階と発達課題
	内容	人間の成長について心理学の観点から説明する。
第11回	担当教員	須藤 武司 対人関係の発達
	内容	心身の発達と他者との関わりについて説明する。
第12回	担当教員	須藤 武司 社会心理学
	内容	個人と個人・集団との相互作用について説明する。
第13回	担当教員	須藤 武司 ストレスの考え方と評価法
	内容	ストレス理論について説明する。

第14回	担当教員	須藤 武司 ストレスマネジメントとカウンセリング
	内容	ストレスマネジメントの実際について説明する。
第15回	担当教員	須藤 武司 健康指導への応用
	内容	嗜癖行動理論を通じ禁煙等健康指導への応用について説明する。

評価方法とフィードバック方法

レポート30%、定期試験70%で評価を行う。フィードバックはその都度講評する。

教科書

橋本和幸（著）『心理学ことはじめ－教養と対人支援のための12章－【第2版】』ムイスリ出版
2,090円

参考書

鹿野廣人・杉本敏夫・鳥居修晃（編著）『心理学 第5版』東京大学出版会 2,592円

オフィスアワー

木曜・3限・550研究室

実務経験の有無

この科目は、教育・医療領域で臨床経験のある教員がその実務経験を活かし心理学について講義する。

講義コード	0002102
講義名	現代生物学〔理・整〕
(副題)	
代表ナンバリングコード	50L01-1002SE-01
講義開講時期	後期
講義区分	講義
基準単位数	2
時間	30.00
対象学年	1・2
必修/選択	選択
担当教員	

氏名

中島 琢磨

総合学習目標

生物学はすべての生物に共通する生命現象の理解を目指す学問であり、本科目では、基礎・臨床医学科目の理解を深めるために必要な基本的要素である細胞と遺伝、栄養素の代謝、身体の構造、生体全体を調節するしくみなどについて学ぶ。そして、ヒトを生物学的見地から理解し、解剖学・生理学および内科学・外科学を理解する上での基礎知識を身に付けることを目標とする。

個別学習目標

- 1) 細胞の構造と機能について知る
- 2) 生体を構成する物質と生化学的環境条件 (pHと物質の状態変化など) について知る
- 3) 栄養素の代謝について知る
- 3) 遺伝とDNAの性質に基づく遺伝情報の発現メカニズムについて理解する
- 4) 細胞の増殖と死のメカニズムについて理解する
- 5) 生殖と発生・分化のしくみについて知る
- 6) ヒトを始めとする動物の組織と器官について知る
- 7) ホルモンと生体調節のしくみを理解する
- 8) 神経系とその役割について知る
- 9) 免疫の基本知識を得る
- 10) 微生物と感染症について知る
- 11) 生命システムの破綻によって起こる癌と老化のしくみについて知る

準備学修

本講義を理解するには、高校までの生物基礎の知識が必要となります。
講義内容が生化学を基礎として解剖学、生理学、分子生物学など多岐にわたるため講義の進行は速く、講義に追いつくには教科書の予習・復習や仲間との相互学習、教員への質問など、努力が必須です。
また、教科書に記載のない先端研究の成果などについても講義中に言及します。

高校まで生物学を履修してこなかった学生は、入学前学習課題の生物・化学の用語集や人体の構造をしっかりと学修し、講義に臨んでください。

ディプロマポリシー

◎：強く該当する
○：該当する
空欄：

	該当しない
【健康科学部DP1 知識・理解】① 豊かな感性を持ち、相手の立場に立った思いやりを備え、他の人たちと相互に支え合うことができる。	
【健康科学部DP1 知識・理解】② 他者を尊重することができ、異なる文化、価値観の多様性を受け入れることができる。	
【健康科学部DP2 思考・判断】① 健康を回復する手助けとして、健康レベルに応じて必要な知識・技術を用い、的確な医療の実践ができ、医療専門職として社会で貢献できる。	○
【健康科学部DP3 技能・表現】① 医療職としての知識や技術の向上を目指し、研鑽を続けることができる。	○
【健康科学部DP3 技能・表現】② 質の高い医療の実践のため、他の専門職との連携に配慮し、チーム医療の一員として力を発揮できる。	
【健康科学部DP4 関心・意欲・態度】① 地域の医療の諸課題とその背景を理解し、地域医療に貢献することができる。	

授業計画

第1回	担当 教員	中島 琢磨 生物学の基礎と細胞（教科書1章・2章）
	内容	生物と非生物の違いを理解し、生物の基本単位である細胞の構造について学ぶ
第2回	担当 教員	中島 琢磨 生物を構成する物質（教科書第3章）
	内容	物質と生体内環境として重要な物理化学的要素；水、pH、浸透圧について理解し、生体をどのような物質が構成しているか知る
第3回	担当 教員	中島 琢磨 栄養と代謝（教科書第5章）
	内容	食物に含まれる生体構成・維持物質の原料：栄養と、その利用メカニズム：代謝のしくみと、代謝に必要な酵素について学ぶ
第4回	担当 教員	中島 琢磨 遺伝とDNA（教科書第5章）
	内容	遺伝について学び、遺伝物質であるDNAの構造・性質と遺伝情報の基本構造について学ぶ
第5回	担当 教員	中島 琢磨 遺伝情報の発現（教科書第6章）
	内容	遺伝子の発現調節メカニズムについて、遺伝子の構造や遺伝子から組み立てられるタンパク質の構造を織り込み理解する
第6回	担当 教員	中島 琢磨 細胞の増殖と死（教科書第7章）

	内容	生体構築の根幹である細胞増殖と細胞死の調節メカニズム、ならびに生殖と進化に必須な生殖細胞生成のための細胞分裂・遺伝子分配のしくみについて学ぶ
第7回	担当教員	中島 琢磨 生殖・発生・分化（教科書第8章）
	内容	生物の増殖様式を知り、ヒトの発生（受精から個体形成まで）とそのしくみを知る。さらに損傷組織の治癒に深く関わる細胞分化と組織再生について学ぶ
第8回	担当教員	中島 琢磨 動物の組織（教科書第9章）
	内容	ヒトをモデルに構成する各組織と各組織を構成する細胞の違い、細胞が違いを獲得するしくみである細胞分化について学ぶ
第9回	担当教員	中島 琢磨 動物の器官（教科書第10章）
	内容	ヒトをモデルとし、体内の臓器や器官を以下の系統別に理解する （1）食物の消化と吸収に関わる消化系 （2）血液や栄養・酸素を体内に循環させる循環系 （3）酸素を体内に取り込み二酸化炭素を排出する呼吸器 （4）体内で生じた不要物質などの排泄と体内環境の維持に関わる排出系 （5）外部からの刺激や情報を受け取る感覚器
第10回	担当教員	中島 琢磨 ホルモンと生体調節（教科書第11章）
	内容	外部環境に応じて体内の環境や個体の行動を調節する2系統のしくみ（内分泌系と神経系）のうち、内分泌系に関わるホルモンとその分泌組織、分泌調節のしくみとホルモンの役割について学ぶ
第11回	担当教員	中島 琢磨 神経系（教科書第12章）
	内容	外部環境に応じて体内の環境や個体の行動を調節する2系統のしくみ（内分泌系と神経系）のうち神経系について、神経の構造・神経系の構成と情報伝達のしくみについて学ぶ
第12回	担当教員	中島 琢磨 免疫（教科書第13章）
	内容	免疫とは何かを理解し、免疫を司る免疫系の構成と構成要素間の連携のしくみ、免疫系の働きを基礎とするワクチン、アレルギー移植医療に関するメカニズムや問題点について概要を学ぶ
第13回	担当教員	中島 琢磨 微生物と感染症（教科書第14章）
	内容	微生物の種類と増殖のしくみ、微生物が原因となる感染症について概要を学ぶ
	担当	中島 琢磨

第14回	教員	生命システムの破綻；癌と老化（教科書第15章）
	内容	細胞増殖の調節メカニズムの破綻による発癌のしくみと、染色体構造にプログラムされた細胞増殖能力の限界と老化について学ぶ
第15回	担当教員	中島 琢磨 バイオテクノロジーと医療
	内容	遺伝子標的治療や幹細胞/iPS細胞による移植/組織再生医療などにかかわる先端バイオテクノロジーについて知る

評価方法とフィードバック方法

- ・小テスト20%、期末試験80%、合計100%で評価する。
- ・小テストは、グーグルクラスルームに設定したグーグルフォームに回答・送付すること。提出期間を設定してあるので、期間内に提出しないと評価対象外となるので、注意すること。
- ・小テスト実施期間などは授業中に説明し、クラスルームにも掲示するので、授業を休んで提出し忘れた、ということがないように、注意すること。

教科書

医療・看護系のための生物学 改訂版、田村隆明著、裳華堂、ISBN978-4-7853-5233-2、2,700円＋税

オフィスアワー

中島：火曜日と木曜日の昼休み，月曜日午後（13:00 - 16:00）
質問はメールでも受け付けるが、メールはGoogle Classroomから送信すること。

実務経験の有無

実務経験として、ウイルス発癌のメカニズム、細胞レベルでのウイルス感染防御、細胞増殖メカニズム破綻による細胞死（アポトーシス）のメカニズム、病原性細菌による組織破壊（歯周病）、体表（皮膚）刺激による免疫系変動について細胞分子生物学レベル・個体レベルでの解析研究に取り組んできた研究者が講義を担当する

その他

増田：火曜日・2限、木曜日・3限

講義コード	0002201
講義名	現代物理学〔後期〕
(副題)	
代表ナンバリングコード	50L01-1003SE-00
講義開講時期	後期
講義区分	講義
基準単位数	2
時間	30.00
対象学年	1・2
必修/選択	選択
担当教員	

氏名

西川 哲夫

総合学習目標

物理学は、物質の成り立ちやそこにはたらく力の作用を理解することで、自然現象がどのような法則によって支配されているのかを理解しようとする学問です。物理学が対象とする現象は、原子や分子といった極小の世界から、星や宇宙のような極大の世界にまで及びます。様々な現象を理解しようとする過程で、これまでに、「力学」、「電磁気学」、「熱力学」、「統計力学」、「量子力学」、「相対性理論」などの領域が発展してきました。これらのうち、すべての物理学の考え方の出発点となるのが「力学」です。この講義は、この「力学」の基本的な概念や法則を理解することが狙いです。

この講義では、受講者が高等学校時に物理を履修していないことを想定して、身近な現象などを例に挙げながらできるだけやさしく噛み砕いて解説していきます。

個別学習目標

- 1) 物体の運動状態を記述するための基本的な物理量（速さ、速度、加速度）の意味が理解できる。
- 2) 等加速度運動の意味が理解できる。
- 3) 慣性の物理的な意味が理解できる。
- 4) 力、質量、加速度の関係が理解できる。
- 5) 作用と反作用の関係が理解できる。
- 6) 力の合成・分解の考え方が理解できる。
- 7) 力のモーメントを、力が物体を回転させる能力を表す量として捉えられる。
- 8) 重心の物理的な意味と性質が理解できる
- 9) 仕事とエネルギーの関係、重力ポテンシャルエネルギー、運動エネルギーの意味が理解できる。

ディプロマポリシー

◎：強く該当する

	○：該当する 空欄：該当しない
【健康科学部DP1 知識・理解】① 豊かな感性を持ち、相手の立場に立った思いやりを備え、他の人たちと相互に支え合うことができる。	
【健康科学部DP1 知識・理解】② 他者を尊重することができ、異なる文化、価値観の多様性を受け入れることができる。	
【健康科学部DP2 思考・判断】① 健康を回復する手助けとして、健康レベルに応じて必要な知識・技術を用い、的確な医療の実践ができ、医療専門職として社会で貢献できる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】① 医療職としての知識や技術の向上を目指し、研鑽を続けることができる。	○
【健康科学部DP3 技能・表現】② 質の高い医療の実践のため、他の専門職との連携に配慮し、チーム医療の一員として力を発揮できる。	
【健康科学部DP4 関心・意欲・態度】① 地域の医療の諸課題とその背景を理解し、地域医療に貢献することができる。	

授業計画

第1回	担当教員	西川 哲夫 ガイダンス、数学の復習：累乗と平方根、1次関数と2次関数、三角関数
第2回	担当教員	西川 哲夫 運動をどう表すか — 速さと速度、加速度
第3回	担当教員	西川 哲夫 斜面を転がる球 — 等加速度運動
第4回	担当教員	西川 哲夫 あなたがもしビルの屋上から落ちたら．．． — 自由落下と重力加速度
第5回	担当教員	西川 哲夫 第1回中間テスト
第6回	担当教員	西川 哲夫 車は急には止まらない！ — ニュートンの第1法則（慣性の法則）
第7回	担当教員	西川 哲夫 未来の運動を予測する — ニュートンの第2法則（運動方程式）
第8回	担当教員	西川 哲夫 スカイダイビングの物理 — 運動方程式を通して見た落下運動
第9回	担当教員	西川 哲夫 相互作用としての力 — ニュートンの第3法則（作用・反作用の法則）
第10回	担当教員	西川 哲夫 2つの力が同時にはたらいたら？ — 力の合成・分解
第11回	担当教員	西川 哲夫 第2回中間テスト
第12回	担当教員	西川 哲夫 シーソーの力学 — 物体の回転のしやすさと力のモーメント
第13回	担当教員	西川 哲夫 「重心」ってそもそも何？ — 質量の平均位置としての重心、重心と物体の安定性の関係
第14回	担当教員	西川 哲夫 「仕事」とエネルギー — 動いているもの、高いところにあるものが持つ「能力」
	担当教員	西川 哲夫

第15回	員	まとめ・総括
------	---	--------

評価方法とフィードバック方法

講義中に実施する2回の中間テストを50%、定期試験を50%として成績評価を行う。
中間テストについてはその都度解説と講評を行う。

参考書

参考文献

『物理科学のコンセプト ① 力と運動 ② エネルギー』 Paul G. Hewitt, John Suchocki, Leslie A. Hewitt 共立出版 ① ¥2, 100 ② ¥1, 890

『医歯系の物理学』 赤野松太郎・鮎川武二・藤城敏幸・村田 浩 東京教学社 ¥4, 000

実務経験の有無

この科目は研究所での研究員としての実務経験を有する教員がその実務経験を活かし、講義においても研究的思考を植え付けられるよう指導する科目です。

その他

- 授業は基本的にスライドを使って行います。受講者には、キーワードを抜いたスライドのコピーをレジュメとして配布するので、教員の説明を聞いて理解しながら空白を埋めていって下さい。
- 物理的なイメージをつかんでもらうために、図や写真、実験の動画をふんだんに使います。
- 次の授業までに前回のレジュメに目を通して復習しておくこと。
- 理学療法士の国家試験には物理の問題が何問か出題されます。また理学療法の専門科目のなかには物理を理解していることを前提としているものもあります。理学療法学科の学生にはこの科目を履修することを強く勧めます。

講義コード	0002202
講義名	現代物理学〔前期〕
(副題)	
代表ナンバリングコード	50L01-1003FE-01
講義開講時期	前期
講義区分	講義
基準単位数	2
時間	30.00
対象学年	1・2
必修/選択	選択
担当教員	

氏名

西川 哲夫

総合学習目標

物理学は、物質の成り立ちやそこにはたらく力の作用を理解することで、自然現象がどのような法則によって支配されているのかを理解しようとする学問です。物理学が対象とする現象は、原子や分子といった極小の世界から、星や宇宙のような極大の世界にまで及びます。様々な現象を理解しようとする過程で、これまでに、「力学」、「電磁気学」、「熱力学」、「統計力学」、「量子力学」、「相対性理論」などの領域が発展してきました。これらのうち、すべての物理学の考え方の出発点となるのが「力学」です。この講義は、この「力学」の基本的な概念や法則を理解することが狙いです。

この講義では、受講者が高等学校時に物理を履修していないことを想定して、身近な現象などを例に挙げながらできるだけやさしく噛み砕いて解説していきます。

個別学習目標

- 1) 物体の運動状態を記述するための基本的な物理量（速さ、速度、加速度）の意味が理解できる。
- 2) 等加速度運動の意味が理解できる。
- 3) 慣性の物理的な意味が理解できる。
- 4) 力、質量、加速度の関係が理解できる。
- 5) 作用と反作用の関係が理解できる。
- 6) 力の合成・分解の考え方が理解できる。
- 7) 力のモーメントを、力が物体を回転させる能力を表す量として捉えられる。
- 8) 重心の物理的な意味と性質が理解できる
- 9) 仕事とエネルギーの関係、重力ポテンシャルエネルギー、運動エネルギーの意味が理解できる。

ディプロマポリシー

◎：強く該当する

	○：該当する 空欄：該当しない
【健康科学部DP1 知識・理解】① 豊かな感性を持ち、相手の立場に立った思いやりを備え、他の人たちと相互に支え合うことができる。	
【健康科学部DP1 知識・理解】② 他者を尊重することができ、異なる文化、価値観の多様性を受け入れることができる。	
【健康科学部DP2 思考・判断】① 健康を回復する手助けとして、健康レベルに応じて必要な知識・技術を用い、的確な医療の実践ができ、医療専門職として社会で貢献できる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】① 医療職としての知識や技術の向上を目指し、研鑽を続けることができる。	○
【健康科学部DP3 技能・表現】② 質の高い医療の実践のため、他の専門職との連携に配慮し、チーム医療の一員として力を発揮できる。	
【健康科学部DP4 関心・意欲・態度】① 地域の医療の諸課題とその背景を理解し、地域医療に貢献することができる。	

授業計画

第1回	担当教員	ガイダンス、数学の復習：累乗と平方根、1次関数と2次関数、三角関数
第2回	担当教員	運動をどう表すか — 速さと速度、加速度
第3回	担当教員	斜面を転がる球 — 等加速度運動
第4回	担当教員	あなたがもしビルの屋上から落ちたら．．． — 自由落下と重力加速度
第5回	担当教員	第1回中間テスト
第6回	担当教員	車は急には止まらない！ — ニュートンの第1法則（慣性の法則）
第7回	担当教員	未来の運動を予測する — ニュートンの第2法則（運動方程式）
第8回	担当教員	スカイダイビングの物理 — 運動方程式を通して見た落下運動
第9回	担当教員	相互作用としての力 — ニュートンの第3法則（作用・反作用の法則）
第10回	担当教員	2つの力が同時にはたらいたら？ — 力の合成・分解
第11回	担当教員	第2回中間テスト
第12回	担当教員	シーソーの力学 — 物体の回転のしやすさと力のモーメント
第13回	担当教員	「重心」ってそもそも何？ — 質量の平均位置としての重心、重心と物体の安定性の関係
第14回	担当教員	「仕事」とエネルギー — 動いているもの、高いところにあるものが持つ「能力」
第15回	担当教員	まとめ・総括

評価方法とフィードバック方法

講義中に実施する2回の中間テストを50%、定期試験を50%として成績評価を行う。
中間テストについてはその都度解説と講評を行う。

参考書

参考文献

『物理科学のコンセプト ① 力と運動 ② エネルギー』 Paul G. Hewitt, John Suchocki, Leslie A. Hewitt 共立出版 ① ¥2, 100 ② ¥1, 890

『医歯系の物理学』 赤野松太郎・鮎川武二・藤城敏幸・村田 浩 東京教学社 ¥4, 000

実務経験の有無

この科目は研究所での研究員としての実務経験を有する教員がその実務経験を活かし、講義においても研究的思考を植え付けられるよう指導する科目です。

その他

- 授業は基本的にスライドを使って行います。受講者には、キーワードを抜いたスライドのコピーをレジユメとして配布するので、教員の説明を聞いて理解しながら空白を埋めていって下さい。
- 物理的なイメージをつかんでもらうために、図や写真、実験の動画をふんだんに使います。
- 次の授業までに前回のレジユメに目を通して復習しておくこと。
- 理学療法士の国家試験には物理の問題が何問か出題されます。また理学療法の専門科目のなかには物理を理解していることを前提としているものもあります。理学療法学科の学生にはこの科目を履修することを強く勧めます。

講義コード	0002601
講義名	国際関係論
(副題)	
代表ナンバリングコード	50L01-1004SE-00
講義開講時期	後期
講義区分	講義
基準単位数	2
時間	30.00
対象学年	1・2
必修/選択	選択
担当教員	

氏名

伊藤 光子

総合学習目標

現在、国際社会は、政治、経済、文化を含むすべての面で急速に変化しつつあり、また、コロナ後の影響もあり、将来の予測が困難な時代を迎えている。政治面では、従来の二極対立から多極化、経済面では市場経済の浸透とグローバル化、また、文化や宗教では価値観の多様化に伴う対立も尖鋭化している。日本は、現在、このような国際社会の中で自国のあるべき姿を模索している。それを見出すためには、国際関係を律する様々な基本的ルールや根底にあるダイナミズムをよく理解する必要がある。本講義では、今日起きている様々な国際問題を理解するために必要な基礎的・基本的な知識を学習し、諸外国の文化、生活を知ることにより、将来国際感覚豊かな社会人として生き生きと活躍出来るような広い視野と多角的な見方を育むことを目標とする。DP-①

個別学習目標

国際関係（国際社会）の様々な分野の基本的枠組みが理解出来るよう、ごく身近な例や日常見聞する出来事などを取り上げ、そこから問題の本質と背景を明らかにするというアプローチを取り、学生が（1）グローバルな国際社会に生きていることを強く自覚し、（2）異文化への理解を深め、（3）自分の生き方や国際社会における日本のあり方に関心を深めるようにする。

より具体的には、外国（人）との交流に役立つ基礎知識を身につけること、また、テレビ、新聞などのメディアの国際関係の報道や解説が概ね理解出来る程度の知識を持つことを目標とする。

準備学修

指定したテーマにつき、事前に関心を持って新聞やニュースなどで調べて自分の考えを纏めておく。

ディプロマポリシー

◎：強く該当する
○：該当する
空欄：該当しない

【健康科学部DP1 知識・理解】① 豊かな感性を持ち、相手の立場に立った思いやりを備え、他の人たちと相互に支え合うことができる。

◎

【健康科学部DP1 知識・理解】②他者を尊重することができ、異なる文化、価値観の多様性を受け入れることができる。	◎
【健康科学部DP2 思考・判断】①健康を回復する手助けとして、健康レベルに応じて必要な知識・技術を用い、的確な医療の実践ができ、医療専門職として社会で貢献できる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】① 医療職としての知識や技術の向上を目指し、研鑽を続けることができる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】②質の高い医療の実践のため、他の専門職との連携に配慮し、チーム医療の一員として力を発揮できる。	○
【健康科学部DP4 関心・意欲・態度】①地域の医療の諸課題とその背景を理解し、地域医療に貢献することができる。	

授業計画

第1回	担当教員	伊藤 光子 講義の進め方（目標、内容、形式）
	内容	講義の目標、内容、形式につき全体として包括的に把握する。グローバル化の中で、国際的な政治、経済、社会文化に関する基礎的な知識を持つことの重要性を理解する。
第2回	担当教員	伊藤 光子 激動する国際関係
	内容	近世および第二次世界大戦以降の国際関係の流れを歴史的に学習し、グローバル化を含む現代の国際社会の特徴を理解する。
第3回	担当教員	伊藤 光子 世界経済の発展と日本
	内容	世界経済の基礎知識と世界経済の流れ、その中の日本の現状について学習する。
第4回	担当教員	伊藤 光子 国際連合（成立、機構、国連と日本）
	内容	国連の設立、組織、役割および活動分野を学び、国連を中心とした世界の動きを学習する。
第5回	担当教員	伊藤 光子 SDG s（持続可能な開発目標）：地球規模課題への取り組み
	内容	国連を中心とした地球規模課題への取り組みであるSDG sについて、その理念と17の目標の全体像について学習する。
第6回	担当教員	伊藤 光子 地球規模課題I（貧困と開発、飢餓）
	内容	SDG s 目標の中の貧困と開発及び飢餓について国連の取り組みを学習する。
	担当	伊藤 光子

第7回	教員	地球規模課題II（医療・感染症、保健衛生、水）
	内容	SDG s 目標の中の、医療・感染症、保健衛生及び水について国連の取り組みを学習する。
第8回	担当教員	伊藤 光子 地球規模課題III（教育）
	内容	SDG s 目標の中の教育について学習する。
第9回	担当教員	伊藤 光子 地球規模課題IV（人権、ジェンダー）
	内容	SDG s 目標の中の、人権、ジェンダー他について国連の取り組みを学習する。
第10回	担当教員	伊藤 光子 地球規模課題V（難民、移民）
	内容	SDG s 目標の中の、難民及び移民問題について国連の取り組みを学習する。
第11回	担当教員	伊藤 光子 地球規模課題VI（気候変動、エネルギー）
	内容	SDG s 目標の中の、気候変動、エネルギーについて国連の取り組みを学習する。
第12回	担当教員	伊藤 光子 地球規模課題VII（環境、海と陸の豊かさ）
	内容	SDG s 目標の中の、環境、海と陸の豊かさについての国連の取り組みを学習する。
第13回	担当教員	伊藤 光子 地球規模課題VIII（平和と公正、パートナーシップ）
	内容	SDG s 目標の中の、平和と公正、パートナーシップについて国連の取り組みを学習する。
第14回	担当教員	伊藤 光子 世界の中の日本、日本の国際貢献
	内容	世界の中の日本の立ち位置、日本の国際貢献について学習する。
第15回	担当教員	伊藤 光子 宗教と異文化理解の促進 講義の取りまとめ
	内容	異文化を理解するために必要な宗教の基礎知識を学ぶと共に、異文化理解の促進の重要性を理解する。 講義の最終回にあたり、講義の取りまとめを行う。

評価方法とフィードバック方法

定期試験100点で評価する。

教科書

テキストなし。プリント資料を配布する。

参考書

参考文献

やさしい日経経済用語辞典 日本経済新聞社

現代用語の基礎知識 2023 自由国民社

オフィスアワー

質問等は授業の前後に受け付ける。

その他

特になし。

担当教員実務経験の有無, 有

講義コード	0003101
講義名	日本国憲法
(副題)	
代表ナンバリングコード	50L01-1007SE-00
講義開講時期	後期
講義区分	講義
基準単位数	2
時間	30.00
対象学年	1・2
必修/選択	選択
担当教員	

氏名

伊藤 友則

総合学習目標

わたしたちの暮らしの中にあつる憲法という視点で、日本国憲法を解説していきます。これからの生活に必要な事項を知識として理解していきます。

個別学習目標

日本国憲法を理解し、自身の人生や生活の一助となるような価値観と理解を求めていく。就職先や家庭や地域における集団活動の中で活かせる知識や理論を培っていく。

準備学修

指定したテーマについて事前にテキストを読み理解を深める（30分）。講義後は、授業の内容を振り返り、自分の考えをレポート1枚程度にまとめてもらう（30分）。

ディプロマポリシー

	◎：強く該当する ○：該当する 空欄：該当しない
【健康科学部DP1 知識・理解】① 豊かな感性を持ち、相手の立場に立つた思いやりを備え、他の人たちと相互に支え合うことができる。	◎
【健康科学部DP1 知識・理解】② 他者を尊重することができ、異なる文化、価値観の多様性を受け入れることができる。	○
【健康科学部DP2 思考・判断】① 健康を回復する手助けとして、健康レベルに応じて必要な知識・技術を用い、的確な医療の実践ができ、医療専門職として社会で貢献できる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】① 医療職としての知識や技術の向上を目指し、研鑽を続けることができる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】② 質の高い医療の実践のため、他の専門職との連携に配慮し、チーム医療の一員として力を発揮できる。	
【健康科学部DP4 関心・意欲・態度】① 地域の医療の諸課題とその背景を理解し、地域医療に貢献することができる。	○

授業計画

第1回	担当教員	伊藤 友則 授業の進め方と憲法の基礎知識について
	内容	まず日本国憲法を一読ください。
第2回	担当教員	伊藤 友則 日本国憲法の制定
	内容	日本国憲法の制定、成り立ちについて調べてください。
第3回	担当教員	伊藤 友則 国民主権
	内容	国民主権について調べてください。
第4回	担当教員	伊藤 友則 人権保障と平等権
	内容	人権保障と平等権について調べてください。
第5回	担当教員	伊藤 友則 自由的基本権（精神の自由）
	内容	自由的基本権（精神の自由）について調べてください。
第6回	担当教員	伊藤 友則 自由的基本権（身体の自由）
	内容	自由的基本権（身体の自由）について調べてください。
第7回	担当教員	伊藤 友則 自由的基本権（経済の自由）
	内容	自由的基本権（経済の自由）について調べてください。
第8回	担当教員	伊藤 友則 社会権
	内容	社会権について調べてください。
第9回	担当教員	伊藤 友則 平和主義
	内容	平和主義について調べてください。
第10回	担当教員	伊藤 友則 日本国憲法と政治機構（国会のしくみと機能）
	内容	国会のしくみと機能について調べてください。
第11回	担当教員	伊藤 友則 日本国憲法と政治機構（内閣・行政のしくみと機能）
	内容	内閣・行政のしくみと機能について調べてください。
第12回	担当教員	伊藤 友則 日本国憲法と政治機構（裁判所のしくみと機能）
	内容	裁判所のしくみと機能について調べてください。
第13回	担当教員	伊藤 友則 日本国憲法と政治機構（地方自治）
	内容	地方自治について調べてください。
第14回	担当教員	伊藤 友則 参政権と公職選挙法
	内容	参政権と公職選挙法について調べてください。
第15回	担当教員	伊藤 友則 総まとめ演習
	内容	これまでの復習をしてください。

評価方法とフィードバック方法

授業毎のレポート70%、定期試験30%の結果をもとに総合的に評価する。

教科書

テキスト：『解説日本国憲法』（伊藤友則著、創成社、定価税抜き1650円）

参考書

テキスト：『解説日本国憲法』（伊藤友則著、創成社、定価税抜き1650円）

その他

人数制限をおこなう場合あり。

担当教員実務経験の有無，有

講義コード	0003302
講義名	文化人類学〔整・看〕
(副題)	
代表ナンバリングコード	50L01-1008FE-01
講義開講時期	前期
講義区分	講義
基準単位数	2
時間	30.00
対象学年	1・2
必修/選択	選択
担当教員	

氏名

中畑 充弘

総合学習目標

文化というのは一般的、普遍的な原理が、世界中に通用するという立場に立つのではありません。むしろ個別の社会、個別の生き方から理論を見い出していく姿勢をとります。

文化人類学は、人間とそれを取り巻く社会組織を観察するうえで、個別社会学である政治学・経済学・経営学等とは趣を異にする「全体的志向」(holistic approach) [レヴィ＝ストロース1972] という立場をとってきました。

本講義では、人間とは一体、何であるのか？これまで何をしてきたのか？これからどこに向かっていこうとするのか？現在も人類をとりまく諸状況がどんなに激動・変転・混沌の環境下只中にあっても私たちは自らを捉え返し何かを希求する強い衝動に駆られるのは何故か？そうしたことを念頭に文化人類学上の知識・理論・方法・技術を紹介します。

看護学科 DP4-①②に該当し、①豊かな感性と倫理感を養い、対象の多様性を重んじ、人権を尊重することを学びます。②地域・国際社会に関心をもち、貢献することを目指します。

整復・トレーナー学科 DP3-①に該当し、①高度なコミュニケーション能力と高い倫理観そして豊かな人間性を有し、幅広い分野で活躍することができる能力を養います。

以上のように、異文化理解・他者理解を通じて「人間理解」を深め、社会科学ならびに人文科学的な教養を身につけます。

個別学習目標

「人類学」・「社会学」に限らず全ての人文科学・社会科学領域の subject および object は人間です。文化人類学は、文化の研究が目的なのではなくて、それはあくまで手段であり、目的は人間の理解であり、どのように生き生きとした人間像を描くことができるかという認識を志向してきました。そして大事なことは、あなたがた若い学生が、未来によりよい社会・文化を担い、創っていく主体となるという自覚をもつことです。

①他者や異文化に触れることで、自己を捉え返し、世界を問い直すという思考力の醸成、感性の涵養ができるようになります。

②グローバル・ボーダレス・ダイバーシティ等「文化多様性」尊重の認識に立脚した国際的な視野を養うことができます。

準備学修

とくに予習する必要はありませんが、授業当日の内容の復習をおこたらないようにしてください。

日頃から国際社会におけるニュース・メディアを通じてグローバルな視点から、諸事象を深く

精査したり探求するクセを身につけ、思考を連続させる訓練をおこなうように心掛けてください。

さらに、自身の‘ありふれた’日常と、どう繋がっているのかを思索してみてください。

ディプロマポリシー

	◎：強く該当する ○：該当する 空欄：該当しない
【健康科学部DP1 知識・理解】① 豊かな感性を持ち、相手の立場に立った思いやりを備え、他の人たちと相互に支え合うことができる。	◎
【健康科学部DP1 知識・理解】② 他者を尊重することができ、異なる文化、価値観の多様性を受け入れることができる。	◎
【健康科学部DP2 思考・判断】① 健康を回復する手助けとして、健康レベルに応じて必要な知識・技術を用い、的確な医療の実践ができ、医療専門職として社会で貢献できる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】① 医療職としての知識や技術の向上を目指し、研鑽を続けることができる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】② 質の高い医療の実践のため、他の専門職との連携に配慮し、チーム医療の一員として力を発揮できる。	
【健康科学部DP4 関心・意欲・態度】① 地域の医療の諸課題とその背景を理解し、地域医療に貢献することができる。	

授業計画

第1回	担当教員	中畑 充弘 人間・文化・民族とは何か？
	内容	種族・人種概念 言語・思考の発生
第2回	担当教員	中畑 充弘 現代と文化人類学
	内容	社会と宗教 文化多様性と相対性認識 対立と連帯
第3回	担当教員	中畑 充弘 採集狩猟民と牧畜農耕民
	内容	バンド社会 アニミズム シャーマニズム トーテミズム
第4回	担当教員	中畑 充弘 贈与交換の人類学
	内容	マリノウスキーとモース レヴィストロースの交換論
第5回	担当教員	中畑 充弘 婚姻・家族・親族
	内容	性の禁忌（インセストタブー） 外婚／内婚 忌避／冗談関係
第6回	担当教員	中畑 充弘 祭祀儀礼と通過儀礼
	内容	呪術・妖術・邪術 超自然的資力 神話 コスモロジー
第7回	担当教員	中畑 充弘 シンボリズムと世界観
	内容	内／外 浄／不浄 聖／俗 あの世／この世 コミュニタス
第8回	担当教員	中畑 充弘 死者儀礼と祖先崇拜

	内容	靈魂と身体 憑依・供犠・再生観 植物状態と脳死状態
第9回	担当教員	中畑 充弘 文化変容の過程
	内容	文化の接触・伝播・拒否 モルガンの図式 新進化主義
第10回	担当教員	中畑 充弘 構造主義・機能主義
	内容	ラドクリフ=ブラウン マリノフスキー レヴィ=ストロース
第11回	担当教員	中畑 充弘 ジェンダーとセクシュアリティ
	内容	クラ交換 第3の性 トランスジェンダー
第12回	担当教員	中畑 充弘 医療と文化・性と生殖
	内容	民俗生殖観 人工授精と代理母 ジェニターとペイター
第13回	担当教員	中畑 充弘 観光と文化
	内容	文化遺産とノスタルジア グリーン・ツーリズム 地域活性化と開発
第14回	担当教員	中畑 充弘 文化人類学と民族誌
	内容	オリエンタリズム批判 ポストモダンの人類学 文化表象
第15回	担当教員	中畑 充弘 人間とネットワーク
	内容	血縁 地縁 社縁 女縁 情報縁

評価方法とフィードバック方法

定期試験 80%、授業内の課題「小レポート」等 10%に加え「授業への意欲的参加・建設的な意見」10%等の平常点を加算します。

レポート：その都度解説、講評する
試験：疑義がある者のみ口頭（面談）で解説する

教科書

テキスト：『沖縄 備瀬』著者：中畑 充弘 出版社：新典社 定価：1,540円

講義形式は、板書・パワーポイント・VTR（世界の諸民族）その他、視聴覚資料等を中心として適宜レジュメを配布します。

参考書

参考文献：『西太平洋の遠洋航海者』著者：マリノウスキー 訳者：増田義郎 出版社：講談社学術文庫 定価：1,458円、『ザンデ族の妖術・託宣・呪術』著者：エヴァンス=プリチャード 訳者：向井元子 出版社：みすず書房 定価：28,000円、『高地ビルマの政治体系』著者：リーチ 訳者：関本照夫 出版社：弘文堂 定価：8,000円、『金枝篇』著者：フレーザー 訳者：吉岡晶子 出版社：講談社学術文庫 定価：1,080円、『宗教生活の原初形態』著者：デュルケム 訳者：山崎亮 出版社：ちくま学芸文庫 定価：1,620円、『文化の型』著者：ベネディクト 訳者：米山俊直 出版社：講談社学術文庫 定価：2,272円、『親族の基本構造』著者：レヴィ=ストロース 訳者：福井和美 出版社：青弓社 定価：15,120円、『社会構造』著者：マードック 訳者：内藤莞爾 出版社：新泉社 定価：7,560円、『母権』著者：シュミット 訳者：山田隆治 出版社：平凡社 定価：800円。他、翻訳書はないが、原著でラドクリフ=ブラウン『アンダマン島民』，ミード『アドミラルティ諸島の親族』，ボアズ『セントラル・エスキモー』，クローバー『人類学』，モルガン『人類の血縁と婚姻の諸体系』にあたりとよい。

その他

その他、隣接社会/人文科学領域として「世界の歴史と文化」「人間関係実践演習」、「伝承東洋医学概論」を合わせて受講しておくことが望ましいでしょう。また「民族学」「民俗学」等に関連する図書を購読することもお薦めします。

講義コード	0003701
講義名	日本倫理思想〔理・整〕
(副題)	
代表ナンバリングコード	50L01-1009SE-00
講義開講時期	後期
講義区分	講義
基準単位数	2
時間	30.00
対象学年	1・2
必修/選択	選択
担当教員	

氏名

唐澤 至朗

総合学習目標

倫理は人間の社会生活上の普遍的判断基準とされる。しかし、その普遍性はそれぞれの帰属社会の様相によって大きく異なる。講義では、わが国における倫理観がどのように形成されてきたかを学び、特に医療現場における患者・利用者の心情理解につながるよう、日本倫理思想の現代的意義について考える。

健康科学部DP1-①②に相当

個別学習目標

- ①医療・介護の現場における患者・利用者の心情を、倫理から考えることができる。
- ②日本の伝統的な倫理観の特徴を、歴史事象から説明できる。
- ③「生者必滅」という理と、「無念」という概念を、患者の立場から説明できる。

準備学修

新聞や電子情報により、社会の動向に注意し、特に医療に関する情報があれば収集分析し、記録すること。(30分)

講義終了後に毎回その内容を振り返り、配付資料の所定欄に記入しておくこと。(30分)

ディプロマポリシー

	◎：強く該当する ○：該当する 空欄：該当しない
【健康科学部DP1 知識・理解】① 豊かな感性を持ち、相手の立場に立った思いやりを備え、他の人たちと相互に支え合うことができる。	◎
【健康科学部DP1 知識・理解】② 他者を尊重することができ、異なる文化、価値観の多様性を受け入れることができる。	◎
【健康科学部DP2 思考・判断】① 健康を回復する手助けとして、健康レベルに応じて必要な知識・技術を用い、的確な医療の実践ができ、医療専門職として社会で貢献できる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】① 医療職としての知識や技術の向上を目指し、研鑽	

を続けることができる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】②質の高い医療の実践のため、他の専門職との連携に配慮し、チーム医療の一員として力を発揮できる。	
【健康科学部DP4 関心・意欲・態度】①地域の医療の諸課題とその背景を理解し、地域医療に貢献することができる。	○

授業計画

第1回	担当教員	唐澤 至朗 ガイダンス
	内容	倫理を可視化する。－ 落日を拝む人、忌む人 －
第2回	担当教員	唐澤 至朗 再生観の歴史性①
	内容	原始社会の葬送から再生観を探る。－ 縄文・弥生・古墳時代の葬送儀礼 －
第3回	担当教員	唐澤 至朗 再生観の歴史性②
	内容	『古事記』や『日本書紀』から、宗教構造の複層化を探る。－ 多神教と一神教 －
第4回	担当教員	唐澤 至朗 再生観の歴史性③
	内容	『観無量寿経』と分骨葬から、往生への願望を知る。－ 社会荒廃と浄土思想 －
第5回	担当教員	唐澤 至朗 再生観の歴史性④
	内容	『往生伝』や『法然上人絵伝』から、往生環境の共通認識を知る。－ 「お迎え」のしるし －
第6回	担当教員	唐澤 至朗 再生観の歴史性⑤
	内容	「来迎」と「山中他界観」が示すもの。－ あの世の所在 －
第7回	担当教員	唐澤 至朗 再生観の歴史性⑥
	内容	『平家物語』と「遺言状」から、夫婦の絆を読み解く。－ 鎌倉武士と納経供養 －
第8回	担当教員	唐澤 至朗 再生観の歴史性⑦
	内容	「入定」にみる救世倫理を考える。－ 入定塚の調査事例から －
第9回	担当教員	唐澤 至朗 再生観の歴史性⑧
	内容	近代戦争がもたらした国家祭祀の矛盾点を考える。－ 神仏分離の無理 －
第10回	担当教員	唐澤 至朗 自由と危機管理①
	内容	現代社会が直面する教育課題を予察する。－ アニメの世界における暴力容認 －
第11回	担当教員	唐澤 至朗 自由と危機管理②
	内容	社会環境の変化と情報選択を考える。－ 美術館「芸術か猥褻か」論争 －
第12回	担当教員	唐澤 至朗 自由と危機管理③
	内容	山岳事故に潜む倫理忘失を憂える。－ 結界侵入への警鐘 －
	担当教員	唐澤 至朗

第13回	員	臨床の現場から①
	内容	「心が痛い」という感受性は尊い。－四季観と輪廻観－
第14回	担当教員	唐澤 至朗 臨床の現場から②
	内容	解剖時における倫理を見つめる。－研究・病理・司法解剖と供養祭－
第15回	担当教員	唐澤 至朗 まとめ・求められる医療人像
	内容	民衆にとっての医療倫理とは何か。－理と理不尽の社会性－

評価方法とフィードバック方法

定期試験により評価する。日本国憲法が掲げる自由・民主・平等・互惠主義にもとづく、公平で公正な立場保持の重要性と社会への貢献意志が示されることを、評価基準とする。

教科書

テキスト 指定なし。ノート補助資料を配付する。

参考書

テキスト 指定なし。必要に応じて紹介する。

オフィスアワー

講義終了後、教室内で個別の質問や相談に応じる。

その他

日常生活における人々の何気ない行動に注意を払い、そこに垣間見える歴史や文化的な背景を考えよう。

担当教員実務経験の有無， 有

講義コード	0003901
講義名	武道文化論
(副題)	
代表ナンバリングコード	50L01-1010FR-00
講義開講時期	前期
講義区分	講義
基準単位数	2
時間	30.00
対象学年	1
必修/選択	必修
担当教員	

氏名

金丸 雄介

山田 利彦

総合学習目標

武道は日本の武術を基礎とする身体文化、伝統文化として捉えられている。武道という言葉は総合名称であり、具体的には柔道、剣道、空手道、相撲などの各道を指す。世界にいち早く普及発展した柔道を中心に、武道の思想的発達過程や時代に応じた変化を学ぶ。それと共に、外来スポーツと対比し武道の特質を理解することは、武道の世界に内在する日本文化の本質を知る手がかりになると考える。

国際化、情報化や技術革新が急速に進む現代において、日本人の在り方や強み、日本の伝統文化とは何かを「武道の学び」を通じて探る事を目標とする。

個別学習目標

① 武道の持つ真の意味を理解する

② 武術から武道に変わる時代背景と時代の思想を知る

③ 武道の精神の根源である武士の心得や哲学を、宮本武蔵の「五輪書」、新渡戸稲造の「武士道」などを通して理解する

④ 武術の近代化を積極的に推し進めたアジア人初のIOC委員であり、柔道の創始者である嘉納治五郎の思想を学ぶ

⑤ 武道の国際的普及の過程を把握すると共に、その要因を理解する

⑥ 日本の伝統文化とは何か。日本人とは何かを探り、グローバル化、情報化社会に生きる自身の在り方を考える

⑦ なぜ今、武道が現在の日本に必要とされているか。その本質を理解する

ディプロマポリシー

◎：強く該当する
○：該当する
空欄：該当しない

【健康科学部DP1 知識・理解】① 豊かな感性を持ち、相手の立場に立った思いやりを備え、他の人たちと相互に支え合うことができる。	◎
【健康科学部DP1 知識・理解】② 他者を尊重することができ、異なる文化、価値観の多様性を受け入れることができる。	◎
【健康科学部DP2 思考・判断】① 健康を回復する手助けとして、健康レベルに応じた必要な知識・技術を用い、的確な医療の実践ができ、医療専門職として社会で貢献できる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】① 医療職としての知識や技術の向上を目指し、研鑽を続けることができる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】② 質の高い医療の実践のため、他の専門職との連携に配慮し、チーム医療の一員として力を発揮できる。	
【健康科学部DP4 関心・意欲・態度】① 地域の医療の諸課題とその背景を理解し、地域医療に貢献することができる。	

授業計画

第1回	担当教員	金丸 雄介 山田 利彦 ガイダンス・武道のイメージ【山田・金丸】
	内容	授業の進行方法、試験方法、評価基準、授業における注意点について説明する。また、武道のイメージを探り、学生の現時点での武道に関する知識レベルを把握する。 講義担当(金丸)、質疑応答担当(山田・金丸)
第2回	担当教員	金丸 雄介 山田 利彦 「武道」とは(概念を探る)【山田・金丸】
	内容	「武道」の字義、語意の編成、日本武道協議会が認める武道種目、日本武道憲章を学ぶ。 講義担当(金丸)、質疑応答担当(山田・金丸)
第3回	担当教員	金丸 雄介 山田 利彦 武道9種目の成り立ち【山田・金丸】
	内容	日本武道協議会が定める武道9種目(創始者や創始の歴史、精神)を学ぶ。 講義担当(金丸)、質疑応答担当(山田・金丸)
第4回	担当教員	金丸 雄介 山田 利彦 武道の修行【山田・金丸】
	内容	武道の技、稽古方法、礼法の違い、精神修養との関係などを学びながら、スポーツとの相違点を理解する。 講義担当(金丸)、質疑応答担当(山田・金丸)
第5回	担当教員	金丸 雄介 山田 利彦 武士の生き方(武士道)【山田・金丸】
	内容	武道と武士道のつながりを理解し、各時代、各人物の武士道を学ぶ。

	容	講義担当(金丸)、質疑応答担当 (山田・金丸)
第6回	担当教員	金丸 雄介 山田 利彦 「ラストサムライ」に見る武士道①前編【山田・金丸】
	内容	ハリウッド映画「ラストサムライ」を視聴し、ストーリーの中から武士道を探り、世界が認識している「武士道」と授業で学んだことを照らし合わせる。 講義担当(金丸)、質疑応答担当 (山田・金丸)
第7回	担当教員	金丸 雄介 山田 利彦 「ラストサムライ」に見る武士道②後編【山田・金丸】
	内容	ハリウッド映画「ラストサムライ」後編を視聴し、ストーリーの中から武士道を理解し、自身に内在している武士道を探る。 講義担当(金丸)、質疑応答担当 (山田・金丸)
第8回	担当教員	金丸 雄介 山田 利彦 宮本武蔵の「五輪書」【山田・金丸】
	内容	日本の代表的な武術書である宮本武蔵著書「五輪書」を学ぶ。 講義担当(金丸)、質疑応答担当 (山田・金丸)
第9回	担当教員	金丸 雄介 山田 利彦 武道と死生観【山田・金丸】
	内容	武道と死生観の関係を理解し、自身の生き方、死生観を形成していく。 講義担当(金丸)、質疑応答担当 (山田・金丸)
第10回	担当教員	金丸 雄介 山田 利彦 禅と武道【山田・金丸】
	内容	禅と武道の関係を理解し、修行の本質を考える。 講義担当(金丸)、質疑応答担当 (山田・金丸)
第11回	担当教員	金丸 雄介 山田 利彦 嘉納治五郎【山田・金丸】
	内容	「術から道へ」変えた人物：嘉納治五郎の世界における教育・体育への貢献、柔道創始の歴史から講道館柔道の精神と目的を学ぶ。 講義担当(金丸)、質疑応答担当 (山田・金丸)
第12回	担当教員	山田 利彦 金丸 雄介 国際舞台で活躍する柔道選手の体験談【山田・金丸】AL:A
	内容	現在、国際舞台で活躍している柔道選手の講話を聴き、武道家の実態を知る。既習の知識と照らし合わせる。パネルディスカッション方式で行う。 ファシリテーター (山田)、パネリスト (金丸、柔道選手)

第13回	担当教員	金丸 雄介 山田 利彦 武道と国際化【山田・金丸】
	内容	武道がどのように世界へ普及したのか、また近年の武道競技の国際化に伴う諸問題を学ぶ。 講義担当(金丸)、質疑応答担当(山田・金丸)
第14回	担当教員	金丸 雄介 山田 利彦 武道と学校教育、人間形成【山田・金丸】
	内容	学校教育の中での武道取扱いの変遷、武道の教育効果、なぜ今武道が中学校で必修科目なのかを学ぶ。 講義担当(金丸)、質疑応答担当(山田・金丸)
第15回	担当教員	山田 利彦 金丸 雄介 武道における国際活動を通しての体験談【山田・金丸】AL:A
	内容	現在、国際舞台で活躍している武道関係者の講話を聴き、既習の知識と照らし合わせる。武道の国際化に関するDVDを視聴し、日本人に求められる資質・能力を理解する。 講義担当(山田)、質疑応答担当(山田・金丸)

評価方法とフィードバック方法

授業毎の授業内容確認課題(70%)及び定期試験(30%)の結果をもとに総合的に評価する。授業ごとの授業内容確認課題(レポート)に関しては、その翌週の授業冒頭もしくはオンデマンド方式※で、レポートの書き方も含めてフィードバックを行う。

※ここでのオンデマンド方式とは、Googleクラスルームにフィードバック動画(資料)をアップロードし、いつでも視聴・閲覧可能な方法のことです。

教科書

なし

参考書

『武道を知る』田中守他 不昧堂出版
『今なぜ武道か』中村民雄 日本武道館 2,592円
『武道の誕生』井上 俊 吉川弘文館 1,836円
『武士道』(文庫)新渡戸稲造 岩波文庫 497円

オフィスアワー

月曜日・3限・体育師範室
その他随時

実務経験の有無

この科目は35年以上にわたり武道(柔道)を修行しており、世界大会での入賞経験を有し、さらに小学生から世界トップクラスの選手を対象に10年以上の武道(柔道)指導経験を有する教員が、その実務経験を活かし、武道についての講義を行っている科目です。

その他

通常、パワーポイント資料を用いながら授業を進めていきます。授業終了後に上記資料をGoogleクラスルームにアップしますので、復習等にご活用ください。講義は担当者が約70分行い、その後、20分程度レポート課題に取り掛かる。レポート課題作業時に、2名の教員がクラスを周り、質疑応答など必要に応じて個々に対応できるように心掛け

る。

新型コロナウイルス感染状況等による社会情勢の変化に応じて、授業の形態（教室の振り分けや授業及び試験方法）を柔軟に変えていきます。変更する際は必ずGoogleクラスルーム等で連絡します。

講義コード	0004001
講義名	思索と哲学演習
(副題)	(2023年度以前入学生用)
代表ナンバリングコード	50S01-1011SE-00
講義開講時期	後期
講義区分	演習
基準単位数	1
時間	30.00
対象学年	1年～4年
必修/選択	選択
担当教員	

氏名

川口 由起子

総合学習目標

この授業では、人間と社会をめぐる基本的な諸問題（人間、生と死、正常と異常、優生と劣生、自由と平等、ケアと正義など）を社会的マイノリティの視点から根本から再検討し、人間と社会について「当たり前」だと思われてきたことを（わざと）疑ってみて、自己の人間観を内省することをとくにめざします。また、ディスカッションやレポートの形でそれを言葉で適切に表現し、意見の異なる他者とコミュニケーションをとれることを目指します。

健康科学部DP1-①およびDP1-②、理学療法学科DP3-②およびDP4-①、整復医療・トレーナー学科DP3-①、看護学科DP1-①およびDP4-①に該当する。

個別学習目標

- 1.社会や身近で起こっている問題について「なぜ？どうしたらよい？」と考えることができる。また、その考察を通して、
- 2.哲学の領域で問題になってきたトピックについて理解できる。
- 3.自分とは異なる考えを適切な姿勢で検討できるように、これまで「自明」「当然」だと思っていたことがそうとは限らないこと学び、いろいろな視点から考え、それを文章で適切に表現できる。

準備学修

事前学習：シラバスまたは直前の授業で示されるトピックについて、ネットで検索し、関連すると思われる記事を2点以上読み、議論のポイントと思われる点を箇条書きでまとめておく。わからない用語はネット検索で得られる程度でよいので意味を確認しておく。（30分）

事後学習：授業で紹介またはグループで行った議論の流れがわかるように、論点を整理し、ノート等にまとめておくこと（30分）。

ディプロマポリシー

◎：強く該当する
○：該当する
空欄：該当しない

【健康科学部DP1 知識・理解】① 豊かな感性を持ち、相手の立場に立った思いやりを備え、他の人たちと相互に支え合うことができる。

○

【健康科学部DP1 知識・理解】②他者を尊重することができ、異なる文化、価値観の多様性を受け入れることができる。	◎
【健康科学部DP2 思考・判断】①健康を回復する手助けとして、健康レベルに応じて必要な知識・技術を用い、的確な医療の実践ができ、医療専門職として社会で貢献できる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】① 医療職としての知識や技術の向上を目指し、研鑽を続けることができる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】②質の高い医療の実践のため、他の専門職との連携に配慮し、チーム医療の一員として力を発揮できる。	
【健康科学部DP4 関心・意欲・態度】①地域の医療の諸課題とその背景を理解し、地域医療に貢献することができる。	

授業計画

第1回	担当 教員	川口 由起子 ガイダンス 哲学とはどのような学問か
	内容	授業の構成と授業の方法、グループづくり この授業最後のテーマ「自由と平等」がなぜ現代で問題になるのか
第2回	担当 教員	川口 由起子 人間とはだれのことか？
	内容	科学と「考えること」、斉一性・一貫性・整合性 人権の歴史、排除、包摂 AL:A,B
第3回	担当 教員	川口 由起子 生命の始まり（その1）—人工妊娠中絶をめぐる
	内容	正義の問題と他者危害原則 中絶のジレンマ（あなたならどうする？）、中絶の現状と背景 AL:A,B
第4回	担当 教員	川口 由起子 生命のはじまり（その2）—生命の始まりはいつか
	内容	科学における決定論と因果律 生殖医療をめぐる賛成論と反対論 AL:A,B,C
第5回	担当 教員	川口 由起子 中間まとめ（レポート）
	内容	自分の意見をまとめるために 哲学でなぜ言葉が問題になるのか
第6回	担当 教員	川口 由起子 死とはなにか？（その1）
	内容	安楽死と尊厳死の総意と共通性、死ぬ権利はあるのか？問題の中心はほんとうに当事者の意思決定だろうか？ AL:A,B
第7回	担当 教員	川口 由起子 死とはなにか？（その2）
	内容	死の悪さと人間の幸福、QOLと人生の意味、それらの道徳的価値 臓器移植との関係から生まれた脳死、脳死をめぐる諸問題、脳死は人の死か AL:B,C
第8回	担当 教員	川口 由起子 この世には男と女しかいないのか？（その1）—人間の性（せい）
	内容	多様な性とは、LGBTIQとは AL:A,B,C
	担当	川口 由起子

第9回	教員	この世には男と女しかいないのか？（その2）－ジェンダー
	内容	社会規範と家父長制 ジェンダーの定義、男女二分法、ジェンダーをめぐる諸問題 AL:A,B,C
第10回	担当教員	川口 由起子 中間まとめ（レポート）
	内容	自分の意見を伝えるために 批判的に読み建設的に主張する
第11回	担当教員	川口 由起子 人間に優劣はあるのか？（1）－能力とはなにか
	内容	メリトクラシーと合理的配慮 能力とは何か、人間を能力で比較できるのか 障害の医療モデル、社会モデル AL:A,B
第12回	担当教員	川口 由起子 人間に優劣はあるのか？（2）－優生思想を考える
	内容	心身二元論と心脳一元論 優生思想とは何か、ナチスがしたこと、現代日本にあるソフトな優生思想 AL:A,B
第13回	担当教員	川口 由起子 「ふつう」とはなにか？
	内容	障害や疾患の当事者研究や「べてるの家」の取り組みから「ふつう」を考える AL:A,B
第14回	担当教員	川口 由起子 自由と平等を考える
	内容	自由意志と懐疑論と決定論 あなたは本当に「自由」か？限界の中での自由 平等は実現可能か AL:A,B
第15回	担当教員	川口 由起子 ここまでのまとめ
	内容	自分の議論を展開し、他者に理解可能な構成で示し、コミュニケーションをうながす AL:B,C

評価方法とフィードバック方法

評価方法：

毎回の授業における課題、授業内レポート：40点（40%）、
授業での議論への参加、発言、グループ活動での自己評価：10点（10%）、
定期試験：50点（50%）、
以上の合計100点（100%）で評価する

フィードバック方法：

授業内レポート：その翌週に授業で解説し、翌々週までに添削したものをClassroomで回答者本人だけに提示する
定期試験：終わった後にClassroomから模範解答を提示する

教科書

とくになし。必要な資料等を授業中に配布する。

参考書

以下2冊は、哲学という学問分野の方法論について学べるものです。これらの内容は、現代の哲学分野の主流のひとつです。

書籍名 考える力をつける哲学問題集 (ちくま学芸文庫)
著者名 スティーブン ロー (著), 中山 元 (翻訳)
出版社 筑摩書房(2013/8/9)
価格 1650円
ISBN-10 : 4480095667

書籍名 哲学入門 (ちくま学芸文庫)
著者名 バートランド ラッセル(原著), 高村 夏輝 (翻訳)
出版社 筑摩書房(2005/3/9)
価格 1100円
ISBN-10 : 4480089047

以下はすべて、生命倫理や疾患等におけるマイノリティの問題の現状を考えてもらうきっかけになる本です。この授業として、あるいは現代の哲学分野として、これらの著者の考えに賛同する（すべき）と主張するものではありません。

書籍名 安楽死が合法の国で起こっていること (ちくま新書 1759)
著者名 児玉真美
出版社 筑摩書房 (2023/11/9)
価格 1034円
ISBN-10 : 4480075771

書籍名 新・安心して絶望できる人生「当事者研究」という世界 (新書)
著者名 向谷地生良 (著), 浦河べてるの家
出版社 一麦出版社 (2018/8/6)
価格 1320円
ISBN-10 : 4863251130

書籍名 命は誰のものか(増補改訂版)
著者名 香川知晶
出版社 ディスカバー携書
価格 1320円
ISBN-10 : 4799327291

書籍名 〈反延命〉主義の時代
著者名 小松美彦他
千葉紀和・上東麻子
出版社 現代書館(2021/7/26)
価格 2420円
ISBN-10 : 4768435882

オフィスアワー

非常勤講師のため、オフィスアワーはありません。ご相談等は、授業時に、またはメールでご連絡ください。メールアドレスは、以下のカッコ内を記号に代えたものです。
y (半角ハイフン) kawaguchi (アットマーク) uekusa.ac.jp

その他

この演習では、テーマにもとづいて、グループディスカッションをします。司会をつとめたり、自分の意見を表明して討論し、その結果をまとめ発表したりします。授業内に限り、どのような意見でも傾聴され尊重されます。ただし、人権を侵害するような言動（各種ハラスメント、暴力、暴言）は禁止します。人権侵害的言動を判定する基準については、世界人権宣言 (https://www.unic.or.jp/activities/humanrights/document/bill_of_rights/universal_declaration/) に準じますが、初回授業時に詳しく説明します。

講義コード	0004003
講義名	思索と哲学演習
(副題)	(2024年度以降入学生用)
代表ナンバリングコード	50S01-1011SE-01
講義開講時期	後期
講義区分	演習
基準単位数	2
時間	30.00
対象学年	1年～4年
必修/選択	選択
担当教員	

氏名

川口 由起子

総合学習目標

この授業では、人間と社会をめぐる基本的な諸問題（人間、生と死、正常と異常、優生と劣生、自由と平等、ケアと正義など）を社会的マイノリティの視点から根本から再検討し、人間と社会について「当たり前」だと思われてきたことを（わざと）疑ってみて、自己の人間観を内省することをとくにめざします。また、ディスカッションやレポートの形でそれを言葉で適切に表現し、意見の異なる他者とコミュニケーションをとれることを目指します。

健康科学部DP1-①およびDP1-②、理学療法学科DP3-②およびDP4-①、整復医療・トレーナー学科DP3-①、看護学科DP1-①およびDP4-①に該当する。

個別学習目標

- 1.社会や身近で起こっている問題について「なぜ？どうしたらよい？」と考えることができる。また、その考察を通して、
- 2.哲学の領域で問題になってきたトピックについて理解できる。
- 3.自分とは異なる考えを適切な姿勢で検討できるように、これまで「自明」「当然」だと思っていたことがそうとは限らないこと学び、いろいろな視点から考え、それを文章で適切に表現できる。

準備学修

事前学習：シラバスまたは直前の授業で示されるトピックについて、ネットで検索し、関連すると思われる記事を2点以上読み、議論のポイントと思われる点を箇条書きでまとめておく。わからない用語はネット検索で得られる程度でよいので意味を確認しておく。（30分）

事後学習：授業で紹介またはグループで行った議論の流れがわかるように、論点を整理し、ノート等にまとめておくこと（30分）。

ディプロマポリシー

◎：強く該当する
○：該当する
空欄：該当しない

【健康科学部DP1 知識・理解】① 豊かな感性を持ち、相手の立場に立った思いやりを備え、他の人たちと相互に支え合うことができる。

○

【健康科学部DP1 知識・理解】②他者を尊重することができ、異なる文化、価値観の多様性を受け入れることができる。	◎
【健康科学部DP2 思考・判断】①健康を回復する手助けとして、健康レベルに応じて必要な知識・技術を用い、的確な医療の実践ができ、医療専門職として社会で貢献できる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】① 医療職としての知識や技術の向上を目指し、研鑽を続けることができる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】②質の高い医療の実践のため、他の専門職との連携に配慮し、チーム医療の一員として力を発揮できる。	
【健康科学部DP4 関心・意欲・態度】①地域の医療の諸課題とその背景を理解し、地域医療に貢献することができる。	

授業計画

第1回	担当 教員	川口 由起子 ガイダンス 哲学とはどのような学問か
	内容	授業の構成と授業の方法、グループづくり この授業最後のテーマ「自由と平等」がなぜ現代で問題になるのか
第2回	担当 教員	川口 由起子 人間とはだれのことか？
	内容	科学と「考えること」、斉一性・一貫性・整合性 人権の歴史、排除、包摂 AL:A,B
第3回	担当 教員	川口 由起子 生命の始まり（その1）—人工妊娠中絶をめぐる
	内容	正義の問題と他者危害原則 中絶のジレンマ（あなたならどうする？）、中絶の現状と背景 AL:A,B
第4回	担当 教員	川口 由起子 生命のはじまり（その2）—生命の始まりはいつか
	内容	科学における決定論と因果律 生殖医療をめぐる賛成論と反対論 AL:A,B,C
第5回	担当 教員	川口 由起子 中間まとめ（レポート）
	内容	自分の意見をまとめるために 哲学でなぜ言葉が問題になるのか
第6回	担当 教員	川口 由起子 死とはなにか？（その1）
	内容	安楽死と尊厳死の総意と共通性、死ぬ権利はあるのか？問題の中心はほんとうに当事者の意思決定だろうか？ AL:A,B
第7回	担当 教員	川口 由起子 死とはなにか？（その2）
	内容	死の悪さと人間の幸福、QOLと人生の意味、それらの道徳的価値 臓器移植との関係から生まれた脳死、脳死をめぐる諸問題、脳死は人の死か AL:B,C
第8回	担当 教員	川口 由起子 この世には男と女しかいないのか？（その1）—人間の性（せい）
	内容	多様な性とは、LGBTIQとは AL:A,B,C
	担当	川口 由起子

第9回	教員	この世には男と女しかいないのか？（その2）－ジェンダー
	内容	社会規範と家父長制 ジェンダーの定義、男女二分法、ジェンダーをめぐる諸問題 AL:A,B,C
第10回	担当教員	川口 由起子 中間まとめ（レポート）
	内容	自分の意見を伝えるために 批判的に読み建設的に主張する
第11回	担当教員	川口 由起子 人間に優劣はあるのか？（1）－能力とはなにか
	内容	メリトクラシーと合理的配慮 能力とは何か、人間を能力で比較できるのか 障害の医療モデル、社会モデル AL:A,B
第12回	担当教員	川口 由起子 人間に優劣はあるのか？（2）－優生思想を考える
	内容	心身二元論と心脳一元論 優生思想とは何か、ナチスがしたこと、現代日本にあるソフトな優生思想 AL:A,B
第13回	担当教員	川口 由起子 「ふつう」とはなにか？
	内容	障害や疾患の当事者研究や「べてるの家」の取り組みから「ふつう」を考える AL:A,B
第14回	担当教員	川口 由起子 自由と平等を考える
	内容	自由意志と懐疑論と決定論 あなたは本当に「自由」か？限界の中での自由 平等は実現可能か AL:A,B
第15回	担当教員	川口 由起子 ここまでのまとめ
	内容	自分の議論を展開し、他者に理解可能な構成で示し、コミュニケーションをうながす AL:B,C

評価方法とフィードバック方法

評価方法：

毎回の授業における課題、授業内レポート：40点（40%）、
授業での議論への参加、発言、グループ活動での自己評価：10点（10%）、
定期試験：50点（50%）、
以上の合計100点（100%）で評価する

フィードバック方法：

授業内レポート：その翌週に授業で解説し、翌々週までに添削したものをClassroomで回答者本人だけに提示する

定期試験：終わった後にClassroomから模範解答を提示する

教科書

とくになし。必要な資料等を授業中に配布する。

参考書

以下2冊は、哲学という学問分野の方法論について学べるものです。これらの内容は、現代の哲学分野の主流のひとつです。

書籍名 考える力をつける哲学問題集 (ちくま学芸文庫)
著者名 スティーブン ロー (著), 中山 元 (翻訳)
出版社 筑摩書房(2013/8/9)
価格 1650円
ISBN-10 : 4480095667

書籍名 哲学入門 (ちくま学芸文庫)
著者名 バートランド ラッセル(原著), 高村 夏輝 (翻訳)
出版社 筑摩書房(2005/3/9)
価格 1100円
ISBN-10 : 4480089047

以下はすべて、生命倫理や疾患等におけるマイノリティの問題の現状を考えてもらうきっかけになる本です。この授業として、あるいは現代の哲学分野として、これらの著者の考えに賛同する(すべき)と主張するものではありません。

書籍名 安楽死が合法の国で起こっていること (ちくま新書 1759)
著者名 児玉真美
出版社 筑摩書房 (2023/11/9)
価格 1034円
ISBN-10 : 4480075771

書籍名 新・安心して絶望できる人生「当事者研究」という世界 (新書)
著者名 向谷地生良 (著), 浦河べてるの家
出版社 一麦出版社 (2018/8/6)
価格 1320円
ISBN-10 : 4863251130

書籍名 命は誰のものか(増補改訂版)
著者名 香川知晶
出版社 ディスカバー携書
価格 1320円
ISBN-10 : 4799327291

書籍名 〈反延命〉主義の時代
著者名 小松美彦他
千葉紀和・上東麻子
出版社 現代書館(2021/7/26)
価格 2420円
ISBN-10 : 4768435882

オフィスアワー

非常勤講師のため、オフィスアワーはありません。ご相談等は、授業時に、またはメールでご連絡ください。メールアドレスは、以下のカッコ内を記号に代えたものです。
y (半角ハイフン) kawaguchi (アットマーク) uekusa.ac.jp

その他

この演習では、テーマにもとづいて、グループディスカッションをします。司会をつとめたり、自分の意見を表明して討論し、その結果をまとめ発表したりします。授業内に限り、どのような意見でも傾聴され尊重されます。ただし、人権を侵害するような言動(各種ハラスメント、暴力、暴言)は禁止します。人権侵害的言動を判定する基準については、世界人権宣言 (https://www.unic.or.jp/activities/humanrights/document/bill_of_rights/universal_declaration/) に準じますが、初回授業時に詳しく説明します。

講義コード	0004101
講義名	国語表現法
(副題)	
代表ナンバリングコード	50L01-1012SE-00
講義開講時期	後期
講義区分	講義
基準単位数	1
時間	30.00
対象学年	1・2
必修/選択	看：必修／理・整：選択
担当教員	

氏名

今村 ゆずか

総合学習目標

この授業の内容は、大きく2つに分かれます。前半の授業では、日本語の歴史を学びます。日本語は院政期を境に、古代日本語から近代日本語へと大きく転換します。この授業では特に鎌倉時代の文献を駆使し、日本語の表現の変化を学びます。後半の授業では、現代日本語で文章を書く方法について学びます。大学では、レポートや論文を書く機会が多くあります。また、就職試験の際には小論文が、就職してからは報告書やプレゼンの資料を作成することが求められます。これらの場面で必要になってくるのが、他人に伝わる文章を日本語で書く技術です。特に大学のレポートや論文で求められるのは、客観的な分析を踏まえた論述です。自身の主張を持つことも重要ですが、それが客観的な分析や根拠に基づかないのであれば、単なる思い込みや偏見を語るだけになってしまいます。そこでこの講義では、あるテーマについて、①問いを立て、②その問いについて調査・分析し、③自分なりの回答を示す、という3つの点に注意しながら、文章の書き方を学んでいきます。

ディプロマポリシー健康科学部DP1

個別学習目標

- ◆日本語史の概要を把握する。
- ◆レポートや小論文を書く際に必要な、資料を読解する力を身につける。
- ◆大学のレポートや論文などで求められる、論理的・客観的な文章を書くためのスキルを身につける。

ディプロマポリシー

	◎：強く該当する ○：該当する 空欄：該当しない
【健康科学部DP1 知識・理解】①豊かな感性を持ち、相手の立場に立った思いやりを備え、他の人たちと相互に支え合うことができる。	○
【健康科学部DP1 知識・理解】②他者を尊重することができ、異なる文化、価値観の多様性を受け入れることができる。	○
【健康科学部DP2 思考・判断】①健康を回復する手助けとして、健康レベルに応じて必要な知識・技術を用い、的確な医療の実践ができ、医療専門職として社会で貢献	

できる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】① 医療職としての知識や技術の向上を目指し、研鑽を続けることができる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】② 質の高い医療の実践のため、他の専門職との連携に配慮し、チーム医療の一員として力を発揮できる。	
【健康科学部DP4 関心・意欲・態度】① 地域の医療の諸課題とその背景を理解し、地域医療に貢献することができる。	

授業計画

第1回	担当教員	今村 ゆずか はじめに
	内容	—講義の概要と目的について—
第2回	担当教員	今村 ゆずか 真名と仮名
	内容	日本語が文字化される過程について学びます。
第3回	担当教員	今村 ゆずか 漢文訓読①
	内容	漢文訓読の方法について学びます。
第4回	担当教員	今村 ゆずか 漢文訓読②
	内容	鎌倉時代の漢文文献を講読します。
第5回	担当教員	今村 ゆずか 鎌倉時代の日本語①
	内容	院政期の仮名文献を講読します。
第6回	担当教員	今村 ゆずか 鎌倉時代の日本語②
	内容	「フ」の仮名遣いの変化について学びます。
第7回	担当教員	今村 ゆずか 鎌倉時代の日本語③
	内容	八行転呼について学びます。
第8回	担当教員	今村 ゆずか 鎌倉時代の日本語④
	内容	これまでの学習内容をまとめます。
第9回	担当教員	今村 ゆずか レポートの書き方①
	内容	レポートや論文の基本構造について学びます。
第10回	担当教員	今村 ゆずか レポートの書き方②
	内容	問いの立て方について学びます。
第11回	担当教員	今村 ゆずか レポートの書き方③
	内容	資料の調べ方について学びます。
第12回	担当教員	今村 ゆずか レポートの書き方④
	内容	レポートや小論文の文体について学びます。
第13回	担当教員	今村 ゆずか レポートの書き方⑤
	内容	論のまとめ方について学びます。

第14回	担当教員	今村 ゆずか 国語表現の実践①
	内容	正確な表記と言葉遣いについて学びます。
第15回	担当教員	今村 ゆずか 国語表現の実践②
	内容	校正・添削のやり方について学びます。

評価方法とフィードバック方法

平常点（50%）と期末試験（50%）を総合して評価します。
平常点は、出席や、講義内での小課題によって評価します。
期末試験は、レポートを課します。

教科書

講義中に印刷資料を配布します。

参考書

山口仲美『日本語の歴史』（岩波書店）
石黒圭『論文・レポートの基本』（日本実業出版社）

〔※参考文献の購入は必須ではありませんが、講義を受講するうえでも非常に役立つものですので、可能ならば各自で入手することをすすめます。〕

その他

講義内での小課題は、学習内容を確認するための小試験のことです。
全15回のどこかで、1～2回実施します。

担当教員実務経験の有無，有

講義コード	0004201
講義名	世界の歴史と文化
(副題)	
代表ナンバリングコード	50L01-1013SE-00
講義開講時期	後期
講義区分	講義
基準単位数	2
時間	30.00
対象学年	全学科1年～3年
必修/選択	選択
担当教員	

氏名

廣川 みどり

総合学習目標

私たちの現在の生活は、人類の長い歴史の中で培われた文化に満ちている。日本も含めた世界の歴史を学びながら、それぞれの時代を特徴づける「文化」や「モノ」、「事柄」などに着目し、異文化への理解を深める。この講義では「歴史は暗記」という意識を払拭し、「身近な歴史」をめざして、衣食住に関連する実物教材などを実際に手に取りながら、歴史を主体的に探究し、多様な見方や考え方を身につけることを目標とする。そのうえで、広い視野で国際社会で活躍できるような多様な価値観を養いたい。

本講義は、健康科学部DP1-②に該当する。

個別学習目標

個別学習目標

- ①それぞれの時代の多様な文化を概観することで、歴史への興味・関心を高める。
- ②世界の歴史の大きな流れを理解することができる。
- ③テーマに沿って歴史上に登場する「モノ」に注目したり、古今東西の文化を調べたりして、異文化への理解を深め、国際社会で活躍できる価値観や多様性を身に付ける。

準備学修

授業計画に示した主題や内容について、事前にインターネットなどで調べておく(30分)。事後は、講義で学んだ内容や紹介された多様な「文化」や「モノ」などについて、図書館やインターネットなどでさらに調べ、自分なりに興味を持てる題材についての考えをまとめる(60分)。

ディプロマポリシー

	◎：強く該当する ○：該当する 空欄：該当しない
【健康科学部DP1 知識・理解】① 豊かな感性を持ち、相手の立場に立った思いやりを備え、他の人たちと相互に支え合うことができる。	○
【健康科学部DP1 知識・理解】② 他者を尊重することができ、異なる文化、価値観の多様性を受け入れることができる。	◎
【健康科学部DP2 思考・判断】① 健康を回復する手助けとして、健康レベルに応じて必要な知識・技術を用い、的確な医療の実践ができ、医療専門職として社会で貢献	

できる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】① 医療職としての知識や技術の向上を目指し、研鑽を続けることができる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】② 質の高い医療の実践のため、他の専門職との連携に配慮し、チーム医療の一員として力を発揮できる。	
【健康科学部DP4 関心・意欲・態度】① 地域の医療の諸課題とその背景を理解し、地域医療に貢献することができる。	

授業計画

第1回	担当 教員	廣川 みどり ガイダンス・【紙幣】
	内容	授業の概要と進め方 外国の複数の紙幣を実際に観察し、その国の歴史や文化との関係を読み解く。
第2回	担当 教員	廣川 みどり 諸地域世界の形成①【文字】
	内容	各地で誕生した文字に着目して歴史時代への転換を理解し、社会の特徴をつかむ。
第3回	担当 教員	廣川 みどり 諸地域世界の形成②【宗教】
	内容	多神教や一神教などの宗教の成立を概観し、その後の世界に与えた影響を考える。
第4回	担当 教員	廣川 みどり 諸地域世界の形成③【建造物】
	内容	古代世界を代表する建造物を見て、各文明の特徴を理解する。
第5回	担当 教員	廣川 みどり 諸地域世界の形成④【地図】
	内容	世界各地であらわされた地図を比較し、その時代の世界観を探る。
第6回	担当 教員	廣川 みどり 諸地域世界の形成⑤【交流】
	内容	異なる文化圏をまたぎ交流した歴史的な事象を考察し、実態を知る。
第7回	担当 教員	廣川 みどり 一体化に向かう世界①【陶磁器】
	内容	東西交渉の中で生まれた文化として染付を例にあげ、世界の一体化について考える。
第8回	担当 教員	廣川 みどり 一体化に向かう世界②【絵画】
	内容	ルネサンス期の絵画と中世の絵画を比べ、その変化の背景を探る。
第9回	担当 教員	廣川 みどり 一体化に向かう世界③【食事】
	内容	現在の食文化に「大航海時代」が及ぼした影響を考察する。
第10回	担当 教員	廣川 みどり 私の興味ある【〇〇〇】
	内容	皆さんが興味を持った「文化」、歴史を代表すると思われる「もの」「事柄」などについての発表をする。
第11回	担当 教員	廣川 みどり 近代の世界①【衣類】
	内容	綿花を手に取りながら、工業化により衣類の大量生産が可能となったことを理解したうえで、産業革命の功罪を考える。
	担当	廣川 みどり

第12回	教員	近代の世界②【文学】
	内容	帝国主義支配が進むなかで、植民地となった地域の文学作品に触れながら、当時の社会に思いをはせる。
第13回	担当教員	廣川 みどり 地球社会の形成①【ポスター】
	内容	二つの世界大戦下に各国から出されたポスターを使って、その製作意図や時代状況を探る。
第14回	担当教員	廣川 みどり 地球社会の形成②【情報】
	内容	情報過多の現代社会を考察し、情報リテラシーの必要性を学び、多様な歴史の見方を身に付ける。
第15回	担当教員	廣川 みどり 地球社会の形成③【歴史と文化】
	内容	振り返りとまとめ

評価方法とフィードバック方法

毎時間の最後に授業内容を振りかえる小レポート30点（30%）、学生各自が選んだ「文化」、歴史を代表する「モノ」などに関する報告・発表20点（20%）、全講義をふまえた最終レポート50点（50%）の合計100点で評価する。レポートや発表については、その都度解説、講評する。

教科書

テキスト
指定なし。適宜、配布資料を用いる。

参考書

参考文献
 高等学校等で使用した世界史Aまたは世界史Bの教科書
 川北稔『砂糖の世界史』岩波ジュニア新書 1996年 840円（税別）
 大学の歴史教育を考える会編『シリーズ 大学生の学びをつくる わかる・身につく 歴史学の学び方』大月書店 2016年 2000円（税別）
 千葉県高等学校教育研究会歴史部会編『新版新しい世界史の授業』山川出版社 2019年 2800円（税別）
 千葉県歴史教育者協議会世界史部会編『世界史のなかの物』地歴社 1999年 2200円（税別）
 桃木至朗『わかる歴史 面白い歴史 役に立つ歴史』大阪大学出版会 2009年 2000円（税別）
 歴史学研究会編『史料から考える 世界史20講』岩波書店 2014年 2300円（税別）

オフィスアワー

質問等は授業の前後で受け付ける。

実務経験の有無

この科目は中等教育機関において教諭の実務経験を有する教員がその実務経験を活かし、歴史的思考力を高める教育を行う。

講義コード	0004302
講義名	現代社会学
(副題)	
代表ナンバリングコード	50L01-1014FE-00
講義開講時期	前期
講義区分	講義
基準単位数	2
時間	30.00
対象学年	1・2
必修/選択	選択
担当教員	

氏名

網屋 信介

総合学習目標

この講座は、現代社会を考察しながら、「社会について考え続ける」習慣を身に付けてることを目的としています。学問としての社会学に偏るのではなく、「社会」とは何かを考えるための基本的な知識とこれからの社会がどうなっていくのかという恒久的な疑問に対する自分なりの答えを見つけ出すことを目標とします。

個別学習目標

最初に「社会学」とは何か。その基本的な知識と考え方を身に着けること。その後は、具体的なテーマについて解説し、それに基づいて自分の考えをまとめる作業を行います。毎回、当初1時間は講義。20分程度の簡単なレポート作成を行い、最終的には、社会学的な考え方を身に着け、自分を取り巻く社会の将来像を自分なりに描いていくことを目標としています。

準備学修

特に、準備することはありませんが、新聞やネットニュースに毎日触れることで、社会の変化を自ら感じ取っていく感性を磨いてほしいと思います。

ディプロマポリシー

	◎：強く該当する ○：該当する 空欄：該当しない
【健康科学部DP1 知識・理解】① 豊かな感性を持ち、相手の立場に立った思いやりを備え、他の人たちと相互に支え合うことができる。	◎
【健康科学部DP1 知識・理解】② 他者を尊重することができ、異なる文化、価値観の多様性を受け入れることができる。	◎
【健康科学部DP2 思考・判断】① 健康を回復する手助けとして、健康レベルに応じて必要な知識・技術を用い、的確な医療の実践ができ、医療専門職として社会で貢献できる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】① 医療職としての知識や技術の向上を目指し、研鑽を続けることができる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】② 質の高い医療の実践のため、他の専門職との連携に配慮し、チーム医療の一員として力を発揮できる。	

【健康科学部DP4 関心・意欲・態度】①地域の医療の諸課題とその背景を理解し、地域医療に貢献することができる。

授業計画

第1回	担当教員	網屋 信介 科学としての社会学の基本的な物事の見方、考え方。
	内容	科学には、社会科学と自然科学があり、社会学は社会科学の一分野に位置づけられます。特に、現代社会科学は、これまでの歴史を振り返り、現代に起こっている現象を学問的に検証していくことを目的とします。
第2回	担当教員	網屋 信介 社会学的考察その1（言語、戦争）
	内容	（1）コミュニケーションの起源は、言語にあります。伝達の不確実性が記録によって補われることを実証します。（2）人類の歴史は、戦争の歴史でもあります。なぜ、人間は戦争するのかを考察し、平和の大切さを学びます。
第3回	担当教員	網屋 信介 社会学的考察その2（憲法、政治）
	内容	国家の基盤は、政治によって構築され、現代のそれがよりどころとするものは憲法です。憲法が作られた経緯を、アメリカ独立戦争、フランス革命から紐解き、日本の憲法の成立過程とその意図するところを考察します。
第4回	担当教員	網屋 信介 社会学的考察その3（貨幣、資本主義）
	内容	資本主義経済の仕組みとその根幹である貨幣の歴史と発展について学びます。資本効率、資本家と労働者の関係を学びながら、現代資本主義のあるべき姿を考察します。
第5回	担当教員	網屋 信介 社会学的考察その4（共産主義、私有財産）
	内容	資本主義による貧富の拡大の是正から生まれた共産主義の内容とその矛盾について学習します。共産主義国家の崩壊の原因、修正社会主義国家の概要についてその長短について考察します。
第6回	担当教員	網屋 信介 社会学的考察その5（性、家族、結婚）
	内容	人間生活の基盤である家族について、各々の学生が自分の家族とのつながりについて見直すことから始めます。また、愛情とは、結婚とは、性とは、といった不変的課題について考察します。また、トランスジェンダーについて議論します。
第7回	担当教員	網屋 信介 社会学的考察その6（正義、自由と義務）
	内容	社会生活において、正義が常に正しいとは限りません。しかし、「正義とは何か」を踏まえて行動をとることがいかに重要かについて考えます。また、行動や

	容	言論、思想の自由が保障されている背景にはそれに伴う義務が生じるということ を学んでいきます。
第8回	担当 教員	網屋 信介 社会学的考察その7（死、宗教）
	内容	人間にとって必ず訪れる死について、考えます。テロリストはなぜ死を恐れない のか。その宗教的背景と各宗教によって死をどうとらえているかについて考察し ます。
第9回	担当 教員	網屋 信介 社会学的考察その8（職業、奴隷制とカースト制度）
	内容	職業の自由が保証されている現代社会。しかし、それが日本人に認められるよう になって150年しかたっていません。日本における職業の歴史を世界の奴隷制度や インドのカースト制度との比較において考察します。
第10回	担当 教員	網屋 信介 社会学的考察その9（幸福論）これまでのまとめ
	内容	人間にとって幸福とは何か。各々の学生が、立ち止まって「自分にとっての幸福 とは何か」を考えます。授業では、金銭欲、名誉欲などの物理的欲望の満足と愛 情、家族、健康などのやや抽象的な欲望の満足の違いについて考えます。
第11回	担当 教員	網屋 信介 日本の社会事象（1）少子社会と超高齢化
	内容	ここからは、現代の日本における社会問題について議論します。現代日本が抱え る少子高齢化について、その原因と今後起こりうる危機について解説し、自分た ちのこれからの取るべき行動について考えます。
第12回	担当 教員	網屋 信介 日本の社会事象（2）産業構造の変化とインターネット
	内容	日本の産業構造は、明治維新、第二次世界大戦を経て大きく変貌しました。いま た、インターネットをはじめとする情報社会の著しい発達によって大きく変わろ うとしています。歴史的変革と今後の産業構造の変化について考察します。
第13回	担当 教員	網屋 信介 日本の社会事象（3）政治的無関心と政党政治
	内容	明治維新を経て、日本にも政党政治が定着しました。しかしながら、若者を中心 に政治対する無関心が蔓延しています。政治参加の重要性とその意義について解 説し、各々が政治に興味を持つように指導します。
第14回	担当 教員	網屋 信介 日本の社会事象（4）これからの社会と自分の幸福
	内容	これまでの議論を踏まえ、これからの日本社会、世界がどう変革していくかにつ いて議論し、自分なりの人生観を持つことを目的とした授業を行います。
	担当 教	網屋 信介 成人としての責任と社会参加

第15回	員	今年から成人が18歳に引き下げられます。成人としての責任とは何か。について、社会的、経済的な見地から考察します。また、成人としての社会参加の重要性について議論をします。
------	---	--

評価方法とフィードバック方法

レポートと期末試験で評価する（100%）。

教科書

テキストについては、特に使用しない。独自の資料を、毎回スクリーンの映して講義を行います。
資料は、後程、Classroom のページを通じて学生に配布します。

参考書

特に、ありませんが、毎日、新聞（WebSiteもしくは、紙面）を読むことを勧めます。

実務経験の有無

講師は、日米欧の大企業や中小企業での経営を含む職務経験を有するとともに、財務省、国会等でも業務に携わった経験があります。また、長年、テレビのコメンテーターとして、時事問題、政治経済の分野において現代がきのける問題点を指摘してきました。その経験を活かし、実践的教育を行っている科目です。

その他

・新聞やテレビ等の時事ニュースを毎日チェックすることは、必須。評価のためのレポート及び期末試験は、講義の内容と時事問題との組み合わせで出題する。

担当教員実務経験の有無， 有

クラスルーム

<https://classroom.google.com/c/Mjk4ODEyOTIxOTk2>

講義コード	0004401
講義名	現代経済学
(副題)	
代表ナンバリングコード	50L01-1015FE-00
講義開講時期	前期
講義区分	講義
基準単位数	2
時間	30.00
対象学年	1・2
必修/選択	選択
担当教員	

氏名

高瀬 尚彦

総合学習目標

本講義では、現代の経済学の基礎的な理論を学ぶと同時に、経済が我々の実生活にどのように関わっているかについて議論を進めていきます。

個別学習目標

新聞やニュースで報道される様々な経済用語について理解するとともに、それぞれの経済活動がそのメカニズムを通じて私たちの生活にどのような影響を与えるのか考えるなど、経済についての論理的思考能力を身に着けることを目標とします。

準備学修

講義レジュメの確認。疑問点や専門用語のチェック。

ディプロマポリシー

	◎：強く該当する ○：該当する 空欄：該当しない
【健康科学部DP1 知識・理解】① 豊かな感性を持ち、相手の立場に立った思いやりを備え、他の人たちと相互に支え合うことができる。	○
【健康科学部DP1 知識・理解】② 他者を尊重することができ、異なる文化、価値観の多様性を受け入れることができる。	
【健康科学部DP2 思考・判断】① 健康を回復する手助けとして、健康レベルに応じて必要な知識・技術を用い、的確な医療の実践ができ、医療専門職として社会で貢献できる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】① 医療職としての知識や技術の向上を目指し、研鑽を続けることができる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】② 質の高い医療の実践のため、他の専門職との連携に配慮し、チーム医療の一員として力を発揮できる。	
【健康科学部DP4 関心・意欲・態度】① 地域の医療の諸課題とその背景を理解し、地域医療に貢献することができる。	

授業計画

第1回	担当教員	高瀬 尚彦 経済学とは
	内容	経済学とはどんな学問なのか。
第2回	担当教員	高瀬 尚彦 需要と供給 I
	内容	価格の決定。 希少性とは。 機会費用とは。
第3回	担当教員	高瀬 尚彦 需要と供給 II
	内容	需要曲線と供給曲線。 価格弾力性とは。
第4回	担当教員	高瀬 尚彦 家計と企業
	内容	家計の行動。 企業の行動。
第5回	担当教員	高瀬 尚彦 市場メカニズム I
	内容	市場の機能と役割
第6回	担当教員	高瀬 尚彦 市場メカニズム II
	内容	市場の失敗とは。 不完全情報の世界とは。
第7回	担当教員	高瀬 尚彦 独占と寡占
	内容	独占市場・寡占市場とは。 独占企業の行動。
第8回	担当教員	高瀬 尚彦 ゲーム理論
	内容	囚人のジレンマとは。 様々なゲーム。 ゲーム理論の経済活動への応用。
第9回	担当教員	高瀬 尚彦 GDPと経済成長
	内容	GDPとはどんな指標か。 経済成長とは。
第10回	担当教員	高瀬 尚彦 物価と景気
	内容	物価指数。 インフレーション・デフレーション。 景気の循環。
第11回	担当教員	高瀬 尚彦 雇用と失業
	内容	労働市場とは。 失業率。
第12回	担当教員	高瀬 尚彦 金利と貨幣価値
	内容	金利とは。 貨幣価値とは。 現在価値と将来価値。

第13回	担当教員	高瀬 尚彦 国際経済
	内容	貿易。 外国為替。 経済統合と通貨統合。
第14回	担当教員	高瀬 尚彦 政府の役割 I
	内容	政府・中央銀行の役割。 金融政策と財政政策。
第15回	担当教員	高瀬 尚彦 政府の役割 II
	内容	社会保障制度。 税金。

評価方法とフィードバック方法

期末レポート(100%)による総合的な評価をもって学生の理解度を試します。講義内容に沿った設問または時事ニュースに関連する設問を行い、それについてレポートの形式で回答するものとします。レポートの作成要領、評価基準については授業内で解説します。

教科書

無し

参考書

奥野正寛著『経済学入門』（日本評論社）2,000円（税別）

実務経験の有無

この科目は証券業、金融業における実務経験を有する教員がその実務経験を活かし、実践的教育を行っている科目です。

その他

期末レポートは授業内容に関する話題または現在の経済ニュース等に関するテーマに関する小論文を課します。レポートの実施については授業内で説明をします。

講義コード	0004501
講義名	統計学〔理・整〕
(副題)	
代表ナンバリングコード	50L01-1016SE-00
講義開講時期	後期
講義区分	講義
基準単位数	2
時間	30.00
対象学年	1・2
必修/選択	選択
担当教員	

氏名

西川 哲夫

総合学習目標

統計学とは、大量の事実を観察し、大量のデータを収集・整理して何らかの結論を導いたり、限られたデータからその母集団の性質を推察し、またその推察がどの程度信頼できるかまで評価する学問です。現在統計学は社会の様々な分野で応用されており、保健・医療もその一つです。近年大きな注目を集めているデータサイエンスも、統計学を基礎としています。

この講義では、基本的な統計量、確率分布の意味、統計的推定・仮説検定の考え方を理解し、自ら統計解析を行えるようになることを目指します。

個別学習目標

- 1) 平均値、中央値、標準偏差などの基本的な統計量の意味が理解できる。
- 2) 確率変数と確率分布の意味が理解できる。
- 3) 区間推定の考え方を理解し、平均・分散の区間推定を行うことができる。
- 4) 仮説検定のロジックを理解し、平均・分散の検定を行うことができる。
- 5) 2変数の相関および相関係数の意味が理解できる。
- 6) 回帰直線の意味が理解できる。

ディプロマポリシー

	◎：強く該当する ○：該当する 空欄：該当しない
【健康科学部DP1 知識・理解】① 豊かな感性を持ち、相手の立場に立った思いやりを備え、他の人たちと相互に支え合うことができる。	
【健康科学部DP1 知識・理解】② 他者を尊重することができ、異なる文化、価値観の多様性を受け入れることができる。	
【健康科学部DP2 思考・判断】① 健康を回復する手助けとして、健康レベルに応じて必要な知識・技術を用い、的確な医療の実践ができ、医療専門職として社会で貢献	

できる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】① 医療職としての知識や技術の向上を目指し、研鑽を続けることができる。	○
【健康科学部DP3 技能・表現】② 質の高い医療の実践のため、他の専門職との連携に配慮し、チーム医療の一員として力を発揮できる。	
【健康科学部DP4 関心・意欲・態度】① 地域の医療の諸課題とその背景を理解し、地域医療に貢献することができる。	

授業計画

第1回	担当教員	西川 哲夫 イントロダクションーなぜ「統計学」なのかー
第2回	担当教員	西川 哲夫 偶然は人生を支配するー確率とその計算ー
第3回	担当教員	西川 哲夫 世の中は数字であふれているー平均値と中央値、分散・標準偏差ー
第4回	担当教員	西川 哲夫 うちのクラスは成績優秀かー度数分布とヒストグラムー
第5回	担当教員	西川 哲夫 不良品にあたる確率ー二項分布とポアソン分布ー
第6回	担当教員	西川 哲夫 気の毒なのっぽ氏は何%かー正規分布ー
第7回	担当教員	西川 哲夫 女性が大いペアの割合ー正規分布の再生性ー
第8回	担当教員	西川 哲夫 中間テスト
第9回	担当教員	西川 哲夫 箱の中のりんごの重さはどれほどか（その1）ー標準偏差が既知のときの区 間推定ー
第10回	担当教員	西川 哲夫 箱の中のりんごの重さはどれほどか（その2）ー標準偏差が未知のときの区 間推定ー
第11回	担当教員	西川 哲夫 香水の匂いはかぎ分けられるかー仮説検定のロジックー
第12回	担当教員	西川 哲夫 内容量表示のごまかしをみつけるーt検定ー
第13回	担当教員	西川 哲夫 ジャンケンの実力は本物かー χ^2 乗検定ー
第14回	担当教員	西川 哲夫 その薬の効き目は確かかーF検定と対応のない2群のt検定ー
第15回	担当教員	西川 哲夫 総身に知恵はまわるのかー相関と回帰ー

評価方法とフィードバック方法

講義中に課す課題と宿題を10%、中間テストを30%、定期試験を60%として成績評価を行う。中間テストについては翌週解説と講評を行う。

参考書

参考文献

『統計のはなし』 大村 平 日科技連 ¥1,700

実務経験の有無

この科目は研究所での研究員としての実務経験を有する教員がその実務経験を活かし、講義においても研究的思考を植え付けられるよう指導する科目です。

その他

- 統計学は本質的に数学です。この科目を履修するにあたっては、高等学校「数学A」の「場合の数と確率」を完全に理解していることが必須条件です。
- 授業内に課された練習問題を、Excelを使って計算したりグラフを作成したりしながら解くことによって、確実に統計解析の方法と考え方を理解してもらいます。
- これは別に統計学に限ったことではありませんが、授業を聴いただけでその日の内容を完全に理解できるとは限りません。わからないことがあれば遠慮なく教員にぶつけて下さい。いくらでも対応します。

講義コード	0004701
講義名	情報処理演習II〔月4〕
(副題)	
代表ナンバリングコード	50S01-1018SE-00
講義開講時期	後期
講義区分	演習
基準単位数	1
時間	30.00
対象学年	1・2
必修/選択	選択
担当教員	

氏名

岡部 拓哉

総合学習目標

前期の「情報処理演習I」では基礎的な情報処理技術を一通り学習するのに対して、後期の「情報処理演習II」ではより進んだ内容を学習します。具体的には、Wordのアウトライン機能を使ったレポートや論文といった長い文書の作成の仕方、Excelによる表の作成やグラフ化機能の詳細、大量のデータを管理する際有用な機能、統計解析の初歩を学びます。また、簡単なプログラミングとしてHTML言語でホームページを作成し、ホームページの成り立ちも理解してもらいます。

GoogleClassroomにアップされた課題を、大学の情報処理教室や自宅のパソコンを使用して完成させ、期限までに提出（GoogleClassroomにアップ）してもらいます。

（該当するディプロマポリシー：健康科学部DP3-①）

個別学習目標

- 1) Wordによるレポート・論文形式の文書の作成ができる。
- 2) Excelを用いてデータの管理・グラフ化、初歩的な統計解析ができる。
- 3) HTML言語を理解して、簡単なホームページが作成できる。

ディプロマポリシー

	◎：強く該当する ○：該当する 空欄：該当しない
【健康科学部DP1 知識・理解】① 豊かな感性を持ち、相手の立場に立った思いやりを備え、他の人たちと相互に支え合うことができる。	
【健康科学部DP1 知識・理解】② 他者を尊重することができ、異なる文化、価値観の多様性を受け入れることができる。	
【健康科学部DP2 思考・判断】① 健康を回復する手助けとして、健康レベルに応じて必要な知識・技術を用い、的確な医療の実践ができ、医療専門職として社会で貢献できる。	

【健康科学部DP3 技能・表現】① 医療職としての知識や技術の向上を目指し、研鑽を続けることができる。	○
【健康科学部DP3 技能・表現】② 質の高い医療の実践のため、他の専門職との連携に配慮し、チーム医療の一員として力を発揮できる。	
【健康科学部DP4 関心・意欲・態度】① 地域の医療の諸課題とその背景を理解し、地域医療に貢献することができる。	

授業計画

第1回	担当 教員	岡部 拓哉 ガイダンス、前期の復習
第2回	担当 教員	岡部 拓哉 Wordのアウトライン機能の利用：レポート・論文形式の文書の作成
第3回	担当 教員	岡部 拓哉 Wordの差し込み印刷機能の利用：宛名ラベル、名刺の作成
第4回	担当 教員	岡部 拓哉 Excelによるデータ管理・処理（1）表の作成・編集
第5回	担当 教員	岡部 拓哉 Excelによるデータ管理・処理（2）見やすいグラフの作成
第6回	担当 教員	岡部 拓哉 Excelによるデータ管理・処理（3）関数の活用
第7回	担当 教員	岡部 拓哉 Excelによるデータ管理・処理（4）複数ワークシートの連携操作
第8回	担当 教員	岡部 拓哉 Excelによるデータ管理・処理（5）データの抽出・並びかえ、ピボットテーブルの利用
第9回	担当 教員	岡部 拓哉 Excelによるデータ管理・処理（6）統計解析入門①：近似曲線とその活用
第10回	担当 教員	岡部 拓哉 Excelによるデータ管理・処理（7）統計解析入門②：度数分布表とヒストグラム
第11回	担当 教員	岡部 拓哉 Excelによるデータ管理・処理（8）統計解析入門③：平均値と中央値、標準偏差
第12回	担当 教員	岡部 拓哉 Excelによるデータ管理・処理（9）統計解析入門④：相関分析
第13回	担当 教員	岡部 拓哉 PowerPointによる効果的なプレゼンテーションスライドの作成
第14回	担当 教員	岡部 拓哉 ホームページの作り方（1）：HTMLファイルから作る（書式設定、図や表の挿入、リンクの貼り方）
第15回	担当 教員	岡部 拓哉 ホームページの作り方（2）：ホームページビルダーで作る

評価方法とフィードバック方法

課題をもとに成績を評価する。

参考書

参考文献

「マンガでわかる統計学」高橋信、トレンドプロ オーム社 ¥2,200

「マンガでわかるナースの統計学」田久浩志、小島隆矢、こやまけいこ、ビーコム オーム社 ¥2,530

実務経験の有無

この科目は情報処理の実務経験を有する教員がその実務経験を活かし、実践的教育を行っている科目です。

その他

- GoogleClassroomに、作業の内容・手順を詳細に記述した資料をアップします。基本的には、資料だけを頼りに作業を進められるようになっていますが、もしわからないことがあれば担当教員が質問に応じます。
- 前期の「情報処理演習I」に比べて後期の「情報処理演習II」は技術的に格段に難しくなります。また、Excelによる統計解析では数学的な要素も多少入ってきます。
- 必要最小限の技術は前期の「演習I」で身に付くので、必ずしも「演習II」を選択する必要はないでしょう。ただし、理学療法学科の学生は、2年時の専門科目でExcelを多用するのでこの授業を履修しておいた方がよいかもしれません。

担当教員実務経験の有無， 有

講義コード	0004703
講義名	情報処理演習II〔月5〕
(副題)	
代表ナンバリングコード	50S01-1018SE-01
講義開講時期	後期
講義区分	演習
基準単位数	1
時間	30.00
対象学年	1・2
必修/選択	選択
担当教員	

氏名

岡部 拓哉

総合学習目標

前期の「情報処理演習I」では基礎的な情報処理技術を一通り学習するのに対して、後期の「情報処理演習II」ではより進んだ内容を学習します。具体的には、Wordのアウトライン機能を使ったレポートや論文といった長い文書の作成の仕方、Excelによる表の作成やグラフ化機能の詳細、大量のデータを管理する際有用な機能、統計解析の初歩を学びます。また、簡単なプログラミングとしてHTML言語でホームページを作成し、ホームページの成り立ちも理解してもらいます。

GoogleClassroomにアップされた課題を、大学の情報処理教室や自宅のパソコンを使用して完成させ、期限までに提出（GoogleClassroomにアップ）してもらいます。

（該当するディプロマポリシー：健康科学部DP3-①）

個別学習目標

- 1) Wordによるレポート・論文形式の文書の作成ができる。
- 2) Excelを用いてデータの管理・グラフ化、初歩的な統計解析ができる。
- 3) HTML言語を理解して、簡単なホームページが作成できる。

ディプロマポリシー

	◎：強く該当する ○：該当する 空欄：該当しない
【健康科学部DP1 知識・理解】① 豊かな感性を持ち、相手の立場に立った思いやりを備え、他の人たちと相互に支え合うことができる。	
【健康科学部DP1 知識・理解】② 他者を尊重することができ、異なる文化、価値観の多様性を受け入れることができる。	
【健康科学部DP2 思考・判断】① 健康を回復する手助けとして、健康レベルに応じて必要な知識・技術を用い、的確な医療の実践ができ、医療専門職として社会で貢献できる。	

【健康科学部DP3 技能・表現】① 医療職としての知識や技術の向上を目指し、研鑽を続けることができる。	○
【健康科学部DP3 技能・表現】② 質の高い医療の実践のため、他の専門職との連携に配慮し、チーム医療の一員として力を発揮できる。	
【健康科学部DP4 関心・意欲・態度】① 地域の医療の諸課題とその背景を理解し、地域医療に貢献することができる。	

授業計画

第1回	担当 教員	岡部 拓哉 ガイダンス、前期の復習
第2回	担当 教員	岡部 拓哉 Wordのアウトライン機能の利用：レポート・論文形式の文書の作成
第3回	担当 教員	岡部 拓哉 Wordの差し込み印刷機能の利用：宛名ラベル、名刺の作成
第4回	担当 教員	岡部 拓哉 Excelによるデータ管理・処理（1）表の作成・編集
第5回	担当 教員	岡部 拓哉 Excelによるデータ管理・処理（2）見やすいグラフの作成
第6回	担当 教員	岡部 拓哉 Excelによるデータ管理・処理（3）関数の活用
第7回	担当 教員	岡部 拓哉 Excelによるデータ管理・処理（4）複数ワークシートの連携操作
第8回	担当 教員	岡部 拓哉 Excelによるデータ管理・処理（5）データの抽出・並びかえ、ピボットテーブルの利用
第9回	担当 教員	岡部 拓哉 Excelによるデータ管理・処理（6）統計解析入門①：近似曲線とその活用
第10回	担当 教員	岡部 拓哉 Excelによるデータ管理・処理（7）統計解析入門②：度数分布表とヒストグラム
第11回	担当 教員	岡部 拓哉 Excelによるデータ管理・処理（8）統計解析入門③：平均値と中央値、標準偏差
第12回	担当 教員	岡部 拓哉 Excelによるデータ管理・処理（9）統計解析入門④：相関分析
第13回	担当 教員	岡部 拓哉 PowerPointによる効果的なプレゼンテーションスライドの作成
第14回	担当 教員	岡部 拓哉 ホームページの作り方（1）：HTMLファイルから作る（書式設定、図や表の挿入、リンクの貼り方）
第15回	担当 教員	岡部 拓哉 ホームページの作り方（2）：ホームページビルダーで作る

評価方法とフィードバック方法

課題をもとに成績を評価する。

参考書

参考文献

「マンガでわかる統計学」高橋信、トレンドプロ オーム社 ¥2,200

「マンガでわかるナースの統計学」田久浩志、小島隆矢、こやまけいこ、ビーコム オーム社 ¥2,530

実務経験の有無

この科目は情報処理の実務経験を有する教員がその実務経験を活かし、実践的教育を行っている科目です。

その他

- GoogleClassroomに、作業の内容・手順を詳細に記述した資料をアップします。基本的には、資料だけを頼りに作業を進められるようになっていますが、もしわからないことがあれば担当教員が質問に応じます。
- 前期の「情報処理演習I」に比べて後期の「情報処理演習II」は技術的に格段に難しくなります。また、Excelによる統計解析では数学的な要素も多少入ってきます。
- 必要最小限の技術は前期の「演習I」で身に付くので、必ずしも「演習II」を選択する必要はないでしょう。ただし、理学療法学科の学生は、2年時の専門科目でExcelを多用するのでこの授業を履修しておいた方がよいかもしれません。

担当教員実務経験の有無， 有

講義コード	0004704
講義名	情報処理演習II〔金5〕
(副題)	
代表ナンバリングコード	50S01-1018SE-02
講義開講時期	後期
講義区分	演習
基準単位数	1
時間	30.00
対象学年	1・2
必修/選択	選択
担当教員	

氏名

西川 哲夫

総合学習目標

前期の「情報処理演習I」では基礎的な情報処理技術を一通り学習するのに対して、後期の「情報処理演習II」ではより進んだ内容を学習します。具体的には、Wordのアウトライン機能を使ったレポートや論文といった長い文書の作成の仕方、Excelによる表の作成やグラフ化機能の詳細、大量のデータを管理する際有用な機能、統計解析の初歩を学びます。また、簡単なプログラミングとしてHTML言語でホームページを作成し、ホームページの成り立ちも理解してもらいます。

個別学習目標

- 1) Wordによるレポート・論文形式の文書の作成ができる。
- 2) Excelを用いてデータの管理・グラフ化、初歩的な統計解析ができる。
- 3) HTML言語を理解して、簡単なホームページが作成できる。

ディプロマポリシー

	◎：強く該当する ○：該当する 空欄：該当しない
【健康科学部DP1 知識・理解】① 豊かな感性を持ち、相手の立場に立った思いやりを備え、他の人たちと相互に支え合うことができる。	
【健康科学部DP1 知識・理解】② 他者を尊重することができ、異なる文化、価値観の多様性を受け入れることができる。	
【健康科学部DP2 思考・判断】① 健康を回復する手助けとして、健康レベルに応じて必要な知識・技術を用い、的確な医療の実践ができ、医療専門職として社会で貢献できる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】① 医療職としての知識や技術の向上を目指し、研鑽を続けることができる。	○
【健康科学部DP3 技能・表現】② 質の高い医療の実践のため、他の専門職との連携に配慮し、チーム医療の一員として力を発揮できる。	
【健康科学部DP4 関心・意欲・態度】① 地域の医療の諸課題とその背景を理解し、	

地域医療に貢献することができる。

授業計画

第1回	担当 教員	西川 哲夫 ガイダンス、前期の復習
第2回	担当 教員	西川 哲夫 Wordのアウトライン機能の利用：レポート・論文形式の文書の作成
第3回	担当 教員	西川 哲夫 Wordの差し込み印刷機能の利用：宛名ラベル、名刺の作成
第4回	担当 教員	西川 哲夫 Excelによるデータ管理・処理（1）表の作成・編集
第5回	担当 教員	西川 哲夫 Excelによるデータ管理・処理（2）見やすいグラフの作成
第6回	担当 教員	西川 哲夫 Excelによるデータ管理・処理（3）関数の活用
第7回	担当 教員	西川 哲夫 Excelによるデータ管理・処理（4）複数ワークシートの連携操作
第8回	担当 教員	西川 哲夫 Excelによるデータ管理・処理（5）データの抽出・並び替え、ピボットテーブルの利用
第9回	担当 教員	西川 哲夫 Excelによるデータ管理・処理（6）統計解析入門①：近似曲線とその活用
第10回	担当 教員	西川 哲夫 Excelによるデータ管理・処理（7）統計解析入門②：度数分布表とヒストグラム
第11回	担当 教員	西川 哲夫 Excelによるデータ管理・処理（8）統計解析入門③：平均値と中央値、標準偏差
第12回	担当 教員	西川 哲夫 Excelによるデータ管理・処理（9）統計解析入門④：相関分析
第13回	担当 教員	西川 哲夫 PowerPointによる効果的なプレゼンテーションスライドの作成
第14回	担当 教員	西川 哲夫 ホームページの作り方（1）：HTMLファイルから作る（書式設定、図や表の挿入、リンクの貼り方）
第15回	担当 教員	西川 哲夫 ホームページの作り方（2）：ホームページビルダーで作る

評価方法とフィードバック方法

課題をもとに成績を評価する。

参考書

参考文献

「マンガでわかる統計学」高橋信、トレンドプロ オーム社 ¥2, 100

「マンガでわかるナースの統計学」田久浩志、小島隆矢、こやまけいこ、ビーコム オーム社 ¥2, 310

その他

• GoogleClassroomに、作業の内容・手順を詳細に記述した資料をアップします。基本的には、資

料だけを頼りに作業を進められるようになっていますが、もしわからないことがあれば担当教員が質問に応じます。

- 前期の「情報処理演習I」に比べて後期の「情報処理演習II」は技術的に格段に難しくなります。また、Excelによる統計解析では数学的な要素も多少入ってきます。
- 必要最小限の技術は前期の「演習I」で身に付くので、必ずしも「演習II」を選択する必要はないでしょう。ただし、理学療法学科の学生は、2年時の専門科目で Excelを多用するのでこの授業を履修しておいた方がよいかもしれません。

講義コード	0004705
講義名	情報処理演習II〔火5〕
(副題)	
代表ナンバリングコード	50S01-1018SE-03
講義開講時期	後期
講義区分	演習
基準単位数	1
時間	30.00
対象学年	1・2
必修/選択	選択
担当教員	

氏名

西川 哲夫

総合学習目標

前期の「情報処理演習I」では基礎的な情報処理技術を一通り学習するのに対して、後期の「情報処理演習II」ではより進んだ内容を学習します。具体的には、Wordのアウトライン機能を使ったレポートや論文といった長い文書の作成の仕方、Excelによる表の作成やグラフ化機能の詳細、大量のデータを管理する際有用な機能、統計解析の初歩を学びます。また、簡単なプログラミングとしてHTML言語でホームページを作成し、ホームページの成り立ちも理解してもらいます。

個別学習目標

- 1) Wordによるレポート・論文形式の文書の作成ができる。
- 2) Excelを用いてデータの管理・グラフ化、初歩的な統計解析ができる。
- 3) HTML言語を理解して、簡単なホームページが作成できる。

ディプロマポリシー

	◎：強く該当する ○：該当する 空欄：該当しない
【健康科学部DP1 知識・理解】① 豊かな感性を持ち、相手の立場に立った思いやりを備え、他の人たちと相互に支え合うことができる。	
【健康科学部DP1 知識・理解】② 他者を尊重することができ、異なる文化、価値観の多様性を受け入れることができる。	
【健康科学部DP2 思考・判断】① 健康を回復する手助けとして、健康レベルに応じて必要な知識・技術を用い、的確な医療の実践ができ、医療専門職として社会で貢献できる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】① 医療職としての知識や技術の向上を目指し、研鑽を続けることができる。	○
【健康科学部DP3 技能・表現】② 質の高い医療の実践のため、他の専門職との連携に配慮し、チーム医療の一員として力を発揮できる。	
【健康科学部DP4 関心・意欲・態度】① 地域の医療の諸課題とその背景を理解し、	

地域医療に貢献することができる。

授業計画

第1回	担当 教員	西川 哲夫 ガイダンス、前期の復習
第2回	担当 教員	西川 哲夫 Wordのアウトライン機能の利用：レポート・論文形式の文書の作成
第3回	担当 教員	西川 哲夫 Wordの差し込み印刷機能の利用：宛名ラベル、名刺の作成
第4回	担当 教員	西川 哲夫 Excelによるデータ管理・処理（1）表の作成・編集
第5回	担当 教員	西川 哲夫 Excelによるデータ管理・処理（2）見やすいグラフの作成
第6回	担当 教員	西川 哲夫 Excelによるデータ管理・処理（3）関数の活用
第7回	担当 教員	西川 哲夫 Excelによるデータ管理・処理（4）複数ワークシートの連携操作
第8回	担当 教員	西川 哲夫 Excelによるデータ管理・処理（5）データの抽出・並びかえ、ピボットテーブルの利用
第9回	担当 教員	西川 哲夫 Excelによるデータ管理・処理（6）統計解析入門①：近似曲線とその活用
第10回	担当 教員	西川 哲夫 Excelによるデータ管理・処理（7）統計解析入門②：度数分布表とヒストグラム
第11回	担当 教員	西川 哲夫 Excelによるデータ管理・処理（8）統計解析入門③：平均値と中央値、標準偏差
第12回	担当 教員	西川 哲夫 Excelによるデータ管理・処理（9）統計解析入門④：相関分析
第13回	担当 教員	西川 哲夫 PowerPointによる効果的なプレゼンテーションスライドの作成
第14回	担当 教員	西川 哲夫 ホームページの作り方（1）：HTMLファイルから作る（書式設定、図や表の挿入、リンクの貼り方）
第15回	担当 教員	西川 哲夫 ホームページの作り方（2）：ホームページビルダーで作る

評価方法とフィードバック方法

課題をもとに成績を評価する。

参考書

参考文献

「マンガでわかる統計学」高橋信、トレンドプロ オーム社 ¥2, 100

「マンガでわかるナースの統計学」田久浩志、小島隆矢、こやまけいこ、ビーコム オーム社 ¥2, 310

その他

• GoogleClassroomに、作業の内容・手順を詳細に記述した資料をアップします。基本的には、資

料だけを頼りに作業を進められるようになっていますが、もしわからないことがあれば担当教員が質問に応じます。

- 前期の「情報処理演習I」に比べて後期の「情報処理演習II」は技術的に格段に難しくなります。また、Excelによる統計解析では数学的な要素も多少入ってきます。
- 必要最小限の技術は前期の「演習I」で身に付くので、必ずしも「演習II」を選択する必要はないでしょう。ただし、理学療法学科の学生は、2年時の専門科目で Excelを多用するのでこの授業を履修しておいた方がよいかもしれません。

講義コード	0004706
講義名	情報処理演習II〔火4〕
(副題)	
代表ナンバリングコード	50S01-1018SE-04
講義開講時期	後期
講義区分	演習
基準単位数	1
時間	30.00
対象学年	1・2
必修/選択	選択
担当教員	

氏名

西川 哲夫

総合学習目標

前期の「情報処理演習I」では基礎的な情報処理技術を一通り学習するのに対して、後期の「情報処理演習II」ではより進んだ内容を学習します。具体的には、Wordのアウトライン機能を使ったレポートや論文といった長い文書の作成の仕方、Excelによる表の作成やグラフ化機能の詳細、大量のデータを管理する際有用な機能、統計解析の初歩を学びます。また、簡単なプログラミングとしてHTML言語でホームページを作成し、ホームページの成り立ちも理解してもらいます。

個別学習目標

- 1) Wordによるレポート・論文形式の文書の作成ができる。
- 2) Excelを用いてデータの管理・グラフ化、初歩的な統計解析ができる。
- 3) HTML言語を理解して、簡単なホームページが作成できる。

ディプロマポリシー

	◎：強く該当する ○：該当する 空欄：該当しない
【健康科学部DP1 知識・理解】① 豊かな感性を持ち、相手の立場に立った思いやりを備え、他の人たちと相互に支え合うことができる。	
【健康科学部DP1 知識・理解】② 他者を尊重することができ、異なる文化、価値観の多様性を受け入れることができる。	
【健康科学部DP2 思考・判断】① 健康を回復する手助けとして、健康レベルに応じて必要な知識・技術を用い、的確な医療の実践ができ、医療専門職として社会で貢献できる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】① 医療職としての知識や技術の向上を目指し、研鑽を続けることができる。	○
【健康科学部DP3 技能・表現】② 質の高い医療の実践のため、他の専門職との連携に配慮し、チーム医療の一員として力を発揮できる。	
【健康科学部DP4 関心・意欲・態度】① 地域の医療の諸課題とその背景を理解し、	

地域医療に貢献することができる。

授業計画

第1回	担当 教員	西川 哲夫 ガイダンス、前期の復習
第2回	担当 教員	西川 哲夫 Wordのアウトライン機能の利用：レポート・論文形式の文書の作成
第3回	担当 教員	西川 哲夫 Wordの差し込み印刷機能の利用：宛名ラベル、名刺の作成
第4回	担当 教員	西川 哲夫 Excelによるデータ管理・処理（1）表の作成・編集
第5回	担当 教員	西川 哲夫 Excelによるデータ管理・処理（2）見やすいグラフの作成
第6回	担当 教員	西川 哲夫 Excelによるデータ管理・処理（3）関数の活用
第7回	担当 教員	西川 哲夫 Excelによるデータ管理・処理（4）複数ワークシートの連携操作
第8回	担当 教員	西川 哲夫 Excelによるデータ管理・処理（5）データの抽出・並びかえ、ピボットテーブルの利用
第9回	担当 教員	西川 哲夫 Excelによるデータ管理・処理（6）統計解析入門①：近似曲線とその活用
第10回	担当 教員	西川 哲夫 Excelによるデータ管理・処理（7）統計解析入門②：度数分布表とヒストグラム
第11回	担当 教員	西川 哲夫 Excelによるデータ管理・処理（8）統計解析入門③：平均値と中央値、標準偏差
第12回	担当 教員	西川 哲夫 Excelによるデータ管理・処理（9）統計解析入門④：相関分析
第13回	担当 教員	西川 哲夫 PowerPointによる効果的なプレゼンテーションスライドの作成
第14回	担当 教員	西川 哲夫 ホームページの作り方（1）：HTMLファイルから作る（書式設定、図や表の挿入、リンクの貼り方）
第15回	担当 教員	西川 哲夫 ホームページの作り方（2）：ホームページビルダーで作る

評価方法とフィードバック方法

課題をもとに成績を評価する。

参考書

参考文献

「マンガでわかる統計学」高橋信、トレンドプロ オーム社 ¥2, 100

「マンガでわかるナースの統計学」田久浩志、小島隆矢、こやまけいこ、ビーコム オーム社 ¥2, 310

その他

• GoogleClassroomに、作業の内容・手順を詳細に記述した資料をアップします。基本的には、資

料だけを頼りに作業を進められるようになっていますが、もしわからないことがあれば担当教員が質問に応じます。

- 前期の「情報処理演習I」に比べて後期の「情報処理演習II」は技術的に格段に難しくなります。また、Excelによる統計解析では数学的な要素も多少入ってきます。
- 必要最小限の技術は前期の「演習I」で身に付くので、必ずしも「演習II」を選択する必要はないでしょう。ただし、理学療法学科の学生は、2年時の専門科目でExcelを多用するのでこの授業を履修しておいた方がよいかもしれません。

講義コード	0005401
講義名	体育実技（体づくり運動）
(副題)	
代表ナンバリングコード	50P01-1023FE-00
講義開講時期	前期
講義区分	実技
基準単位数	1
時間	30.00
対象学年	1
必修/選択	選択
担当教員	

氏名

金丸 雄介

山田 利彦

長谷川 龍成

総合学習目標

「体づくり運動」は学校体育の一運動領域である。平成10年度の学習指導要領改訂において、心と体を一体として捉えることを重視し、それまでの「体操」領域が改められ、小学校第5学年以降に「体ほぐしの運動」と「体力を高める運動」から構成される「体づくり運動」として示されました。

現在、平成29年告示の新学習指導要領のもと「体づくり運動(体づくりの運動遊び)」は小学校第1学年から高等学校第3学年に渡り実施されており「体ほぐしの運動(遊び)」と「多様な動きを作る運動(遊び)」「体の動きを高める運動」「実社会に生かす運動の計画」で構成されている。「体づくり運動」の授業を通じて、生涯にわたる心身の健康の保持増進や豊かなスポーツライフの実現を重視する考え方を身につけることや、体力や技能の程度、年齢や性別及び障害の有無等にかかわらず、運動やスポーツの多様な楽しみ方が共有できる資質・能力が育成できることを具体的な実践例を体験しながら理解する。また、将来、保健体育科(体育科)教員となった際に指導に生かせることを目的とする。

通常はクラスを3～4つのグループに分けて、3名ほどの教員が1グループずつ輪番制で担当し、安全且つ効率よく学生により良い指導を行えるよう進める(受講人数によってグループ数は調整する)。

個別学習目標

- ①「体づくり運動」の授業のねらいと内容を明確に理解できる
- ②「体ほぐしの運動(遊び)」の具体的な実践を通して理論と方法を理解できる
- ③「多様な動きを作る運動(遊び)」「体の動きを高める運動」「実社会に生かす運動の計画」の具体的な実践を通して理論と方法を理解できる
- ④模擬授業を行い、学んだ事を生かしながら授業の組み立て及び実践ができる
- ⑤授業で学んだ知識や方法を実生活でも生かし、健康な学生生活につなげることができる

ディプロマポリシー

◎：強く該当する
○：該

	当する 空欄： 該当し ない
【健康科学部DP1 知識・理解】① 豊かな感性を持ち、相手の立場に立った思いやりを備え、他の人たちと相互に支え合うことができる。	◎
【健康科学部DP1 知識・理解】② 他者を尊重することができ、異なる文化、価値観の多様性を受け入れることができる。	◎
【健康科学部DP2 思考・判断】① 健康を回復する手助けとして、健康レベルに応じて必要な知識・技術を用い、的確な医療の実践ができ、医療専門職として社会で貢献できる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】① 医療職としての知識や技術の向上を目指し、研鑽を続けることができる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】② 質の高い医療の実践のため、他の専門職との連携に配慮し、チーム医療の一員として力を発揮できる。	○
【健康科学部DP4 関心・意欲・態度】① 地域の医療の諸課題とその背景を理解し、地域医療に貢献することができる。	

授業計画

第1回	担当 教員	金丸 雄介 山田 利彦 長谷川 龍成 ガイダンス【金丸：Aグループ(以下A)、山田：Bグループ(以下B)、長谷川：Cグループ(以下C)】
	内容	授業の進行方法、試験方法、評価基準、授業における注意点について説明する。教員、学生の自己紹介を行い、授業の準備を行う。
第2回	担当 教員	金丸 雄介 山田 利彦 長谷川 龍成 講義：「体づくり運動」のねらいと内容【金丸：B 山田：C 長谷川：A】
	内容	「体づくり運動」のねらいと内容を理論的に学ぶ。
第3回	担当 教員	金丸 雄介 山田 利彦 長谷川 龍成 実技：「体ほぐしの運動(遊び)」「多様な動きを作る運動(遊び)」「体の動きを高める運動」の実践(ボールを活用して)【金丸：C 山田：A 長谷川：B】AL:B, D
	内容	ボールを活用した「体ほぐしの運動(遊び)」「多様な動きを作る運動(遊び)」「体の動きを高める運動」を実際に体験し、その効果と実際に体感する。
第4回	担当 教員	金丸 雄介 山田 利彦 長谷川 龍成 実技：「体ほぐしの運動(遊び)」「多様な動きを作る運動(遊び)」「体の動きを高める運動」の実践(ペアでの運動を主に)【金丸：A 山田：B 長谷川：C】AL:B, D
	内容	ペアでの運動を主にした「体ほぐしの運動(遊び)」「多様な動きを作る運動(遊び)」「体の動きを高める運動」を体験し、その効果と実際に体感する。マット運動につながる運動や様々な転がり方などを学ぶ。
第5回	担当 教員	金丸 雄介 山田 利彦 長谷川 龍成 実技：「体ほぐしの運動(遊び)」「多様な動きを作る運動(遊び)」「体の動きを高める運動」の実践(グループでの運動を主にした)【金丸：B 山田：C 長谷

		川：A】AL:B, D
	内容	グループでの運動を主にした「体ほぐしの運動(遊び)」「多様な動きを作る運動(遊び)」「体の動きを高める運動」を体験し、その効果と実際に体感する。
第6回	担当教員	金丸 雄介 山田 利彦 長谷川 龍成 実技：「体ほぐしの運動(遊び)」「多様な動きを作る運動(遊び)」「体の動きを高める運動」の実践(グランドでの活動)【金丸：C 山田：A 長谷川：B】AL:B, D
	内容	屋外で有効な運動を主にした「体ほぐしの運動(遊び)」「多様な動きを作る運動(遊び)」「体の動きを高める運動」を体験し、その効果と実際に体感する。
第7回	担当教員	金丸 雄介 山田 利彦 長谷川 龍成 実技：「体ほぐしの運動(遊び)」「多様な動きを作る運動(遊び)」「体の動きを高める運動」の実践(ゲームを主体に)【金丸：C 山田：A 長谷川：B】AL:B, D
	内容	ゲームや伝承遊びを取り入れた「体ほぐしの運動(遊び)」「多様な動きを作る運動(遊び)」「体の動きを高める運動」を体験し、その効果と実際に体感する。
第8回	担当教員	金丸 雄介 山田 利彦 長谷川 龍成 実技：「体の動きを高める運動」の実践(器具を使ったトレーニング)と「実生活に生かす運動の計画」【金丸：B 山田：C 長谷川：A】AL:B, D
	内容	器具を使ったトレーニングで「体力を高める運動」を体験し、その効果と実際に体感する。また「実生活に生かす運動の計画」を学ぶ。
第9回	担当教員	金丸 雄介 山田 利彦 長谷川 龍成 実技：「体力を高める運動」の実践(自重やペアでのトレーニング)と「実生活に生かす運動の計画」【金丸：C 山田：A 長谷川：B】AL:B, D
	内容	自重やペアでのトレーニングで「体力を高める運動」を体験し、その効果と実際に体感する。また「実生活に生かす運動の計画」を学ぶ。
第10回	担当教員	金丸 雄介 山田 利彦 長谷川 龍成 実技：「体力を高める運動」の実践(ラン&サーキットトレーニング)と「実社会に生かす運動の計画」【金丸：C 山田：A 長谷川：B】AL:B, D
	内容	ランニングを活用したトレーニングやサーキットトレーニングで「体力を高める運動」を実際に体験し、その効果と実際に体感する。また「実社会に生かす運動の計画」を学ぶ。
第11回	担当教員	金丸 雄介 山田 利彦 長谷川 龍成 模擬授業説明及び準備【金丸：B 山田：C 長谷川：A】AL:B, D
	内容	模擬授業についてのルールや注意点を説明し、模擬授業の準備を行う。
第12回	担当教員	金丸 雄介 山田 利彦 長谷川 龍成 模擬授業実践(A班が担当)【金丸・山田・長谷川】AL:B, D
	内容	A班が模擬授業を実施する。他の班は生徒役として参加しつつ、授業を観察し各自評価を行う。 模擬授業を実施した班は、実施後に振り返りを行い、より良い授業を行えるよう改善点を探る。

第13回	担当 教員	金丸 雄介 山田 利彦 長谷川 龍成 模擬授業実践(B班が担当)【金丸・山田・長谷川】AL:B, D
	内容	B班が模擬授業を実施する。他の班は生徒役として参加しつつ、授業を観察し各自評価を行う。 模擬授業を実施した班は、実施後に振り返りを行い、より良い授業を行えるよう改善点を探る。
第14回	担当 教員	金丸 雄介 山田 利彦 長谷川 龍成 模擬授業実践(C班が担当)【金丸・山田・長谷川】AL:B, D
	内容	C班が模擬授業を実施する。他の班は生徒役として参加しつつ、授業を観察し各自評価を行う。 模擬授業を実施した班は、実施後に振り返りを行い、より良い授業を行えるよう改善点を探る。
第15回	担当 教員	金丸 雄介 山田 利彦 長谷川 龍成 模擬授業実践(D班が担当)と総括【金丸・山田・長谷川】AL:B, D *3班でグループを分けた場合は、模擬授業総括と各班の授業改善策の模索を行う。
	内容	D班が模擬授業を実施する。他の班は生徒役として参加しつつ、授業を観察し各自評価を行う。模擬授業を実施した班は、実施後に振り返りを行い、より良い授業を行えるよう改善点を探る。各班模擬授業の評価を含めて、総まとめを行う。

評価方法とフィードバック方法

授業毎の理解度(40%) 模擬授業(20%)と筆記テスト(40%)の結果をもとに総合的に評価する。

教科書

なし

参考書

『子どもにおける「体づくり運動」の基礎と実践』 著者・編集者：三村寛一 出版社：嵯峨野書院 定価：2,750円

『すぐ使える体ほぐしの運動136選』 著者・編集者：池田延行監修 出版社：明治図書 定価：1,760円

参考サイト：「アクティブ チャイルド プログラム」,日本スポーツ協会(JSPO),
<https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/acp/>

オフィスアワー

月曜日・3限・体育師範室
金曜日・1限・体育師範室
その他随時

実務経験の有無

この科目は、小学生から一般(大人)まで幅広い年代を対象に活動していた運動教室(柔道教室)での指導経験を元に、実際に行っていた運動等を授業に取り入れ、豊かなスポーツライフの実現に向けて、多様な人々が楽しむことができ、運動が好きになる授業内容の提案や声かけのテクニック等の実践的教育を行っている科目です。

その他

- ・保健体育科の教職必修授業である為、教職志望の学生に見合った授業を実施する。
- ・受講人数が過剰となった場合は、教職志望の学生を優先し、人数の調整をはかることがあ

る。

- ・体育館での実技を中心に授業を行いますので、運動のできる服装を準備すること。
- ・体育館で行いますが、畳の上でおおよその授業を行います。よって畳の衛生に十分配慮すること。
- ・グラウンドでの授業の際(1回程度)は運動のできるシューズも持参のこと。
- ・クラスはA～Dの4グループ程度に分けて、3名ほどの教員が1グループずつ持ち回り、少人数、個別対応を増やすことで安全管理の徹底、また理解度の向上を目指す。各グループは授業内で振り分けることとする。
- ・模擬授業に関しては、3名ほどの教員が同時に授業観察をし、受講学生と共に評価採点にあたる。

実技授業時の新型コロナウイルス感染拡大予防対策等に関しては、大学の方針に従い徹底して行っていく。

講義コード	0005501
講義名	体育実技（陸上競技）
(副題)	
代表ナンバリングコード	50P01-1024IE-00
講義開講時期	後期
講義区分	実技
基準単位数	1
時間	30.00
対象学年	2
必修/選択	選択
担当教員	

氏名

横山 格郎

野田 哲由

菅沼 徳夫

総合学習目標

陸上競技の基本的な種目特性やルールを理解し、生涯スポーツとして実践できるようになる

【整復医療・トレーナー学科DP1-①、DP3-①、DP4に該当する。】

個別学習目標

100m、400mリレー、ハードル走、1500m（1000m）等の自己記録の更新を目指し、どうやったら記録を更新できるかを考えながら練習し、挑戦する。

ディプロマポリシー

	◎：強く該当する ○：該当する 空欄：該当しない
【健康科学部DP1 知識・理解】① 豊かな感性を持ち、相手の立場に立った思いやりを備え、他の人たちと相互に支え合うことができる。	◎
【健康科学部DP1 知識・理解】② 他者を尊重することができ、異なる文化、価値観の多様性を受け入れることができる。	◎
【健康科学部DP2 思考・判断】① 健康を回復する手助けとして、健康レベルに応じて必要な知識・技術を用い、的確な医療の実践ができ、医療専門職として社会で貢献できる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】① 医療職としての知識や技術の向上を目指し、研鑽を続けることができる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】② 質の高い医療の実践のため、他の専門職との連携に配慮し、チーム医療の一員として力を発揮できる。	○
【健康科学部DP4 関心・意欲・態度】① 地域の医療の諸課題とその背景を理解し、地域医療に貢献することができる。	

授業計画

第1回	担当教員	横山 格郎 野田 哲由 菅沼 徳夫 ガイダンス【菅沼30分・横山30分・野田30分】
	内容	ガイダンスを行う。野田；授業の進め方、諸注意事項等。横山；陸上競技各種目についてのルール及び保健体育教員に必要な陸上競技の知識について。菅沼；陸上競技の中高校での指導案の書き方について。場所；大学講義室
第2回	担当教員	横山 格郎 野田 哲由 100m走 走動作の基本【横山90分・野田90分】
	内容	走りの基本フォームの習得および走動作の基本をどう生徒に教えていくか。コーチングのレクチャーを主目的に行います。スキル別に2グループに分けて行います。 上級グループ；野田担当。上級グループ以外；横山担当
第3回	担当教員	横山 格郎 野田 哲由 100m走 クラウチングスタートからの加速疾走【横山・野田】
	内容	スターティングブロックからのスタートの練習を主目的に行います。上級グループ；野田担当。上級グループ以外；横山担当
第4回	担当教員	横山 格郎 野田 哲由 100m走 記録測定【横山・野田】
	内容	100m走の中間走、フィニッシュまでの練習。いかにスピードを維持できるかの練習方法の行い方を主に学びます。最後に記録測定を行います。上級グループ；野田担当。上級グループ以外；横山担当
第5回	担当教員	横山 格郎 野田 哲由 ハードル走の基本【横山・野田】
	内容	ハードリングの技術について。ハードリング時のフォームを主目的に学びます。 上級グループ；野田担当。上級グループ以外；横山担当
第6回	担当教員	横山 格郎 野田 哲由 ハードル走の練習方法【横山・野田】
	内容	中高校体育授業でのハードルの練習方法の紹介および実際を行います。上級グループ；野田担当。上級グループ以外；横山担当
第7回	担当教員	横山 格郎 野田 哲由 ハードル走 記録測定【横山・野田】
	内容	ハードルの総合的な練習後、記録測定を行います。上級グループ；野田担当。上級グループ以外；横山担当
第8回	担当教員	横山 格郎 野田 哲由 100mリレー① バトンパス【横山・野田】
	内容	リレー競技の種目説明および重点的にバトンパスの技術練習（受け渡し）を行います。全体指導；横山90分、横山先生の補助担当(個別指導担当)；野田

第9回	担当教員	横山 格郎 野田 哲由 100mリレー② リレーの指導法【横山・野田】
	内容	中高校体育授業でリレー競技における指導の注意点を学ぶと共に学生の代表に実際の指導(模擬授業)を行ってもらおう。全体指導：横山90分、横山先生の補助担当(個別指導担当) ;野田
第10回	担当教員	横山 格郎 野田 哲由 100mリレー③ 記録測定【横山・野田】
	内容	バトンおよびリレー競技指導法の成果を見るために、チームごとに100m×4リレーの記録測定を行う。全体指導：横山90分、横山先生の補助担当(個別指導担当) ;野田
第11回	担当教員	横山 格郎 野田 哲由 400m×4リレー 記録測定【横山・野田】
	内容	第10回に引き続き、マイルリレーについて100m×4リレーとの違いと、ペース配分について指導方法を学ぶとともに、記録測定を行う。全体指導：横山90分、横山先生の補助担当(個別指導担当) ;野田
第12回	担当教員	横山 格郎 野田 哲由 長距離走①【横山・野田】
	内容	マラソン始め1500m走までの種目説明と共に長距離走の走り方(フォーム)の習得を目的に行う。上級グループ ;野田担当。上級グループ以外 ;横山担当
第13回	担当教員	横山 格郎 野田 哲由 長距離走②【横山・野田】
	内容	陸上トラックにて長距離走を行う。(5km~10km)。各自の能力に応じて長距離を走る。上級グループ ;野田担当。上級グループ以外 ;横山担当
第14回	担当教員	横山 格郎 野田 哲由 長距離走③【横山・野田】
	内容	ロード走の長距離走を行う。総合公園にてアップダウンコース及び海岸沿いのコースを各自の能力に応じて走る。上級グループ ;野田担当。上級グループ以外 ;横山担当
第15回	担当教員	横山 格郎 野田 哲由 1500M (男子)、1000M (女子) 記録測定【横山・野田】
	内容	男子1, 500m、女子1, 000mの記録を測定する。それぞれピストル係、記録係、審判法も交代で行う。全体指導：横山90分、横山先生の補助担当(個別指導担当) ;野田
第16回	担当教員	菅沼 徳夫 指導案作成【菅沼】
		中学校、高等学校保健体育の陸上授業での指導案の作成方法。個別競技(短距離)

	内容	走、中・長距離走、ハードル、走り高跳び、走り幅跳び、砲丸投げ等の授業の組み立て方を中心に学ぶ)
第17回	担当教員	菅沼 徳夫 指導案まとめ【菅沼】
	内容	学生個人が該当種目を決めて、指導案を作成し発表、クラス全体で指導案についての討論を行う。

評価方法とフィードバック方法

【菅沼】

練習方法・指導方法に関する理解度を評価するための指導案作成（50%）による総合評価。

【横山・野田】

実技種目の達成記録および習熟レベルの到達状況（50%）

教科書

テキスト
なし

参考書

『陸上競技指導教本アンダー16・19[初級編] 基礎から身に付く陸上競技』

公益財団法人日本陸上競技連盟 1900円＋税

『陸上競技指導教本アンダー16・19[上級編] レベルアップの陸上競技』

公益財団法人日本陸上競技連盟 1900円＋税

実務経験の有無

この科目は、中等教育機関で保健体育教諭の経験のある教員と陸上競技の経験のある教員が損実務経験を活かし、実践的教育を行っている科目です。

その他

・主は整復医療・トレーナー学科の保健体育教員資格の教職科目となります。

理学療法学科の学生も指導案作成に加わってもらいます。将来、理学療法士としてリハビリテーション計画等を立案する際に役立つ講義です。

・グラウンド(タータン設備)の関係で夏・冬の集中授業となります。(浦安市陸上競技場を予定)。第1回ガイダンス、14, 15回目の指導案作成は大学教室にて行います。

・雨天の場合でも原則、行います。暴風雨等の注意報が出されている場合は、体育委員に連絡します。

・着替え、タオル、飲料水等各自で必要なものは準備してください。

・タータン施設での授業になりますが、陸上スパイクは禁止とします。ランニングシューズの着用をお願いします。

担当教員実務経験の有無, 有

講義コード	0005601
講義名	体育実技（器械運動）
(副題)	
代表ナンバリングコード	50P01-1025IE-00
講義開講時期	後期
講義区分	実技
基準単位数	1
時間	30.00
対象学年	1
必修/選択	選択
担当教員	

氏名

田中 光

総合学習目標

器械運動については、器械運動全般に取り組む準備段階の練習法や基本を紹介し、技術向上には段階的、系統的な取り組みが重要であることの理解を深める。

個別学習目標

器械運動、縄跳びの技術習得、指導法について学ぶ。縄跳びについては、大縄やダブルダッチを経験することにより、跳ぶ力を楽しく学習し、結果的に縄跳び実践力向上に繋がるよう工夫を試みる。また器械運動の技の習得と指導法について学ぶ。

ディプロマポリシー

	◎：強く該当する ○：該当する 空欄：該当しない
【健康科学部DP1 知識・理解】① 豊かな感性を持ち、相手の立場に立った思いやりを備え、他の人たちと相互に支え合うことができる。	◎
【健康科学部DP1 知識・理解】② 他者を尊重することができ、異なる文化、価値観の多様性を受け入れることができる。	◎
【健康科学部DP2 思考・判断】① 健康を回復する手助けとして、健康レベルに応じて必要な知識・技術を用い、的確な医療の実践ができ、医療専門職として社会で貢献できる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】① 医療職としての知識や技術の向上を目指し、研鑽を続けることができる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】② 質の高い医療の実践のため、他の専門職との連携に配慮し、チーム医療の一員として力を発揮できる。	○
【健康科学部DP4 関心・意欲・態度】① 地域の医療の諸課題とその背景を理解し、地域医療に貢献することができる。	

授業計画

担当 田中 光

第1回	教員	オリエンテーション
	内容	授業の目標・方針ならびに授業展開の説明
第2回	担当教員	田中 光 体づくり運動
	内容	体づくり運動について学ぶ
第3回	担当教員	田中 光 マット運動①
	内容	マット運動を行う準備段階の体操・身体をコントロールする能力をアップする体操・前転や後転の指導法・開脚前転や開脚後転の指導法・側転の指導法・倒立前転の指導法
第4回	担当教員	田中 光 マット運動②
	内容	マット運動を行う準備段階の体操・身体をコントロールする能力をアップする体操・前転や後転の指導法・開脚前転や開脚後転の指導法・側転の指導法・倒立前転の指導法
第5回	担当教員	田中 光 マット運動③
	内容	マット運動を行う準備段階の体操・身体をコントロールする能力をアップする体操・前転や後転の指導法・開脚前転や開脚後転の指導法・側転の指導法・倒立前転の指導法
第6回	担当教員	田中 光 跳び箱①
	内容	跳び箱の基本・開脚跳び・抱え込み跳び・台上前転
第7回	担当教員	田中 光 跳び箱②
	内容	跳び箱の基本・開脚跳び・抱え込み跳び・台上前転
第8回	担当教員	田中 光 跳び箱③
	内容	跳び箱の基本・開脚跳び・抱え込み跳び・台上前転
第9回	担当教員	田中 光 鉄棒①

	内容	鉄棒を行う準備段階の体操・支持力アップに繋がる体操・逆上がりの指導法
第10回	担当教員	田中 光 鉄棒②
	内容	鉄棒を行う準備段階の体操・支持力アップに繋がる体操・逆上がりの指導法
第11回	担当教員	田中 光 鉄棒③
	内容	鉄棒を行う準備段階の体操・支持力アップに繋がる体操・逆上がりの指導法
第12回	担当教員	田中 光 総合練習①
	内容	器械運動と前跳び・後ろ跳びの実践・二重跳びの実践と指導法・後ろ二重跳びの実践と指導法・大縄・ダブルダッチ
第13回	担当教員	田中 光 総合練習②
	内容	器械運動と前跳び・後ろ跳びの実践・二重跳びの実践と指導法・後ろ二重跳びの実践と指導法・大縄・ダブルダッチ
第14回	担当教員	田中 光 総合練習③
	内容	器械運動と前跳び・後ろ跳びの実践・二重跳びの実践と指導法・後ろ二重跳びの実践と指導法・大縄・ダブルダッチ
第15回	担当教員	田中 光 実技・まとめ・総括
	内容	実技・まとめ・総括

評価方法とフィードバック方法

授業への参加・貢献（60%）、実技テスト（40%）などで総合的に評価。

教科書

【教科書／Text books】

田中光著、ひかる先生のやさしい体育（2007、PHP）1, 296円（税込）

ティーチャーヒカルプログラム2（2011東京書籍WEBショップ）1, 080円（税込）

※教科書は購入しなくても良いです

【参考書／Reference books】

田中光著、これならできる！前転・後転・側転のコツ（2007、学事ブックレット）

田中光著、母と子の1分間体操（2007、海竜社）

参考書

【教科書／Text books】

田中光著、ひかる先生のやさしい体育（2007、PHP）1, 296円（税込）

ティーチャーヒカルプログラム2（2011東京書籍WEBショップ）1, 080円（税込）

※教科書は購入しなくても良いです

【参考書／Reference books】

田中光著、これならできる！前転・後転・側転のコツ（2007、学事ブックレット）

田中光著、母と子の1分間体操（2007、海竜社）

その他

コロナの状況次第ではオンデマンド形式での実施や対面授業も半分程度の人数にクラス分けをする可能性があります。

講義コード	0005701
講義名	体育実技（サッカー）
(副題)	
代表ナンバリングコード	50P01-1026IE-00
講義開講時期	後期
講義区分	実技
基準単位数	1
時間	30.00
対象学年	2
必修/選択	選択
担当教員	

氏名

野田 哲由

総合学習目標

サッカーのスポーツ特性やルールを理解し、要求される技術・戦術・体力の習得とともに、安全かつ楽しく、ゲームが行えるようにする。同時に、生涯スポーツとして運動習慣を身に付ける

個別学習目標

- ①サッカーの個人技術の向上
- ②チームを通してのチーム戦術を理解し、組織的攻防が出来るようになる
- ③サッカーを通して生涯スポーツの重要性を学ぶ

ディプロマポリシー

	◎：強く該当する ○：該当する 空欄：該当しない
【健康科学部DP1 知識・理解】① 豊かな感性を持ち、相手の立場に立った思いやりを備え、他の人たちと相互に支え合うことができる。	◎
【健康科学部DP1 知識・理解】② 他者を尊重することができ、異なる文化、価値観の多様性を受け入れることができる。	◎
【健康科学部DP2 思考・判断】① 健康を回復する手助けとして、健康レベルに応じて必要な知識・技術を用い、的確な医療の実践ができ、医療専門職として社会で貢献できる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】① 医療職としての知識や技術の向上を目指し、研鑽を続けることができる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】② 質の高い医療の実践のため、他の専門職との連携に配慮し、チーム医療の一員として力を発揮できる。	○
【健康科学部DP4 関心・意欲・態度】① 地域の医療の諸課題とその背景を理解し、地域医療に貢献することができる。	◎

授業計画

第1回	担当教員	野田 哲由 授業概要説明（オリエンテーション）
	内容	授業講義の進め方およびグループ分けを行います。 指導案の作成方法模擬授業の順番等を決めます。【講義】
第2回	担当教員	野田 哲由 サッカーの歴史とルール・システム・競技場について
	内容	サッカーの歴史(世界・日本) およびルール解説。ならびに中・高校での指導方法の注意点、指導案の書き方について学ぶ。【講義】
第3回	担当教員	野田 哲由 個人技術（リフティング、ドリブル、キック）
	内容	サッカーの基礎となる個人技術の習得。標記のリフティング、ドリブル、キック、スローイン、ヘディング等について練習する。【実技】
第4回	担当教員	野田 哲由 個人技術（パス、シュート）
	内容	個人およびグループでの技術の習得。2人でのパス～多人数でのパス練習。パスからのシュート練習(多彩なパターン) を行う。【実技】
第5回	担当教員	野田 哲由 ゴールキーパーの役割と技術、審判方法の実際
	内容	サッカーでは特殊なポジションとなるGK（唯一手を使用できる）。GKの練習方法を行います、また、後半には審判の実際の試合での動き方(主審・副審) を学びます。【実技】
第6回	担当教員	野田 哲由 烏かごを中心に（狭い中での攻防）
	内容	範囲を限定しての攻守の基本である、グリッド(烏かご) を用いての2：2、3：1、5：2などを行い、チーム攻防の基本となる練習方法を取得する。【実技】
第7回	担当教員	野田 哲由 ゴールをつけての攻防
	内容	第6回の烏かごからゴールをつけての狭い範囲での攻防を行う。主にシュートに意識を持たせる。【実技】
第8回	担当教員	野田 哲由 対人技術（攻撃）
	内容	1：1、2：1など個人でのドリブル突破、パスを使つてのワンツーパスからの

	容	攻撃を主に学ぶ。【実技】
第9回	担当教員	野田 哲由 対人技術（守備）
	内容	個人での守備（1：1）を中心に2：2、3：2など数的有利、数的不利等の状況の守備について学ぶ。【実技】
第10回	担当教員	野田 哲由 グループスキル（攻撃）
	内容	ドリブルからのシュート、クロスからのシュートなどチームとして攻撃の多彩なパターンからの攻撃練習方法を学ぶ。【実技】
第11回	担当教員	野田 哲由 グループスキル（守備）
	内容	多人数(チーム)での守備の行い方、数的不利の場合等の守備を学ぶ。【実技】
第12回	担当教員	野田 哲由 試合運営とチーム戦術（攻守の切り替え）
	内容	グループに分けてリーグ戦の運営を行う。各自の審判技術向上も併せて行う。
第13回	担当教員	野田 哲由 チーム戦術①（守備）
	内容	第12回に引き続き、試合を行う。今回は特に守備に重点を置いて中高校生を指導する際の注意点を学ぶ。【実技】
第14回	担当教員	野田 哲由 チーム戦術②（攻撃）
	内容	第12回、13回に引き続き試合を行う。今回は特に攻撃に重点を置いて中高校生を指導する際の注意点を学ぶ。【実技】
第15回	担当教員	野田 哲由 実技・まとめ・総括
	内容	個人技術の実技試験を行う。実技試験3種目：①リフティング連続20回以上、②ドリブルからのシュート、③インサイドパスのフォーム。

評価方法とフィードバック方法

筆記試験(ルール等) (20%)、指導案(20%) および実技試験 (20%×3種目) にて総合 (100%) 評価する

教科書

なし

参考書

実践サッカー指導教本 加治淳二 星雲社 1, 200円+税

実務経験の有無

この科目は中等教育機関で保健体育教諭の実務経験とサッカー競技の経験を有する教員がその実務経験を活かし、実践的教育を行っている科目です。

その他

- ① 大学グラウンドまたは外部グラウンドにて集中授業にて開講する。詳細日程等については掲示板にて発表する
- ② 授業には、スポーツ活動に相応しいウエアで参加すること
- ③ サッカーシューズあるいはアップシューズを持参すること
- ④ 雨天時は教室に変更するので、掲示板を見ること
- ⑤ 健康状態が良くないときは申し出ること
- ⑥ 授業にペットボトル（飲料水など）を必ず持参し、こまめに水分補給に努めること（授業中に指示します）
- ⑦ 整復医療・トレーナー学科の保健体育教員資格取得の教職科目となりますが、理学療法学科もリハビリテーション計画の立案等で役立つ実技となります。積極的に参加をしてください。

講義コード	0005801
講義名	体育実技（柔道）
(副題)	
代表ナンバリングコード	50P01-1027SE-00
講義開講時期	後期
講義区分	実技
基準単位数	1
時間	30.00
対象学年	2
必修/選択	選択
担当教員	

氏名

金丸 雄介

山田 利彦

長谷川 龍成

総合学習目標

平成24年度より中学校体育にて武道が必修となり、今まで以上に武道の持つ教育的価値が見直されている。日本国固有の文化財であり、オリンピック競技でもある柔道の技術の習熟、柔道精神を理解することを目的とする。また、保健体育科教員を志す学生を中心に、柔道の授業をいかに安全に、且つ、いかに生徒達に興味を持たせながら理解させることが出来るかに着眼し、その指導法の習得を目指す。

クラスを3~4つ程度のグループに分けて、3名ほどの教員が1グループずつ担当し、安全且つ効率よく学生により良い指導を行えるよう進める。

個別学習目標

- ①「柔道」の授業のねらいと内容を理解できる
- ②「柔道」の具体的な実践を通して理論と精神を理解できる
- ③「柔道指導法」の具体的な実践を通して理論と方法を理解できる
- ④模擬授業を行い、学んだ事を生かしながら、安全に配慮した柔道授業の組み立て及び実践が出来る
- ⑤授業で学んだ知識や方法を実生活でも生かし、健康な学生生活につなげる。

ディプロマポリシー

	◎：強く該当する ○：該当する 空欄：該当しない
【健康科学部DP1 知識・理解】① 豊かな感性を持ち、相手の立場に立った思いやりを備え、他の人たちと相互に支え合うことができる。	◎
【健康科学部DP1 知識・理解】② 他者を尊重することができ、異なる文化、価値観	◎

の多様性を受け入れることができる。		
【健康科学部DP2 思考・判断】①健康を回復する手助けとして、健康レベルに応じて必要な知識・技術を用い、的確な医療の実践ができ、医療専門職として社会で貢献できる。		
【健康科学部DP3 技能・表現】① 医療職としての知識や技術の向上を目指し、研鑽を続けることができる。		
【健康科学部DP3 技能・表現】②質の高い医療の実践のため、他の専門職との連携に配慮し、チーム医療の一員として力を発揮できる。		○
【健康科学部DP4 関心・意欲・態度】①地域の医療の諸課題とその背景を理解し、地域医療に貢献することができる。		

授業計画

第1回	担当教員	金丸 雄介 山田 利彦 長谷川 龍成 ガイダンスと柔道指導のDVD鑑賞による柔道指導への初歩的知識の復習【金丸：Aグループ(以下A)、山田：Bグループ(以下B)、長谷川：Cグループ(以下C)】
	内容	授業の進行方法、試験方法、評価基準、授業においての注意点について説明する。DVD「Judo in School Education ~The Spread of Judo in Japan~」を鑑賞し、柔道実技を実施するにあたっての基礎的知識を復習する。
第2回	担当教員	金丸 雄介 山田 利彦 長谷川 龍成 柔道の基本的な姿勢、礼法、移動方法、体さばき等の指導【金丸：B、山田：C、長谷川：A】AL:D
	内容	柔道の基本技術である姿勢、礼法、移動方法、体さばき、受身(後受身)等を、学生に指導役としてモデリングさせ、その後に教員による理論の解説を行い、指導方法を学ぶ。担当教員を交えた中で、学生同士で実技練習、新たな指導方法の模索を行う。
第3回	担当教員	金丸 雄介 山田 利彦 長谷川 龍成 受身の指導法(後受身、横受身、前受身)【金丸：C、山田：A、長谷川：B】AL:D
	内容	受身(後受身、横受身、前受身)等を学生に指導役としてモデリングさせ、その後に教員による理論の解説を行い、指導方法を学ぶ。担当教員を交えた中で、学生同士で実技練習、新たな指導方法の模索を行う。
第4回	担当教員	金丸 雄介 山田 利彦 受身の指導法(前回り受身)【金丸：A・C、山田：B】AL:D
	内容	受身(前回り受身)等を学生に指導役としてモデリングさせ、その後に教員による理論の解説を行い、指導方法を学ぶ。担当教員を交えた中で、学生同士で実技練習、新たな指導方法の模索を行う。
第5回	担当教員	金丸 雄介 山田 利彦 長谷川 龍成 代表的な投技、固技の指導法(出足払、大腰、袈裟固とその逃げ方)【金丸：B、山田：C、長谷川：A】AL:D
	内容	代表的な投技、固技(出足払、大腰、袈裟固とその逃げ方)等を学生に指導役としてモデリングさせ、その後に教員による理論の解説を行い、指導方法を学ぶ。担当教員を交えた中で、学生同士で実技練習、新たな指導方法の模索を行う。柔道実技指導の際の注意点(段階指導やハラスメント事例)も併せて学ぶ。

第6回	担当教員	金丸 雄介 山田 利彦 長谷川 龍成 代表的な投技、固技の指導法(大外刈、背負投、後袈裟固とその逃げ方)【金丸：C、山田：A、長谷川：B】AL:D
	内容	代表的な投技、固技(大外刈、背負投、後袈裟固とその逃げ方)等を学生に指導役としてモデリングさせ、その後に教員による理論の解説を行い、指導方法を学ぶ。担当教員を交えた中で、学生同士で実技練習、新たな指導方法の模索を行う。大外刈の学習と合わせて、頭部外傷をはじめとする柔道事故の発生起点と安全配慮義務を学ぶ。
第7回	担当教員	金丸 雄介 山田 利彦 長谷川 龍成 代表的な投技、固技の指導法(支釣込足、膝車、横四方固とその逃げ方)【金丸：A、山田：B、長谷川：C】AL:D
	内容	代表的な投技、固技(支釣込足、膝車、横四方固とその逃げ方)等を学生に指導役としてモデリングさせ、その後に教員による理論の解説を行い、指導方法を学ぶ。担当教員を交えた中で、学生同士で実技練習、新たな指導方法の模索を行う。
第8回	担当教員	金丸 雄介 山田 利彦 代表的な投技、固技の指導法(払腰、内股、縦四方固とその逃げ方)【金丸：B・C、山田：A】AL:D
	内容	代表的な投技、固技(払腰、内股、縦四方固とその逃げ方)等を学生に指導役としてモデリングさせ、その後に教員による理論の解説を行い、指導方法を学ぶ。担当教員を交えた中で、学生同士で実技練習、新たな指導方法の模索を行う。
第9回	担当教員	金丸 雄介 山田 利彦 長谷川 龍成 代表的な投技、固技の指導法(大内刈、その他の技の模範演技、肩固とその逃げ方)【金丸：C、山田：A、長谷川：B】AL:D
	内容	代表的な投技、固技(大内刈等、その他の技の模範演技、肩固とその逃げ方)等を学生に指導役としてモデリングさせ、その後に教員による理論の解説を行い、指導方法を学ぶ。担当教員を交えた中で、学生同士で実技練習、新たな指導方法の模索を行う。
第10回	担当教員	金丸 雄介 山田 利彦 長谷川 龍成 代表的な投技、固技の練習方法(打込、投入、その他の練習法、固技「世界一周」)【金丸：A・山田：B、長谷川：C】AL:D
	内容	代表的な練習方法(打込、投入、その他の練習法、固技「世界一周」)について教員による理論の解説を行い、指導方法を学ぶ。担当教員を交えた中で、学生同士で実技練習、新たな指導方法の模索を行う。また、生徒の年齢や発達段階に応じた指導を関係理論と共に学ぶ。
第11回	担当教員	金丸 雄介 山田 利彦 模擬授業の説明と準備、柔道のルールについての理解、模擬試合【金丸：BC、山田：A】AL:B, D
	内容	模擬授業についてのルールや注意点を説明し、模擬授業の準備を行う。柔道の試合審判規定(国際、国内の相違点も含む内容)を学び、柔道の審判法を理解する。
第12回	担当教員	金丸 雄介 山田 利彦 長谷川 龍成 模擬授業実践(A班が担当)【金丸・山田・長谷川】AL:B, D
		A班が模擬授業を実施する。他の班は生徒役として参加しつつ、授業を観察し各自

	内容	評価を行う。 模擬授業担当班は実施後に振り返りを行う。
第13回	担当教員	金丸 雄介 山田 利彦 長谷川 龍成 模擬授業実践(B班が担当)【金丸・山田・長谷川】AL:B, D
	内容	B班が模擬授業を実施する。他の班は生徒役として参加しつつ、授業を観察し各自評価を行う。 模擬授業担当班は実施後に振り返りを行う。
第14回	担当教員	金丸 雄介 山田 利彦 長谷川 龍成 模擬授業実践(C班が担当)【金丸・山田・長谷川】AL:B, D
	内容	C班が模擬授業を実施する。他の班は生徒役として参加しつつ、授業を観察し各自評価を行う。 模擬授業担当班は実施後に振り返りを行う。
第15回	担当教員	金丸 雄介 山田 利彦 長谷川 龍成 模擬授業実践(D班が担当)と模擬授業総括【金丸・山田・長谷川】AL:B, D
	内容	D班が模擬授業を実施する。他の班は生徒役として参加しつつ、授業を観察し各自評価を行う。授業の最後に各班における授業内容の振り返りを行い、フィードバックを行う。

評価方法とフィードバック方法

授業毎の習熟度及び理解度（40%）、模擬授業（20%）と筆記テスト(40%)の結果をもとに総合的に評価する。

教科書

なし

参考書

『これで完ぺき！柔道』 著者・編集者：金丸雄介 出版社：ベースボールマガジン社 定価：1, 620円

『柔道の安全指導 2020年第5版』 発行：公益財団法人 全日本柔道連盟 全日本柔道連盟ホームページよりダウンロード可能な資料

『柔道上達BOOK』 著者・編集者：小俣幸嗣 出版社：成美堂出版 定価：1, 188円

オフィスアワー

月曜日・3限・体育師範室

水曜日・1限・体育師範室

その他随時

実務経験の有無

この科目は35年以上にわたり柔道を修行しており、世界大会での入賞経験を有し、さらに小学生から世界トップクラスの選手を対象に10年以上の柔道指導経験を有する教員が、その実務経験を活かし、実践的教育を行っている科目です。

その他

保健体育科の教職必修授業である為、教職志望の学生に見合った授業を実施する。

柔道経験を有する者が望ましい。

授業は柔道衣で行うため、各自柔道衣と帯を用意すること。

クラスはA～Cの3グループ程度に分けて、3名の教員が1グループずつ持ち回り、少人数、個別対応を増やすことで安全管理の徹底、また理解度の向上を目指す。各グループは授業内で振り分けることとする。

模擬授業に関しては、3名の教員が同時に授業観察をし、評価採点にあたる。

実技授業時の新型コロナウイルス感染拡大予防対策に関しては、全日本柔道連盟の指針、千葉県柔道連盟の通達、大学の方針に従い徹底していきます。

講義コード	0005901
講義名	体育実技（ダンス）
(副題)	
代表ナンバリングコード	50P01-1028IE-00
講義開講時期	後期
講義区分	実技
基準単位数	1
時間	30.00
対象学年	1
必修/選択	選択
担当教員	

氏名

田巻 以津香

総合学習目標

ダンスにおいては、「からだで表現する」という価値を学ぶことにより、一人一人が個性や能力を十分に活かしながら心身を拓き、快い躍動感や精一杯の動きを楽しむことができる。そしてこれらの活動が結果的に体力の向上にもつながるといった特性を持っている。こういったダンスの特性により、間口が広く置くが深い生涯スポーツとしても大きな可能性を持っていることを理解し、自由に踊ることができ、豊かに表現できる「からだ」と「こころ」の育成を目指す。

また、中学校学習指導要領においては、ダンスは1・2年次における必修領域となっている。学習指導要領におけるダンスは「創作ダンス」「フォークダンス」「現代的なリズムのダンス」から構成されており、イメージを捉えた表現や踊りを通じた交流をねらいとしている。このようなダンス領域の指導法を学ぶことで言葉のみならず身体を使ったコミュニケーション能力を身につけることも目指す。

具体的には、ダンスの基本的な技術、そして指導技術を修得しながら知識理解を深め、2人組から大人数グループまで、常に他者と関わり合いながら授業が展開される。教材資料や講義でインプットした知識をその場でからだを以てアウトプットしていく実習型の授業である。本授業をとおして、実践能力・指導法を養うだけでなく、補完体育教師または運動・スポーツに関わる指導者としての資質向上を目指すことを目標とする。

個別学習目標

① ダンスに関する知識、理解

- ・学習指導要領における「ダンス」の位置付け、特性、ねらいが理解できる。
- ・「誰でもダンスが踊れる」という方法論が理解できる。

② ダンスの実践力

- ・ダンスの実践を通して、からだところのつながりを理解できる。
- ・ひとまとまりの動きを堂々と他者に対して発表し、からだを使った表現ができる。
- ・学んだ課題をからだを通して理解し、作品化することができる。

③ ダンスの指導力

- ・対象やねらいに応じたダンスの指導プログラム作成が理解できる。
- ・対象やねらいに応じたダンスの指導が理解できる。

ディプロマポリシー

◎：強く該当する
○：該当する
空欄：

	該当しない
【健康科学部DP1 知識・理解】①豊かな感性を持ち、相手の立場に立った思いやりを備え、他の人たちと相互に支え合うことができる。	◎
【健康科学部DP1 知識・理解】②他者を尊重することができ、異なる文化、価値観の多様性を受け入れることができる。	◎
【健康科学部DP2 思考・判断】①健康を回復する手助けとして、健康レベルに応じて必要な知識・技術を用い、的確な医療の実践ができ、医療専門職として社会で貢献できる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】①医療職としての知識や技術の向上を目指し、研鑽を続けることができる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】②質の高い医療の実践のため、他の専門職との連携に配慮し、チーム医療の一員として力を発揮できる。	○
【健康科学部DP4 関心・意欲・態度】①地域の医療の諸課題とその背景を理解し、地域医療に貢献することができる。	

授業計画

第1回	担当 教員	田巻 以津香 【オリエンテーション／ダンスの特性について】
	内容	・授業の概要を説明する。 ・ダンスの歴史や多様性及び舞踊教育の変遷について学ぶ。 ・学習指導要領におけるダンスの位置付けを学ぶ。
第2回	担当 教員	田巻 以津香 【ダンスの導入／学習指導要領ダイジェスト】
	内容	・学習指導要領に示される「創作ダンス」「フォークダンス」「現代的なリズムのダンス」を一通り体験することで、内容を理解する。
第3回	担当 教員	田巻 以津香 【ダンスウォーミングアップ】
	内容	・ダンスにおけるウォーミングアップについて学ぶ。 ・8-4-2-1のリズムw-up, ざっくり体操等の実践を通し、ダンス指導におけるウォーミングアップの位置付けを学ぶ。
第4回	担当 教員	田巻 以津香 【ダンス指導理論 ¹ :4つのくずし／現代的なリズムのダンス ¹ (ロックのリズム)】
	内容	・ダンス指導におけるキーワードである「4つのくずし」について学ぶ。 ・現代的なリズムのダンスの中のロックのリズムで踊る。
第5回	担当 教員	田巻 以津香 【現代的なリズムのダンス ² (ヒップホップのリズム)】
	内容	・現代的なリズムのダンスの中のヒップホップのリズムで踊る。
第6回	担当 教員	田巻 以津香 【ダンスの理論 ² 】
	内容	・ダンスの学習過程, ダンスキーワード, 評価について学ぶ。 ・現代的なリズムのダンスにおける「ヒップホップ」について学ぶ。
第7回	担当 教員	田巻 以津香 【現代的なリズムのダンス ³ (フレーズを踊る)】
	内容	・第4回, 第5回で学んだ各リズムの特徴を捉えた動きを連続させ, ひとまとまりのフレーズを踊る。
第8回	担当 教員	田巻 以津香 【フォークダンス／現代的なリズムのダンス ⁴ (フレーズを踊る)】
	内容	・第4回, 第5回で学んだ各リズムの特徴を捉えた動きを連続させ, オリジナル

		のひとまとまりのフレーズを創り発表する。
第9回	担当 教員	田巻 以津香 【創作ダンス1（対極の動きを手がかりに：走る-止まる／見る）】
	内容	・対極の動きを手がかりにした表現を学ぶ。 ・対極の動きの例として「走る-止まる」, 「走る-見る」をとりあげる。
第10回	担当 教員	田巻 以津香 【創作ダンス2（ものを手がかりに：新聞紙）】
	内容	・ものを手がかりにした表現を学ぶ。 ・ものの例として新聞紙をとりあげ, 新聞紙の動きを手がかりに自身のからだの動きを開発し動きのボキャブラリーを増やす。
第11回	担当 教員	田巻 以津香 【創作ダンス3（身近なテーマから1：スポーツ名場面集）】
	内容	・身近なテーマを題材に表現を学ぶ。 ・身近なテーマの例としてスポーツ名場面集を取り上げる。ダイナミックな動き, メリハリのある動き, デフォルメを学ぶ。
第12回	担当 教員	田巻 以津香 【創作ダンス4（動きの連続からダンス作品へ）】
	内容	・第9回, 第10回, 第11回で学んだ表現方法を連続させ, ひとまとまりの表現・作品へとつなげる方法を学ぶ。
第13回	担当 教員	田巻 以津香 【作品創作1】
	内容	・第1回から第12回の学びを振り返り, グループによるオリジナル作品の創作を進める。 ・創作作品ジャンル, 使用音楽, 作品全体の流れ, 場面展開を決める。
第14回	担当 教員	田巻 以津香 【作品創作2】
	内容	・第1回から第12回の学びを振り返り, グループによるオリジナル作品の創作を進める。 ・場面ごとの展開, 細かな動きを決め, 作品としての完成度を高める。
第15回	担当 教員	田巻 以津香 【作品発表（総括）／まとめ】
	内容	・各グループの創作作品を発表する。 ・第1回から第14回までの学びをまとめる。

評価方法とフィードバック方法

学修の記録：30%, 実技試験：50%, 最終レポート：20%をもとに総合的に評価する。
学修の記録は授業冒頭で解説・講評する。最終レポートはClassroomにて講評を掲載する。

教科書

なし

参考書

『舞踊学講義』舞踊教育研究会編（大修館書店）
『中学校学習指導要領解説』（文部科学省）
『学校体育実技指導資料集第9集 表現運動系及びダンス指導の手引き』（文部科学省）

その他

・体育実技にふさわしい服装で受講すること。
・室内シューズを持参すること。
・新聞紙1日分を持参すること。
・質問等はメールにて連絡すること。 (itsuka_t@tokai-u.jp)

講義コード	0006001
講義名	体育実技（水泳）
(副題)	
代表ナンバリングコード	50P01-1029IE-00
講義開講時期	後期
講義区分	実技
基準単位数	1
時間	30.00
対象学年	1
必修/選択	選択
担当教員	

氏名

馬場 宏輝

総合学習目標

- ・競泳4泳法を中心とした基礎的水泳能力を向上させる。
- ・水泳能力を身に付けるための指導法・指導力を向上させる。
- ・水中運動における安全管理能力を向上させる。

個別学習目標

- ・100m個人メドレー（スタート・ターンを含む）を、正しい泳法で完泳できる。
- ・水中で自分の身体を巧みに操ることができる（立ち泳ぎを含む）。
- ・安全管理・救助法について正しく理解し実践できる。

準備学修

実技の授業の前に、講義で使用した教材に目を通しておくこと（30分）
その日の実技授業を振り返り、講義で使用した教材にメモをすること（30分）

ディプロマポリシー

	◎：強く該当する ○：該当する 空欄：該当しない
【健康科学部DP1 知識・理解】① 豊かな感性を持ち、相手の立場に立った思いやりを備え、他の人たちと相互に支え合うことができる。	◎
【健康科学部DP1 知識・理解】② 他者を尊重することができ、異なる文化、価値観の多様性を受け入れることができる。	◎
【健康科学部DP2 思考・判断】① 健康を回復する手助けとして、健康レベルに応じて必要な知識・技術を用い、的確な医療の実践ができ、医療専門職として社会で貢献できる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】① 医療職としての知識や技術の向上を目指し、研鑽を続けることができる。	

【健康科学部DP3 技能・表現】②質の高い医療の実践のため、他の専門職との連携に配慮し、チーム医療の一員として力を発揮できる。	○
【健康科学部DP4 関心・意欲・態度】①地域の医療の諸課題とその背景を理解し、地域医療に貢献することができる。	

授業計画

第1回	担当教員	馬場 宏輝 水慣れの指導と練習
第2回	担当教員	馬場 宏輝 浮くための指導と練習
第3回	担当教員	馬場 宏輝 進むための姿勢づくりの指導と練習
第4回	担当教員	馬場 宏輝 クロールの指導と練習
第5回	担当教員	馬場 宏輝 背泳ぎの指導と練習
第6回	担当教員	馬場 宏輝 平泳ぎの指導と練習
第7回	担当教員	馬場 宏輝 立ち泳ぎと横泳ぎの指導と練習
第8回	担当教員	馬場 宏輝 バタフライの指導と練習
第9回	担当教員	馬場 宏輝 安全管理・救助法の指導と練習
第10回	担当教員	馬場 宏輝 個人メドレーの指導と練習
第11回	担当教員	馬場 宏輝 講義（水の特性）
第12回	担当教員	馬場 宏輝 講義（水中運動の特性）
第13回	担当教員	馬場 宏輝 講義（4泳法のメカニズム）
第14回	担当教員	馬場 宏輝 講義（水中運動の安全管理）
第15回	担当教員	馬場 宏輝 講義（まとめ）

評価方法とフィードバック方法

- ・実技試験50点(50%)：100m個人メドレーにおける正しい泳法
- ・授業外レポート50点(50%)：水泳理論・指導法と安全管理
- ・合計100点（100%）で総合的に評価する。

教科書

テキストは指定しない。適宜、授業テーマに沿ったプリントを配布する。

参考書

参考文献：水泳指導教本（大修館書店）公益財団法人日本水泳連盟

オフィスアワー

質問等はメールで受け付ける(h.baba@thu.ac.jp)

その他

- ・用具：水着（競泳用を準備すること）、水泳帽、水中メガネ、タオル等
- ・実技科目であるが、理論の習得の為に講義も行う。
- ・学生教育研究災害傷害保険等に加入していること
- ・健康診断を受診し、運動に支障がないことが証明されていること
- ・プール使用規定を守り、貴重品をプールに持参しないこと
- ・指導者の指示に従い、勝手な行動はしない（生命の危険が伴う）
- ・水泳中のコンタクトレンズの使用は避けること
- ・健康状態がよくないときは必ず申し出ること
- ・非常勤教員の為、質問等はメールで受け付ける（h.baba@thu.ac.jp）

担当教員実務経験の有無，有

講義コード	0006401
講義名	国文学
(副題)	
代表ナンバリングコード	50L01-1033SE-00
講義開講時期	後期
講義区分	講義
基準単位数	2
時間	30.00
対象学年	1・2
必修/選択	選択
担当教員	

氏名

今村 ゆずか

総合学習目標

国文学とはなんでしょうか。「日本で書かれた」あるいは「日本語で書かれた」「日本人が書いた」文学のことを国文学といいます。日本文学という言葉ならわかりやすいかもしれませんが、古典、中世、近代、近世、現代と日本の長い歴史の中でその時代を象徴するような作品が生み出されてきました。学校教育では国語科の学習でこれまでたくさんの作品と出会い、授業を通して作品のよさを味わってきたことだと思います。その中でも今でも思い出せる作品があったり、その作品をきっかけにさらに違う作品を読んだりした人もいるかもしれません。

作品との出会いは人との出会いと似ています。作品を通して作者の考え方や登場人物の考え方、作品の背景など得られるものはたくさんあり、自分の世界が広がります。そして、会社の人や利用者の方、患者さんや児童生徒とのコミュニケーションのきっかけになるかもしれません。また、そうして新たな読解の視点や価値観の違いに気が付き、自分がさらに広がっていくのです。作品を読んだり人とコミュニケーションをとったりすることは、自分以外のモノやヒトとの小さなそして最も身近な異文化コミュニケーションです。異文化との出会いによって喜びや怒り、否定や肯定など様々な感情を揺さぶられ、それぞれとの折り合いのつけ方を学んでいくことができます。そういった意味で、様々な作品やたくさんの人と出会い、「自分」をつくりながら、自分の物語を紡いでほしいと願っています。

そこで、本講義では様々な作品と出会い、感じ方や考えを交流することを通し、「自分」を支える一冊と出会い、よりよい生き方を考える一助となるような力をつけることを目指します。講義は、記事や作品を読み内容を理解することから始めて、疑問には自分なりの考察を、感想は批評や提言へと発展させる演習を行います。修了時には、言葉で自分の考えをより効果的に相手に伝えるようになることを目標とします。

本講義は以下のディプロマポリシーに対応することを意図しています。

- ・健康科学部DP1

個別学習目標

- ①読解力→文章を正しく読み、作者の考えや述べたいことを受け取る力の向上をめざします。
- ②自分の意見をもつ力→社会や日常生活でも「あなたはどうか考えるか」ということを問われる場面多々あります。いい悪いだけでなく、自分の考えをもつ練習をします。
- ③自分の考えを伝える力→どのような説明を足し、どの順序で話を展開していくとわかりやすいのかなど、自分の考えを相手に理解してもらうために文章に書き、発表します。
- ④質問する力→質問は相手を知りたいという気持ちの表れでもあります。疑問を感じて質問することで、より相手を理解することができるからです。同時に、相手や自分に新たな視点を提示することにもなります。発表と合わせて感想を伝え合い質問する力を高めていきます。

準備学修

【事前学修】

- ・事前配布された資料を読み、必要に応じて語句の意味や資料の背景等を調べる。(30分)
- ・資料の内容を理解し、資料に対する感想や疑問点を文章化する。(30分)

【事後学修】

- ・講義後に内容を振り返って新たな視点や考察を整理し、400字程度の文章にまとめる。(60分)

ディプロマポリシー

	◎：強く該当する ○：該当する 空欄：該当しない
【健康科学部DP1 知識・理解】① 豊かな感性を持ち、相手の立場に立った思いやりを備え、他の人たちと相互に支え合うことができる。	◎
【健康科学部DP1 知識・理解】② 他者を尊重することができ、異なる文化、価値観の多様性を受け入れることができる。	◎
【健康科学部DP2 思考・判断】① 健康を回復する手助けとして、健康レベルに応じて必要な知識・技術を用い、的確な医療の実践ができ、医療専門職として社会で貢献できる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】① 医療職としての知識や技術の向上を目指し、研鑽を続けることができる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】② 質の高い医療の実践のため、他の専門職との連携に配慮し、チーム医療の一員として力を発揮できる。	
【健康科学部DP4 関心・意欲・態度】① 地域の医療の諸課題とその背景を理解し、地域医療に貢献することができる。	

授業計画

第1回	担当教員	今村 ゆずか ガイダンス
	内容	15回の講義の流れと最終目標について
第2回	担当教員	今村 ゆずか 例題演習
	内容	新聞記事に疑問点を見つける方法、記事に対する感想・意見の書き方
第3回	担当教員	今村 ゆずか 演習①前半
	内容	・記事の内容理解と疑問・意見の文章化 ・他の履修者の疑問・感想の集約
第4回	担当教員	今村 ゆずか 演習①後半
	内容	・他の履修者の疑問・感想を参考にした自己の考察の再構築と文章化
第5回	担当教員	今村 ゆずか 演習②前半
	内容	・記事の内容理解と疑問・意見の文章化 ・他の履修者の疑問・感想の集約
第6回	担当教員	今村 ゆずか 演習②後半
	内容	・他の履修者の疑問・感想を参考にした自己の考察の再構築と文章化
第7回	担当教員	今村 ゆずか 演習③前半
		・記事の内容理解と疑問・意見の文章化

	内容	・他の履修者の疑問・感想の集約
第8回	担当教員	今村 ゆずか 演習③後半
	内容	・他の履修者の疑問・感想を参考にした自己の考察の再構築と文章化
第9回	担当教員	今村 ゆずか 演習④前半
	内容	・記事の内容理解と疑問・意見の文章化 ・他の履修者の疑問・感想の集約
第10回	担当教員	今村 ゆずか 演習④後半
	内容	・他の履修者の疑問・感想を参考にした自己の考察の再構築と文章化
第11回	担当教員	今村 ゆずか 演習⑤前半
	内容	・記事の内容理解と疑問・意見の文章化 ・他の履修者の疑問・感想の集約
第12回	担当教員	今村 ゆずか 演習⑤後半
	内容	・他の履修者の疑問・感想を参考にした自己の考察の再構築と文章化
第13回	担当教員	今村 ゆずか 演習⑥前半
	内容	・記事の内容理解と疑問・意見の文章化 ・他の履修者の疑問・感想の集約
第14回	担当教員	今村 ゆずか 演習⑥後半
	内容	・他の履修者の疑問・感想を参考にした自己の考察の再構築と文章化
第15回	担当教員	今村 ゆずか まとめ
	内容	全講義を通して手に入れた新たな視点と表現方法の確認
第16回	担当教員	
	内容	

評価方法とフィードバック方法

- ・期末レポート70点 (70%)
- ・各回講義の最後に課す小レポート30点 (30%)

教科書

テキストなし

参考文献

参考書

特に指定するものなし

参考文献

実務経験の有無

なし

その他

なし

講義コード	0006601
講義名	実践医療英語 [前期]
(副題)	
代表ナンバリングコード	50L01-2034FE-00
講義開講時期	前期
講義区分	講義
基準単位数	1
時間	30.00
対象学年	2
必修/選択	選択
担当教員	

氏名

林 響子

総合学習目標

「総合英語」で学んだ内容を基礎として、実際の医療の現場で用いられる英語表現を自分のものとして使えるよう、応用力を養成する。授業では医療現場で行われる会話文を読み、またはアレンジし、練習することによって外国人と英語でコミュニケーションができる力を身につける。また、リスニング、ペアワークを通して英語の語彙、表現方法、文法知識を身につける。

個別学習目標

- ・医療現場で使用される語彙や表現を理解し、医療現場に立った時にスムーズに使えるようにする
 - ・医療現場で行われる会話を聴きとって大体的内容を理解できるようにする
 - ・実際に医療現場で英語を使う場面を想定し、ロールプレイを行い動画を作成して発表できるようにする
- また、Unit終了ごとに小テストを行い、自分で理解度をはかり復習ができるようにする。

準備学修

毎回指定された部分の予習（単語調べと和訳：30分程度）と復習（和訳の確認と音声を聞き返す：30分程度）をしっかりと行うことが必要となる。

ディプロマポリシー

	◎：強く該当する ○：該当する 空欄：該当しない
【健康科学部DP1 知識・理解】① 豊かな感性を持ち、相手の立場に立った思いやりを備え、他の人たちと相互に支え合うことができる。	◎
【健康科学部DP1 知識・理解】② 他者を尊重することができ、異なる文化、価値観の多様性を受け入れることができる。	◎
【健康科学部DP2 思考・判断】① 健康を回復する手助けとして、健康レベルに応じて必要な知識・技術を用い、的確な医療の実践ができ、医療専門職として社会で貢献できる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】① 医療職としての知識や技術の向上を目指し、研鑽を続けることができる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】② 質の高い医療の実践のため、他の専門職との連携	

に配慮し、チーム医療の一員として力を発揮できる。	◎
【健康科学部DP4 関心・意欲・態度】①地域の医療の諸課題とその背景を理解し、地域医療に貢献することができる。	

授業計画

第1回	担当 教員	林 響子 ガイダンス
	内容	授業の説明、英語で自己紹介
第2回	担当 教員	林 響子 Unit 7 Assessing Pain
	内容	Vocabulary, Dialog
第3回	担当 教員	林 響子 Unit 7 Assessing Pain
	内容	Useful Expressions, Pair Work 1 AL:B
第4回	担当 教員	林 響子 Unit 7 Assessing Pain
	内容	Pair Work 2, Medical Knowledge AL:B
第5回	担当 教員	林 響子 Unit 9 Improving Patients' Mobility
	内容	Vocabulary, Dialog
第6回	担当 教員	林 響子 Unit 9 Improving Patients' Mobility
	内容	Useful Expressions, Pair Work 1 AL:B
第7回	担当 教員	林 響子 Unit 9 Improving Patients' Mobility
	内容	Pair Work 2, Medical Knowledge AL:B
第8回	担当 教員	林 響子 Unit 12 Coping with Emergencies
	内容	Vocabulary, Dialog
第9回	担当 教員	林 響子 Unit 12 Coping with Emergencies
	内容	Useful Expressions, Pair Work 1 AL:B
第10回	担当 教員	林 響子 Unit 12 Coping with Emergencies
	内容	Pair Work 2, Medical Knowledge AL:B
第11回	担当 教員	林 響子 動画作成 1
	内容	医療の現場を再現した動画を作成するための準備を行う。スクリプトをグループごとに作成する。AL:B
第12回	担当 教員	林 響子 動画作成 2
	内容	医療の現場を再現した動画を作成するための準備を行う。作成したスクリプトで実際に演技を行い、練習する。AL:B
第13回	担当 教員	林 響子 動画作成 3
	内容	動画をの撮影を行い、編集する。AL:B
第14回	担当 教員	林 響子 動画発表会

	内容	作成した動画をグループごとに発表する。AL:C
第15回	担当 教員	林 響子 学期のまとめ
	内容	総合復習

評価方法とフィードバック方法

総合復習テスト(50%)、小テスト(30%)、授業内での発表（動画作成を含む）(20%)の合計(100%)で評価する。

すべての試験終了後にGoogle Classroomに解答を掲載する。

教科書

Caring for People（医療分野で働くためのコミュニケーションコース）

著者：黛道子ほか5名

出版社：センゲージラーニング

定価：2310円

参考書

①パッと引ける！医療現場で役立つ英会話

出版社:ナツメ社

著者:飯田恵子、ジュリア・クネゼヴィッチ

定価：2090円

②英語コミュニケーションハンドブック

出版社：三省堂

著者：川村晶彦ほか

定価：未定

オフィスアワー

木曜4限・502研究室

実務経験の有無

この科目は中等教育機関・高等教育機関で教員としての実務経験を有する者がその経験を活かして実践的教育を行っているものである。

その他

このクラスは定員が30名のため、履修登録者が30名を超えた場合は抽選を行う。必ず抽選に申し込むこと。また、授業実施に必要な履修者数に満たない場合は原則開講しない。

英和辞典を毎回の授業に必ず持参すること。電子辞書を使用する者は、使い方を理解した上で使用すること。携帯電話等の辞書は一切認めない。授業態度の悪い者、教科書や辞書を持参しない者には授業内での発表点を加算しない。

また、この科目は選択科目であるため、受講者によって扱う単元や進度を変更することがある。初回の授業で話し合いの上決定するので、必ず出席すること。

講義コード	0006602
講義名	実践医療英語 [後期]
(副題)	
代表ナンバリングコード	50L01-2034SE-01
講義開講時期	後期
講義区分	講義
基準単位数	1
時間	30.00
対象学年	2
必修/選択	選択
担当教員	

氏名

林 響子

総合学習目標

「総合英語」で学んだ内容を基礎として、実際の医療の現場で用いられる英語表現を自分のものとして使えるよう、応用力を養成する。授業では医療現場で行われる会話文を読み、またはアレンジし、練習することによって外国人と英語でコミュニケーションができる力を身につける。また、リスニング、ペアワークを通して英語の語彙、表現方法、文法知識を身につける。

個別学習目標

- ・医療現場で使用される語彙や表現を理解し、医療現場に立った時にスムーズに使えるようにする
 - ・医療現場で行われる会話を聴きとって大体的内容を理解できるようにする
 - ・実際に医療現場で英語を使う場面を想定し、ロールプレイを行い動画を作成して発表できるようにする
- また、Unit終了ごとに小テストを行い、自分で理解度をはかり復習ができるようにする。

準備学修

毎回指定された部分の予習（単語調べと和訳：30分程度）と復習（和訳の確認と音声を聞き返す：30分程度）をしっかりと行うことが必要となる。

ディプロマポリシー

	◎：強く該当する ○：該当する 空欄：該当しない
【健康科学部DP1 知識・理解】① 豊かな感性を持ち、相手の立場に立った思いやりを備え、他の人たちと相互に支え合うことができる。	◎
【健康科学部DP1 知識・理解】② 他者を尊重することができ、異なる文化、価値観の多様性を受け入れることができる。	◎
【健康科学部DP2 思考・判断】① 健康を回復する手助けとして、健康レベルに応じて必要な知識・技術を用い、的確な医療の実践ができ、医療専門職として社会で貢献できる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】① 医療職としての知識や技術の向上を目指し、研鑽を続けることができる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】② 質の高い医療の実践のため、他の専門職との連携	

に配慮し、チーム医療の一員として力を発揮できる。	◎
【健康科学部DP4 関心・意欲・態度】①地域の医療の諸課題とその背景を理解し、地域医療に貢献することができる。	

授業計画

第1回	担当 教員	林 響子 ガイダンス
	内容	授業の説明、英語で自己紹介
第2回	担当 教員	林 響子 Unit 7 Assessing Pain
	内容	Vocabulary, Dialog
第3回	担当 教員	林 響子 Unit 7 Assessing Pain
	内容	Useful Expressions, Pair Work 1 AL:B
第4回	担当 教員	林 響子 Unit 7 Assessing Pain
	内容	Pair Work 2, Medical Knowledge AL:B
第5回	担当 教員	林 響子 Unit 9 Improving Patients' Mobility
	内容	Vocabulary, Dialog
第6回	担当 教員	林 響子 Unit 9 Improving Patients' Mobility
	内容	Useful Expressions, Pair Work 1 AL:B
第7回	担当 教員	林 響子 Unit 9 Improving Patients' Mobility
	内容	Pair Work 2, Medical Knowledge AL:B
第8回	担当 教員	林 響子 Unit 12 Coping with Emergencies
	内容	Vocabulary, Dialog
第9回	担当 教員	林 響子 Unit 12 Coping with Emergencies
	内容	Useful Expressions, Pair Work 1 AL:B
第10回	担当 教員	林 響子 Unit 12 Coping with Emergencies
	内容	Pair Work 2, Medical Knowledge AL:B
第11回	担当 教員	林 響子 動画作成 1
	内容	医療の現場を再現した動画を作成するための準備を行う。スクリプトをグループごとに作成する。AL:B
第12回	担当 教員	林 響子 動画作成 2
	内容	医療の現場を再現した動画を作成するための準備を行う。作成したスクリプトで実際に演技を行い、練習する。AL:B
第13回	担当 教員	林 響子 動画作成 3
	内容	動画をの撮影を行い、編集する。AL:B
第14回	担当 教員	林 響子 動画発表会

	内容	作成した動画をグループごとに発表する。AL:C
第15回	担当 教員	林 響子 学期のまとめ
	内容	総合復習

評価方法とフィードバック方法

総合復習テスト(50%)、小テスト(30%)、授業内での発表（動画作成を含む）(20%)の合計(100%)で評価する。

すべての試験終了後にGoogle Classroomに解答を掲載する。

教科書

Caring for People（医療分野で働くためのコミュニケーションコース）

著者：黛道子ほか5名

出版社：センゲージラーニング

定価：2310円

参考書

①パッと引ける！医療現場で役立つ英会話

出版社:ナツメ社

著者:飯田恵子、ジュリア・クネゼヴィッチ

定価：2090円

②英語コミュニケーションハンドブック

出版社：三省堂

著者：川村晶彦ほか

定価：未定

オフィスアワー

木曜4限・502研究室

実務経験の有無

この科目は中等教育機関・高等教育機関で教員としての実務経験を有する者がその経験を活かして実践的教育を行っているものである。

その他

このクラスは定員が30名のため、履修登録者が30名を超えた場合は抽選を行う。必ず抽選に申し込むこと。また、授業実施に必要な履修者数に満たない場合は原則開講しない。

英和辞典を毎回の授業に必ず持参すること。電子辞書を使用する者は、使い方を理解した上で使用すること。携帯電話等の辞書は一切認めない。授業態度の悪い者、教科書や辞書を持参しない者には授業内での発表点を加算しない。

また、この科目は選択科目であるため、受講者によって扱う単元や進度を変更することがある。初回の授業で話し合いの上決定するので、必ず出席すること。

講義コード	0006701
講義名	英会話（木1）〔前期〕
(副題)	
代表ナンバリングコード	50L01-1035FE-00
講義開講時期	前期
講義区分	講義
基準単位数	1
時間	30.00
対象学年	1・2
必修/選択	選択
担当教員	

氏名

Kristine A.Recabar

総合学習目標

This course focuses on English Conversation and is designed to help students develop both fluency and confidence. Students are expected to learn essential phrases and vocabulary for each unit and apply them in real-life situations.

ディプロマポリシー-健康科学部DP1-②,DP2-①

個別学習目標

1. To help students acquire language that will help them sound natural.
2. To help students improve their speaking skills with fun and meaningful exercises.
2. To encourage students to communicate confidently.

準備学修

Students are encouraged to review the phrases and vocabulary words learned in the previous class before coming to the class.

ディプロマポリシー

	◎：強く該当する ○：該当する 空欄：該当しない
【健康科学部DP1 知識・理解】① 豊かな感性を持ち、相手の立場に立った思いやりを備え、他の人たちと相互に支え合うことができる。	◎
【健康科学部DP1 知識・理解】② 他者を尊重することができ、異なる文化、価値観の多様性を受け入れることができる。	◎
【健康科学部DP2 思考・判断】① 健康を回復する手助けとして、健康レベルに応じて必要な知識・技術を用い、的確な医療の実践ができ、医療専門職として社会で貢献できる。	◎
【健康科学部DP3 技能・表現】① 医療職としての知識や技術の向上を目指し、研鑽を続けることができる。	◎
【健康科学部DP3 技能・表現】② 質の高い医療の実践のため、他の専門職との連携に配慮し、チーム医療の一員として力を発揮できる。	◎

【健康科学部DP4 関心・意欲・態度】①地域の医療の諸課題とその背景を理解し、地域医療に貢献することができる。

◎

授業計画

第1回	担当教員	Kristine A.Recabar Class Orientation and Introduction Unit 1 You and Me
	内容	Building Blocks 1 Speaking Strategy AL: B
第2回	担当教員	Kristine A.Recabar Unit 1 You and Me
	内容	Building Blocks 2 Wrap it Up Word Bank AL: B
第3回	担当教員	Kristine A.Recabar Unit 2 Growing Up
	内容	Building Blocks 1 Speaking Strategy AL: B
第4回	担当教員	Kristine A.Recabar Unit 2 Growing Up
	内容	Building Blocks 2 Wrap it Up Word Bank AL: B
第5回	担当教員	Kristine A.Recabar Unit 3 At Home and at School
	内容	Building Blocks 1 Speaking Strategy AL: B
第6回	担当教員	Kristine A.Recabar Unit 3 At Home and at School
	内容	Building Blocks 2 Wrap it Up Word Bank AL: B
第7回	担当教員	Kristine A.Recabar Short Quiz Review for Units 1-3
	内容	Pages 25-28 AL: A
第8回	担当教員	Kristine A.Recabar Unit 4 Going out
	内容	Building Blocks 1 Speaking Strategy AL: B
第9回	担当教員	Kristine A.Recabar Unit 4 Going out
		Building Blocks 2

	内容	Wrap it Up Word Bank AL: B
第10回	担当教員	Kristine A.Recabar Unit 5 Food and Drink
	内容	Building Blocks 1 Speaking Strategy AL: B
第11回	担当教員	Kristine A.Recabar Unit 5 Food and Drink
	内容	Building Blocks 2 Wrap it Up Word Bank AL: B
第12回	担当教員	Kristine A.Recabar Unit 6 The Future
	内容	Building Blocks 1 Speaking Strategy AL: B
第13回	担当教員	Kristine A.Recabar Unit 6 The Future
	内容	Building Blocks 2 Wrap it Up Word Bank AL: B
第14回	担当教員	Kristine A.Recabar Short Quiz Review for Units 4-6
	内容	Pages 47-50 AL: A
第15回	担当教員	Kristine A.Recabar Comprehensive Review Speaking Task Presentation
	内容	Unit 1-6 AL: C

評価方法とフィードバック方法

Written Test (40%) Short Quiz (30) Speaking Task (30%) a total of 100%.

定期試験(40%)、小テスト(20%)スピーキングタスク (30%) の合計 (100%) で評価する。

教科書

Take It Easy!, Second Edition
Talking Naturally and Confidently
Author: Herman Bartelen
定価: ¥ 2,300 (税込 ¥ 2,530)
National Geographic Learning| Cengage Learning K.K.

参考書

Take It Easy!, Second Edition
Talking Naturally and Confidently
Author: Herman Bartelen
定価: ¥ 2,300 (税込 ¥ 2,530)

Additional material and sources will be provided. The Text is NOT the only source of this class. Other in-

class activities will be held for application of lessons discussed.
教科書に加えて授業内で配布する追加資料があります。

オフィスアワー

I am in the university on Wednesday and Thursday only.

その他

Please bring your dictionary to class. Smartphones are not allowed in class.

I'm in the university on Wednesday and Thursday only.

Should you have any questions, please email me at kristine-a-recabar@ryotokuji-u.ac.jp.

辞書を持参してください。携帯電話の辞書は使用不可とする。質問などは kristine-a-recabar@ryotokuji-u.ac.jp にいつでもメールしてください。

講義コード	0006702
講義名	英会話（木1） [後期]
(副題)	
代表ナンバリングコード	50L01-1035SE-01
講義開講時期	後期
講義区分	講義
基準単位数	1
時間	30.00
対象学年	1・2
必修/選択	選択
担当教員	

氏名

Kristine A.Recabar

総合学習目標

This course focuses on English Conversation and is designed to help students develop both fluency and confidence. Students are expected to learn essential phrases and vocabulary for each unit and apply them in real-life situations.

ディプロマポリシー-健康科学部DP1-②,DP2-①

個別学習目標

1. To help students acquire language that will help them sound natural.
2. To help students improve their speaking skills with fun and meaningful exercises.
2. To encourage students to communicate confidently.

準備学修

Students are encouraged to review the phrases and vocabulary words learned in the previous class before coming to the class.

ディプロマポリシー

	◎ : 強く該当する ○ : 該当する 空欄 : 該当しない
【健康科学部DP1 知識・理解】 ① 豊かな感性を持ち、相手の立場に立った思いやりを備え、他の人たちと相互に支え合うことができる。	◎
【健康科学部DP1 知識・理解】 ② 他者を尊重することができ、異なる文化、価値観の多様性を受け入れることができる。	◎
【健康科学部DP2 思考・判断】 ① 健康を回復する手助けとして、健康レベルに応じて必要な知識・技術を用い、的確な医療の実践ができ、医療専門職として社会で貢献できる。	◎
【健康科学部DP3 技能・表現】 ① 医療職としての知識や技術の向上を目指し、研鑽を続けることができる。	◎
【健康科学部DP3 技能・表現】 ② 質の高い医療の実践のため、他の専門職との連携に配慮し、チーム医療の一員として力を発揮できる。	◎

【健康科学部DP4 関心・意欲・態度】①地域の医療の諸課題とその背景を理解し、地域医療に貢献することができる。

◎

授業計画

第1回	担当教員	Kristine A.Recabar Class Orientation and Introduction Unit 1 You and Me
	内容	Building Blocks 1 Speaking Strategy AL: B
第2回	担当教員	Kristine A.Recabar Unit 1 You and Me
	内容	Building Blocks 2 Wrap it Up Word Bank AL: B
第3回	担当教員	Kristine A.Recabar Unit 2 Growing Up
	内容	Building Blocks 1 Speaking Strategy AL: B
第4回	担当教員	Kristine A.Recabar Unit 2 Growing Up
	内容	Building Blocks 2 Wrap it Up Word Bank AL: B
第5回	担当教員	Kristine A.Recabar Unit 3 At Home and at School
	内容	Building Blocks 1 Speaking Strategy AL: B
第6回	担当教員	Kristine A.Recabar Unit 3 At Home and at School
	内容	Building Blocks 2 Wrap it Up Word Bank AL: B
第7回	担当教員	Kristine A.Recabar Short Quiz Review for Units 1-3
	内容	Pages 25-28 AL: A
第8回	担当教員	Kristine A.Recabar Unit 4 Going out
	内容	Building Blocks 1 Speaking Strategy AL: B
第9回	担当教員	Kristine A.Recabar Unit 4 Going out
		Building Blocks 2

	内容	Wrap it Up Word Bank AL: B
第10回	担当教員	Kristine A.Recabar Unit 5 Food and Drink
	内容	Building Blocks 1 Speaking Strategy AL: B
第11回	担当教員	Kristine A.Recabar Unit 5 Food and Drink
	内容	Building Blocks 2 Wrap it Up Word Bank AL: B
第12回	担当教員	Kristine A.Recabar Unit 6 The Future
	内容	Building Blocks 1 Speaking Strategy AL: B
第13回	担当教員	Kristine A.Recabar Unit 6 The Future
	内容	Building Blocks 2 Wrap it Up Word Bank AL: B
第14回	担当教員	Kristine A.Recabar Short Quiz Review for Units 4-6
	内容	Pages 47-50 AL: A
第15回	担当教員	Kristine A.Recabar Comprehensive Review Speaking Task Presentation
	内容	Unit 1-6 AL: C

評価方法とフィードバック方法

Written Test (40%) Short Quiz (30) Speaking Task (30%) a total of 100%.

定期試験(40%)、小テスト(20%)スピーキングタスク (30%) の合計 (100%) で評価する。

教科書

Take It Easy!, Second Edition
Talking Naturally and Confidently
Author: Herman Bartelen
定価: ¥ 2,300 (税込 ¥ 2,530)
National Geographic Learning| Cengage Learning K.K.

参考書

Take It Easy!, Second Edition
Talking Naturally and Confidently
Author: Herman Bartelen
定価: ¥ 2,300 (税込 ¥ 2,530)

Additional material and sources will be provided. The Text is NOT the only source of this class. Other in-

class activities will be held for application of lessons discussed.
教科書に加えて授業内で配布する追加資料があります。

オフィスアワー

I am in the university on Wednesday and Thursday only.

その他

Please bring your dictionary to class. Smartphones are not allowed in class.

I'm in the university on Wednesday and Thursday only.

Should you have any questions, please email me at kristine-a-recabar@ryotokuji-u.ac.jp.

辞書を持参してください。携帯電話の辞書は使用不可とする。質問などは kristine-a-recabar@ryotokuji-u.ac.jp にいつでもメールしてください。

講義コード	0006801
講義名	ベーシック・イングリッシュ
(副題)	(木・5)
代表ナンバリングコード	50L01-1036FE-00
講義開講時期	前期
講義区分	講義
基準単位数	1
時間	30.00
対象学年	1
必修/選択	選択
担当教員	

氏名

林 響子

総合学習目標

英語の文法学習を中心に、基礎力を強化することで、「総合英語」や「実践医療英語」の授業で医療英語をスムーズに学ぶことができるようになることを目標とする。これまでに学習した文法の復習やリスニング、読解などの演習を通して、卒業後も使うことができる英語力を身につける。

個別学習目標

- ・これまで学んだ英語の文法事項を確実に理解することができる
- ・簡単な会話文の聞き取りを行い、内容を理解することができる
- ・短い英文を読み、その内容を理解することができる

準備学修

毎回指定された部分の予習（単語調べと和訳：30分程度）と復習（和訳の確認と音声を聞き返す：30分程度）をしっかりと行うことが必要となる。

ディプロマポリシー

	◎：強く該当する ○：該当する 空欄：該当しない
【健康科学部DP1 知識・理解】① 豊かな感性を持ち、相手の立場に立った思いやりを備え、他の人たちと相互に支え合うことができる。	○
【健康科学部DP1 知識・理解】② 他者を尊重することができ、異なる文化、価値観の多様性を受け入れることができる。	◎
【健康科学部DP2 思考・判断】① 健康を回復する手助けとして、健康レベルに応じて必要な知識・技術を用い、的確な医療の実践ができ、医療専門職として社会で貢献できる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】① 医療職としての知識や技術の向上を目指し、研鑽を続けることができる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】② 質の高い医療の実践のため、他の専門職との連携に配慮し、チーム医療の一員として力を発揮できる。	◎
【健康科学部DP4 関心・意欲・態度】① 地域の医療の諸課題とその背景を理解し、	

地域医療に貢献することができる。

授業計画

第1回	担当教員	林 響子 授業の導入
	内容	英語で自己紹介を行う
第2回	担当教員	林 響子 Unit 1 Getting Up
	内容	Listening, Reading
第3回	担当教員	林 響子 Unit 1 Getting Up
	内容	文法の説明
第4回	担当教員	林 響子 Unit 2 Breakfast Time
	内容	Listening, Reading
第5回	担当教員	林 響子 Unit 2 Breakfast Time
	内容	文法の説明
第6回	担当教員	林 響子 Unit 4 First Class of the Day
	内容	Listening, Reading
第7回	担当教員	林 響子 Unit 4 First Class of the Day
	内容	文法の説明
第8回	担当教員	林 響子 Unit 10 Part-Time Job
	内容	Listening, Reading
第9回	担当教員	林 響子 Unit 10 Part-Time Job
	内容	文法の説明
第10回	担当教員	林 響子 Unit 12 Housework
	内容	Listening, Reading
第11回	担当教員	林 響子 Unit 12 Housework
	内容	文法の説明（不定詞の名詞的用法と動名詞）
第12回	担当教員	林 響子 Unit 12 Housework
	内容	文法の説明（不定詞の形容詞的用法、副詞的用法）
第13回	担当教員	林 響子 Unit 15 Morning Workout
	内容	Listening, Reading
第14回	担当教員	林 響子 Unit 15 Morning Workout
	内容	文法の説明
第15回	担当教員	林 響子 総合復習
	内容	学期のまとめ

評価方法とフィードバック方法

総合復習試験(50%)、小テスト(30%)、授業内での発表(20%)、の合計(100%)で評価する。
すべての試験終了後にGoogle Classroomに解答を掲載する。

教科書

English Day!
出版社:金星堂
著者:Robert Hickling
定価:2200円

参考書

中学・高校6年間の英語をこの1冊でざっと復習する
出版社:KADOKAWA/中経出版
著者:稲田一
定価:1210円

オフィスアワー

木曜4限・502研究室

実務経験の有無

この科目は中等教育機関・高等教育機関で教員としての実務経験を有する者がその経験を活かして実践的教育を行っているものである。

その他

このクラスは定員が30名のため、履修登録者が30名を超えた場合は抽選を行う。必ず抽選に申し込むこと。
これまで学習した文法に不安がある学生向けのクラスです。
英和辞典を毎回の授業に必ず持参すること。電子辞書を使用する者は、使い方を理解した上で使用すること。携帯電話等の辞書は一切認めない。授業態度の悪い者、教科書や辞書を持参しない者は授業内での発表点を加算しない。

講義コード	0006802
講義名	ベーシック・イングリッシュ
(副題)	(金・4)
代表ナンバリングコード	50L01-1036FE-01
講義開講時期	前期
講義区分	講義
基準単位数	1
時間	30.00
対象学年	1
必修/選択	選択
担当教員	

氏名

出縄 貴良

総合学習目標

基礎が身に付いていない状態で学習を重ねても、成果は出ません。従って基礎を身に付けることは非常に重要です。本授業では文法を中心に、これまで学習してきたことをもう一度学習し基礎を身に付けることを目標とします。英語を理解するうえで最低限必要である項目に重点を置き土台をしっかりと固めます。特に英語が非常に苦手であるという学生を対象としています。恐らく基礎を学ぶ最後の機会となると思いますので、これまで学習してきたことをもう一度しっかりと復習し、「総合英語」や今後の英語学習のための土台を作りましょう。

個別学習目標

文法事項を復習し、しっかりと覚える。問題演習を通して、しっかりと覚えられているかを確認する。間違えてしまった問題はなぜ間違えたのかを確認し覚えなおす。基本的な文を暗記し、主語・動詞・目的語・前置詞句など該当する箇所を入れ替えることで様々な文に変換できることを学ぶ。

準備学修

事前学習

- ・次回範囲の文法項目についてのテキストの説明を読み、内容を整理しておく (30分)

事後学習

- ・学習した文法事項を復習し、しっかりと覚える。また理解できていないことがあれば、次回の授業で質問できるようにまとめておく (40分)
- ・テキストに出てきた単語や熟語で知らなかったものをまとめて覚える (30分)

ディプロマポリシー

	◎：強く該当する ○：該当する 空欄：該当しない
【健康科学部DP1 知識・理解】① 豊かな感性を持ち、相手の立場に立った思いやりを備え、他の人たちと相互に支え合うことができる。	
【健康科学部DP1 知識・理解】② 他者を尊重することができ、異なる文化、価値観の多様性を受け入れることができる。	◎
【健康科学部DP2 思考・判断】① 健康を回復する手助けとして、健康レベルに応じた必要な知識・技術を用い、的確な医療の実践ができ、医療専門職として社会で貢献	

できる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】① 医療職としての知識や技術の向上を目指し、研鑽を続けることができる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】② 質の高い医療の実践のため、他の専門職との連携に配慮し、チーム医療の一員として力を発揮できる。	○
【健康科学部DP4 関心・意欲・態度】① 地域の医療の諸課題とその背景を理解し、地域医療に貢献することができる。	

授業計画

第1回	担当教員	出縄 貴良 ガイダンス、英語の文構造
	内容	授業の進め方や成績の付け方についての説明。英語の語順についての確認。
第2回	担当教員	出縄 貴良 Workout 1 代名詞・名詞の単複
	内容	人称代名詞・名詞の単数形と複数形の学習。
第3回	担当教員	出縄 貴良 Workout 2 Be動詞
	内容	be動詞の文の学習。疑問文・否定文・付加疑問文の確認。
第4回	担当教員	出縄 貴良 Workout 3 進行形
	内容	進行形の文の学習。
第5回	担当教員	出縄 貴良 Workout 4 命令文
	内容	命令文の学習。
第6回	担当教員	出縄 貴良 Workout 5 一般動詞
	内容	一般動詞の文の学習。be動詞の文との違いの復習。
第7回	担当教員	出縄 貴良 Workout 5 一般動詞
	内容	一般動詞の3単現のsの学習。
第8回	担当教員	出縄 貴良 Workout 5 一般動詞
	内容	一般動詞の過去形の文の学習。
第9回	担当教員	出縄 貴良 疑問詞
	内容	疑問詞を用いた文の作り方の学習。
第10回	担当教員	出縄 貴良 Workout 6 受動態
	内容	受動態の文の学習。
第11回	担当教員	出縄 貴良 Workout 7 現在完了
	内容	現在完了の基本概念的学習。疑問文・否定文の作り方の確認。
第12回	担当教員	出縄 貴良 Workout 7 現在完了
	内容	現在完了の3用法の学習。
第13回	担当教員	出縄 貴良 Workout 8 助動詞。

	内容	助動詞の学習。
第14回	担当教員	出縄 貴良 Workout 9 不定詞
	内容	不定詞の3用法の学習。
第15回	担当教員	出縄 貴良 Workout 10 動名詞
	内容	動名詞の学習。不定詞との使い分けの確認。

評価方法とフィードバック方法

学期末試験 100%

【フィードバック方法】

・試験：個人研究室にて個別に対応

教科書

Grammar Workouts！ 大学生のための文法ドリル

著者：安丸雅子、渡邊昌子

発行所：金星堂

1,980円（税込み）

参考書

特になし。

オフィスアワー

月曜日・金曜日 お昼休み 535研究室

その他随時在室時は対応します。

実務経験の有無

この科目は高等教育の実務経験を持つ教員が、その実務経験を活かして実践的教育を行っている科目です。

その他

対象者は英語が非常に苦手だと感じている学生です（ただし基礎の総復習をするためそれなりの学習量となります）。基礎が身に付いている方にとっては内容が退屈である可能性が高いため、履修をおすすめしません。

講義コード	0006803
講義名	ベーシック・イングリッシュ（木・5）
(副題)	
代表ナンバリングコード	50L01-1036SE-02
講義開講時期	後期
講義区分	講義
基準単位数	1
時間	30.00
対象学年	1
必修/選択	選択
担当教員	

氏名

出縄 貴良

総合学習目標

基礎が身に付いていない状態で学習を重ねても、成果は出ません。従って基礎を身に付けることは非常に重要です。本授業では文法を中心に、これまで学習してきたことをもう一度学習し基礎を身に付けることを目標とします。英語を理解するうえで最低限必要である項目に重点を置き土台をしっかりと固めます。特に英語が非常に苦手であるという学生を対象としています。恐らく基礎を学ぶ最後の機会となると思いますので、これまで学習してきたことをもう一度しっかりと復習し、「総合英語」や今後の英語学習のための土台を作りましょう。

個別学習目標

文法事項を復習し、しっかりと覚える。問題演習を通して、しっかりと覚えられているかを確認する。間違えてしまった問題はなぜ間違えたのかを確認し覚えなおす。基本的な文を暗記し、主語・動詞・目的語・前置詞句など該当する箇所を入れ替えることで様々な文に変換できることを学ぶ。

準備学修

事前学習

- ・次回範囲の文法項目についてのテキストの説明を読み、内容を整理しておく（30分）

事後学習

- ・学習した文法事項を復習し、しっかりと覚える。また理解できていないことがあれば、次回の授業で質問できるようにまとめておく（40分）
- ・テキストに出てきた単語や熟語で知らなかったものをまとめて覚える（30分）

ディプロマポリシー

	◎：強く該当する ○：該当する 空欄：該当しない
【健康科学部DP1 知識・理解】① 豊かな感性を持ち、相手の立場に立った思いやりを備え、他の人たちと相互に支え合うことができる。	
【健康科学部DP1 知識・理解】② 他者を尊重することができ、異なる文化、価値観の多様性を受け入れることができる。	◎
【健康科学部DP2 思考・判断】① 健康を回復する手助けとして、健康レベルに応じた必要な知識・技術を用い、的確な医療の実践ができ、医療専門職として社会で貢献	

できる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】① 医療職としての知識や技術の向上を目指し、研鑽を続けることができる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】② 質の高い医療の実践のため、他の専門職との連携に配慮し、チーム医療の一員として力を発揮できる。	○
【健康科学部DP4 関心・意欲・態度】① 地域の医療の諸課題とその背景を理解し、地域医療に貢献することができる。	

授業計画

第1回	担当教員	出縄 貴良 ガイダンス、英語の文構造
	内容	授業の進め方や成績の付け方についての説明。英語の語順についての確認。
第2回	担当教員	出縄 貴良 Workout 1 代名詞・名詞の単複
	内容	人称代名詞・名詞の単数形と複数形の学習。
第3回	担当教員	出縄 貴良 Workout 2 Be動詞
	内容	be動詞の文の学習。疑問文・否定文・付加疑問文の確認。
第4回	担当教員	出縄 貴良 Workout 3 進行形
	内容	進行形の文の学習。
第5回	担当教員	出縄 貴良 Workout 4 命令文
	内容	命令文の学習。
第6回	担当教員	出縄 貴良 Workout 5 一般動詞
	内容	一般動詞の文の学習。be動詞の文との違いの復習。
第7回	担当教員	出縄 貴良 Workout 5 一般動詞
	内容	一般動詞の3単現のsの学習。
第8回	担当教員	出縄 貴良 Workout 5 一般動詞
	内容	一般動詞の過去形の文の学習。
第9回	担当教員	出縄 貴良 疑問詞
	内容	疑問詞を用いた文の作り方の学習。
第10回	担当教員	出縄 貴良 Workout 6 受動態
	内容	受動態の文の学習。
第11回	担当教員	出縄 貴良 Workout 7 現在完了
	内容	現在完了の基本概念的学習。疑問文・否定文の作り方の確認。
第12回	担当教員	出縄 貴良 Workout 7 現在完了
	内容	現在完了の3用法の学習。
第13回	担当教員	出縄 貴良 Workout 8 助動詞。

	内容	助動詞の学習。
第14回	担当教員	出縄 貴良 Workout 9 不定詞
	内容	不定詞の3用法の学習。
第15回	担当教員	出縄 貴良 Workout 10 動名詞
	内容	動名詞の学習。不定詞との使い分けの確認。

評価方法とフィードバック方法

学期末試験 100%

【フィードバック方法】

・試験：個人研究室にて個別に対応

教科書

Grammar Workouts！ 大学生のための文法ドリル

著者：安丸雅子、渡邊昌子

発行所：金星堂

1,980円（税込み）

参考書

特になし。

オフィスアワー

月曜日・金曜日 お昼休み 535研究室

その他随時在室時は対応します。

実務経験の有無

この科目は高等教育の実務経験を持つ教員が、その実務経験を活かして実践的教育を行っている科目です。

その他

対象者は英語が非常に苦手だと感じている学生です（ただし基礎の総復習をするためそれなりの学習量となります）。基礎が身に付いている方にとっては内容が退屈である可能性が高いため、履修をおすすめしません。

講義コード	0006804
講義名	ベーシック・イングリッシュ
(副題)	(木・1)
代表ナンバリングコード	50L01-1036FE-03
講義開講時期	前期
講義区分	講義
基準単位数	1
時間	30.00
対象学年	1
必修/選択	選択
担当教員	

氏名

鄧 瑩

総合学習目標

英語学習の最も基礎的な知識である英文法について学習し、基礎力を強化する。それに加えて、「読む、聞く、書く、話す」という英語の4技能の基本的な力を総合的に伸ばし、英語で表現する力を身につけることを目標とします。

個別学習目標

- ・ 英語の基本的な仕組みや文法を理解し、短い英文で基本的な表現ができるようになる。
- ・ 基本的な語彙、よく使う表現パターンを習得する。
- ・ 短い英文を読んだり聞き取ったりできるようになる。

※ Unit終了時に小テストを行い、理解度の確認をはかる。

準備学修

- ・ 予習 (30分程度) : 教科書に目を通し、分からない単語の意味を調べる
- ・ 復習 (30分程度) : 和訳の確認と音声の復唱練習

ディプロマポリシー

	◎ : 強く該当する ○ : 該当する 空欄 : 該当しない
【健康科学部DP1 知識・理解】① 豊かな感性を持ち、相手の立場に立った思いやりを備え、他の人たちと相互に支え合うことができる。	
【健康科学部DP1 知識・理解】② 他者を尊重することができ、異なる文化、価値観の多様性を受け入れることができる。	◎
【健康科学部DP2 思考・判断】① 健康を回復する手助けとして、健康レベルに応じた必要な知識・技術を用い、的確な医療の実践ができ、医療専門職として社会で貢献できる。	

【健康科学部DP3 技能・表現】① 医療職としての知識や技術の向上を目指し、研鑽を続けることができる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】② 質の高い医療の実践のため、他の専門職との連携に配慮し、チーム医療の一員として力を発揮できる。	
【健康科学部DP4 関心・意欲・態度】① 地域の医療の諸課題とその背景を理解し、地域医療に貢献することができる。	

授業計画

第1回	担当教員	鄧 瑩 授業の導入
	内容	教材紹介
第2回	担当教員	鄧 瑩 第1章 文型 (1)
	内容	自動型、説明型、他動型
第3回	担当教員	鄧 瑩 第2章 文型 (2)
	内容	授与型、目的語説明型
第4回	担当教員	鄧 瑩 Plus 文型
	内容	命令文、there 文、感嘆文
第5回	担当教員	鄧 瑩 第3章 時を表す表現 (1)
	内容	現在形、過去形、(現在・過去) 進行形
第6回	担当教員	鄧 瑩 第4章 時を表す表現 (2)
	内容	未来を表す表現
第7回	担当教員	鄧 瑩 第5章 完了形 (1)
	内容	現在完了形
第8回	担当教員	鄧 瑩 第6章 完了形 (2)
	内容	過去完了形
第9回	担当教員	鄧 瑩 第7章 助動詞 (1)
	内容	must, may, will
第10回	担当教員	鄧 瑩 第8章 助動詞 (2)
	内容	can, should
第11回	担当教員	鄧 瑩 第9章 助動詞 (3)
	内容	shall, had better/used to, 依頼表現
第12回	担当教員	鄧 瑩 Output Training 時制・助動詞
	内容	時制・助動詞のまとめ
第13回	担当教員	鄧 瑩 第10章 受動態 (1)
	内容	受動態の基本形
	担当教員	鄧 瑩

第14回		第11章 受動態 (2)
	内容	前置詞と受動態
第15回	担当教員	鄧 瑩 総合復習
	内容	まとめと期末試験の説明

評価方法とフィードバック方法

評価方法

定期試験 (50%)、小テスト (20%)、授業参加と課題 (30%) の合計 (100%) で評価します。

フィードバック方法

小テスト：講義内で解説する

定期試験：問い合わせがある場合、可能な限り対応する

教科書

(1) 総合英語 FACTBOOK English Grammar [NEW EDITION]

(2) 総合英語 FACTBOOK English Grammar Workbook [NEW EDITION]

桐原書店編集部 編

桐原書店 (1) ¥ 630円 + 税 (2) ¥ 550円 + 税

参考書

適宜プリントを配布します。

オフィスアワー

質問などは授業の前後、もしくはメール (en-tou@ryotokuji-u.ac.jp) で随時受け付けます。

その他

辞書を必ず持参すること (電子辞書可)。毎回予習・復習が必要です。

この科目は定員30名で、抽選があります。

講義コード	0006805
講義名	ベーシック・イングリッシュ（木・1）
(副題)	
代表ナンバリングコード	50L01-1036SE-04
講義開講時期	後期
講義区分	講義
基準単位数	1
時間	30.00
対象学年	1
必修/選択	選択
担当教員	

氏名

鄧 瑩

総合学習目標

英語学習の最も基礎的な知識である英文法について学習し、基礎力を強化する。それに加えて、「読む、聞く、書く、話す」という英語の4技能の基本的な力を総合的に伸ばし、英語で表現する力を身につけることを目標とします。

個別学習目標

- ・ 英語の基本的な仕組みや文法を理解し、短い英文で基本的な表現ができるようになる。
- ・ 基本的な語彙、よく使う表現パターンを習得する。
- ・ 短い英文を読んだり聞き取ったりできるようになる。

※ Unit終了時に小テストを行い、理解度の確認をはかる。

準備学修

- ・ 予習（30分程度）：教科書に目を通し、分からない単語の意味を調べる
- ・ 復習（30分程度）：和訳の確認と音声の復唱練習

ディプロマポリシー

	◎：強く該当する ○：該当する 空欄：該当しない
【健康科学部DP1 知識・理解】① 豊かな感性を持ち、相手の立場に立った思いやりを備え、他の人たちと相互に支え合うことができる。	
【健康科学部DP1 知識・理解】② 他者を尊重することができ、異なる文化、価値観の多様性を受け入れることができる。	◎
【健康科学部DP2 思考・判断】① 健康を回復する手助けとして、健康レベルに応じた必要な知識・技術を用い、的確な医療の実践ができ、医療専門職として社会で貢献できる。	

【健康科学部DP3 技能・表現】① 医療職としての知識や技術の向上を目指し、研鑽を続けることができる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】② 質の高い医療の実践のため、他の専門職との連携に配慮し、チーム医療の一員として力を発揮できる。	
【健康科学部DP4 関心・意欲・態度】① 地域の医療の諸課題とその背景を理解し、地域医療に貢献することができる。	

授業計画

第1回	担当教員	鄧 瑩 授業の導入
	内容	教材紹介
第2回	担当教員	鄧 瑩 第1章 文型 (1)
	内容	自動型、説明型、他動型
第3回	担当教員	鄧 瑩 第2章 文型 (2)
	内容	授与型、目的語説明型
第4回	担当教員	鄧 瑩 Plus 文型
	内容	命令文、there 文、感嘆文
第5回	担当教員	鄧 瑩 第3章 時を表す表現 (1)
	内容	現在形、過去形、(現在・過去) 進行形
第6回	担当教員	鄧 瑩 第4章 時を表す表現 (2)
	内容	未来を表す表現
第7回	担当教員	鄧 瑩 第5章 完了形 (1)
	内容	現在完了形
第8回	担当教員	鄧 瑩 第6章 完了形 (2)
	内容	過去完了形
第9回	担当教員	鄧 瑩 第7章 助動詞 (1)
	内容	must, may, will
第10回	担当教員	鄧 瑩 第8章 助動詞 (2)
	内容	can, should
第11回	担当教員	鄧 瑩 第9章 助動詞 (3)
	内容	shall, had better/used to, 依頼表現
第12回	担当教員	鄧 瑩 Output Training 時制・助動詞
	内容	時制・助動詞のまとめ
第13回	担当教員	鄧 瑩 第10章 受動態 (1)
	内容	受動態の基本形
	担当教員	鄧 瑩

第14回		第11章 受動態 (2)
	内容	前置詞と受動態
第15回	担当教員	鄧 瑩 総合復習
	内容	まとめと期末試験の説明

評価方法とフィードバック方法

評価方法

定期試験 (50%)、小テスト (20%)、授業参加と課題 (30%) の合計 (100%) で評価します。

フィードバック方法

小テスト：講義内で解説します。

定期試験：問い合わせがある場合、可能な限り対応します。

教科書

(1) 総合英語 FACTBOOK English Grammar [NEW EDITION]

(2) 総合英語 FACTBOOK English Grammar Workbook [NEW EDITION]

桐原書店編集部 編

桐原書店 (1) ¥ 630円 + 税 (2) ¥ 550円 + 税

参考書

適宜プリントを配布します。

オフィスアワー

質問などは授業の前後、もしくはメール (en-tou@ryotokuji-u.ac.jp) で随時受け付けます。

その他

辞書を必ず持参すること (電子辞書可)。毎回予習・復習が必要です。

この科目は定員30名で、抽選があります。

講義コード	0006806
講義名	ベーシック・イングリッシュ（月・3）
(副題)	
代表ナンバリングコード	50L01-1036SE-05
講義開講時期	後期
講義区分	講義
基準単位数	1
時間	30.00
対象学年	1
必修/選択	選択
担当教員	

氏名

出縄 貴良

総合学習目標

基礎が身に付いていない状態で学習を重ねても、成果は出ません。従って基礎を身に付けることは非常に重要です。本授業では文法を中心に、これまで学習してきたことをもう一度学習し基礎を身に付けることを目標とします。英語を理解するうえで最低限必要である項目に重点を置き土台をしっかりと固めます。特に英語が非常に苦手であるという学生を対象としています。恐らく基礎を学ぶ最後の機会となると思いますので、これまで学習してきたことをもう一度しっかりと復習し、「総合英語」や今後の英語学習のための土台を作りましょう。

個別学習目標

文法事項を復習し、しっかりと覚える。問題演習を通して、しっかりと覚えられているかを確認する。間違えてしまった問題はなぜ間違えたのかを確認し覚えなおす。基本的な文を暗記し、主語・動詞・目的語・前置詞句など該当する箇所を入れ替えることで様々な文に変換できることを学ぶ。

準備学修

事前学習

- ・次回範囲の文法項目についてのテキストの説明を読み、内容を整理しておく（30分）

事後学習

- ・学習した文法事項を復習し、しっかりと覚える。また理解できていないことがあれば、次回の授業で質問できるようにまとめておく（40分）
- ・テキストに出てきた単語や熟語で知らなかったものをまとめて覚える（30分）

ディプロマポリシー

	◎：強く該当する ○：該当する 空欄：該当しない
【健康科学部DP1 知識・理解】① 豊かな感性を持ち、相手の立場に立った思いやりを備え、他の人たちと相互に支え合うことができる。	
【健康科学部DP1 知識・理解】② 他者を尊重することができ、異なる文化、価値観の多様性を受け入れることができる。	◎
【健康科学部DP2 思考・判断】① 健康を回復する手助けとして、健康レベルに応じた必要な知識・技術を用い、的確な医療の実践ができ、医療専門職として社会で貢献	

できる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】① 医療職としての知識や技術の向上を目指し、研鑽を続けることができる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】② 質の高い医療の実践のため、他の専門職との連携に配慮し、チーム医療の一員として力を発揮できる。	○
【健康科学部DP4 関心・意欲・態度】① 地域の医療の諸課題とその背景を理解し、地域医療に貢献することができる。	

授業計画

第1回	担当教員	出縄 貴良 ガイダンス、英語の文構造
	内容	授業の進め方や成績の付け方についての説明。英語の語順についての確認。
第2回	担当教員	出縄 貴良 Workout 1 代名詞・名詞の単複
	内容	人称代名詞・名詞の単数形と複数形の学習。
第3回	担当教員	出縄 貴良 Workout 2 Be動詞
	内容	be動詞の文の学習。疑問文・否定文・付加疑問文の確認。
第4回	担当教員	出縄 貴良 Workout 3 進行形
	内容	進行形の文の学習。
第5回	担当教員	出縄 貴良 Workout 4 命令文
	内容	命令文の学習。
第6回	担当教員	出縄 貴良 Workout 5 一般動詞
	内容	一般動詞の文の学習。be動詞の文との違いの復習。
第7回	担当教員	出縄 貴良 Workout 5 一般動詞
	内容	一般動詞の3単現のsの学習。
第8回	担当教員	出縄 貴良 Workout 5 一般動詞
	内容	一般動詞の過去形の文の学習。
第9回	担当教員	出縄 貴良 疑問詞
	内容	疑問詞を用いた文の作り方の学習。
第10回	担当教員	出縄 貴良 Workout 6 受動態
	内容	受動態の文の学習。
第11回	担当教員	出縄 貴良 Workout 7 現在完了
	内容	現在完了の基本概念的学習。疑問文・否定文の作り方の確認。
第12回	担当教員	出縄 貴良 Workout 7 現在完了
	内容	現在完了の3用法の学習。
第13回	担当教員	出縄 貴良 Workout 8 助動詞。

	内容	助動詞の学習。
第14回	担当教員	出縄 貴良 Workout 9 不定詞
	内容	不定詞の3用法の学習。
第15回	担当教員	出縄 貴良 Workout 10 動名詞
	内容	動名詞の学習。不定詞との使い分けの確認。

評価方法とフィードバック方法

学期末試験 100%

【フィードバック方法】

・試験：個人研究室にて個別に対応

教科書

Grammar Workouts！ 大学生のための文法ドリル

著者：安丸雅子、渡邊昌子

発行所：金星堂

1,980円（税込み）

参考書

特になし。

オフィスアワー

月曜日・金曜日 お昼休み 535研究室

その他随時在室時は対応します。

実務経験の有無

この科目は高等教育の実務経験を持つ教員が、その実務経験を活かして実践的教育を行っている科目です。

その他

対象者は英語が非常に苦手だと感じている学生です（ただし基礎の総復習をするためそれなりの学習量となります）。基礎が身に付いている方にとっては内容が退屈である可能性が高いため、履修をおすすめしません。

講義コード	2000301
講義名	教育心理学〔整・看〕
(副題)	
代表ナンバリングコード	50L07-1039SO-00
講義開講時期	後期
講義区分	講義
基準単位数	2
時間	30.00
対象学年	1
必修/選択	自由
担当教員	

氏名

須藤 武司

総合学習目標

この授業は、教育、指導、学習などに役立つ心理学の知識や考え方を学ぶものである。

【整復医療・トレーナー学科ディプロマポリシー:DP2-①,DP3-①,DP4-①に相当】

【看護学科ディプロマポリシー:DP1-①,DP4-①に相当】

個別学習目標

- ・ 児童・生徒の特徴について理解し、子どもが成長するために必要とされる事柄を説明出来る。
- ・ 各回の内容から発達経過や発達障害等の問題についても理解を深める。
- ・ 授業で提示された様々な用語を理解し、他者に説明することが出来る。
- ・ 自分自身が教育・指導を行う立場になった時のことを想定しながら、講義を聴くことが出来る。

準備学修

必修科目「心理学」や各回の復習を丁寧に行い、学修内容を整理する。

ディプロマポリシー

	◎：強く該当する ○：該当する 選択なし：該当しない
【整復医療・トレーナー学科DP1 知識・理解】①整復医療・保健体育・スポーツ医学に必要な身体と運動の仕組み、および医学的知識を理解している。	
【整復医療・トレーナー学科DP1 知識・理解】②柔道整復師国家試験に合格する学力と資質を備え、医療、スポーツ、教職にあっても国家資格を有用に活用できる。	
【整復医療・トレーナー学科DP2 思考・判断】①医療、スポーツ、教育のスペシャリストとして自ら課題を発見し、その課題を総合的能力で解決することができる。	○
【整復医療・トレーナー学科DP3 技能・表現】①高度なコミュニケーション能力と高い倫理観そして豊かな人間性を有し、幅広い分野で活躍することができる能力を持つ。	○
【整復医療・トレーナー学科DP3 技能・表現】②柔道整復師業務の継承者となると共に、資格を活かし国内のみならず国際的に活躍できる人材となる。	
【整復医療・トレーナー学科DP4 関心・意欲・態度】①科学的根拠に基づいた幅広	

い情報分析能力を持ち、健康の保持・増進に必要な実践的な技術を応用することができる。	○
【看護学科DP1 知識・理解】①幅広い視野をもち、教養を身につけることができる。	○
【看護学科DP1 知識・理解】②看護専門職に必要な保健・医療・福祉の知識を身につけることができる。	
【看護学科DP2 思考・判断】①看護上の課題を多面的に探究し、根拠に基づき判断し、課題を解決することができる。	
【看護学科DP3 技能・表現】①科学的根拠に基づき、看護を実践することができる。	
【看護学科DP3 技能・表現】②コミュニケーション技術を身につけることができる。	
【看護学科DP3 技能・表現】③地域包括ケアシステムにおける多職種との連携・協働を図り、看護の役割と責務を果たすことができる。	
【看護学科DP4 関心・意欲・態度】①豊かな感性と倫理感を養い、対象の多様性を重んじ、人権を尊重することができる。	○
【看護学科DP4 関心・意欲・態度】②地域・国際社会に関心をもち、貢献することができる。	
【看護学科DP4 関心・意欲・態度】③生涯にわたり、看護専門職として主体的に学習することができる。	

授業計画

第1回	担当教員	須藤 武司 イントロダクション
	内容	授業の進め方や教育心理学が扱う領域について説明する。
第2回	担当教員	須藤 武司 認知発達（1）
	内容	子どもの思考とその発達について説明する。
第3回	担当教員	須藤 武司 認知発達（2）
	内容	子どもの認知発達過程について説明する。
第4回	担当教員	須藤 武司 情動の発達
	内容	情動の機能と社会適応について説明する。
第5回	担当教員	須藤 武司 社会性の発達
	内容	子どもの発達とその社会化について説明する。
第6回	担当教員	須藤 武司 学習・記憶・メタ認知
	内容	学習・記憶に関する理論を通じ、知能の考え方について説明する。
第7回	担当教員	須藤 武司 動機づけ
	内容	学習意欲に関する諸問題とその支援について説明する。
第8回	担当教員	須藤 武司 知能
	内容	知能研究の歴史や学力との関係について説明する。
第9回	担当教員	須藤 武司 学習指導
	内容	知識と学びの過程について説明する。

第10回	担当教員	須藤 武司 教育評価
	内容	評価の理論について説明する。
第11回	担当教員	須藤 武司 協同学習
	内容	学びにおける個人と環境との相互作用について説明する。
第12回	担当教員	須藤 武司 学級風土・学校文化
	内容	教育を実践する場の意義や集団凝集性について説明する。
第13回	担当教員	須藤 武司 学校カウンセリング
	内容	子どもをめぐる諸問題とそのアプローチについて説明する。
第14回	担当教員	須藤 武司 特別支援教育（1）
	内容	個のニーズに応じた学びについて説明する。
第15回	担当教員	須藤 武司 特別支援教育（2）
	内容	個のニーズに応じた学びについて説明する。

評価方法とフィードバック方法

授業の理解度・貢献度30%、定期試験70%で評価を行う。フィードバックはその都度講評する。

教科書

特定の教科書は使用しない。資料を配布する。

参考書

橋本和幸（著）『教育心理学メモランダム』ムイスリ出版 1,617円
 児玉佳一（編著）『やさしく学ぶ教職課程 教育心理学』学文社 2,530円
 子安増生（編著）『ベーシック現代心理学 教育心理学 [第3版]』有斐閣 2,310円

オフィスアワー

木曜・3限・550研究室

実務経験の有無

この科目は、教育・医療領域で臨床経験のある教員がその実務経験を活かし教育心理学について講義する。

その他

事前学習・事後学習を丁寧に行うことを勧める。

講義コード	2000501
講義名	教育課程論 [整看]
(副題)	(2023年度以前入学生用)
代表ナンバリングコード	50L07-2040SO-00
講義開講時期	後期
講義区分	講義
基準単位数	2
時間	30.00
対象学年	2
必修/選択	自由
担当教員	

氏名

河村 幸子

総合学習目標

学習指導要領を基準として各学校において編成される教育課程について、その意義や編成の方法を理解するとともに、各学校の実情に合わせてカリキュラム・マネジメントを行うことの意義を理解する。地域教育資源調査を通して学校の「社会に開かれた教育課程」編成に寄与できることを目指す。整復医療・トレーナー学科PD1-①に該当する。

個別学習目標

学校教育において教育課程が有する役割・機能・意義を理解する。

教育課程編成の基本原則及び学校の教育実践に即した教育課程編成の方法を理解する。

教科・領域・学年をまたいでカリキュラムを把握し、学校教育課程全体をマネジメントすることの意義を理解する。

ディプロマポリシー

	◎：強く該当する ○：該当する 選択なし：該当しない
【整復医療・トレーナー学科DP1 知識・理解】①整復医療・保健体育・スポーツ医学に必要な身体と運動の仕組み、および医学的知識を理解している。	
【整復医療・トレーナー学科DP1 知識・理解】②柔道整復師国家試験に合格する学力と資質を備え、医療、スポーツ、教職にあっても国家資格を有用に活用できる。	
【整復医療・トレーナー学科DP2 思考・判断】①医療、スポーツ、教育のスペシャリストとして自ら課題を発見し、その課題を総合的能力で解決することができる。	◎
【整復医療・トレーナー学科DP3 技能・表現】①高度なコミュニケーション能力と高い倫理観そして豊かな人間性を有し、幅広い分野で活躍することができる能力を持つ。	◎
【整復医療・トレーナー学科DP3 技能・表現】②柔道整復師業種業務の継承者となると共に、資格を活かし国内のみならず国際的に活躍できる人材となる。	◎
【整復医療・トレーナー学科DP4 関心・意欲・態度】①科学的根拠に基づいた幅広い情報分析能力を持ち、健康の保持・増進に必要な実践的な技術を応用することができる。	◎

【看護学科DP1 知識・理解】①幅広い視野をもち、教養を身につけることができる。	○
【看護学科DP1 知識・理解】②看護専門職に必要な保健・医療・福祉の知識を身につけることができる。	○
【看護学科DP2 思考・判断】①看護上の課題を多面的に探究し、根拠に基づき判断し、課題を解決することができる。	○
【看護学科DP3 技能・表現】①科学的根拠に基づき、看護を実践することができる。	○
【看護学科DP3 技能・表現】②コミュニケーション技術を身につけることができる。	○
【看護学科DP3 技能・表現】③地域包括ケアシステムにおける多職種との連携・協働を図り、看護の役割と責務を果たすことができる。	○
【看護学科DP4 関心・意欲・態度】①豊かな感性と倫理感を養い、対象の多様性を重んじ、人権を尊重することができる。	○
【看護学科DP4 関心・意欲・態度】②地域・国際社会に関心をもち、貢献することができる。	○
【看護学科DP4 関心・意欲・態度】③生涯にわたり、看護専門職として主体的に学習することができる。	○

授業計画

第1回	担当 教員	河村 幸子 オリエンテーション
	内容	シラバス説明及びテキスト紹介、発表分担決め等。B
第2回	担当 教員	河村 幸子 学習指導要領とは何か。
	内容	学習指導要領・幼稚園教育要領の改訂の変遷及び主な改訂内容並びにその社会的背景
第3回	担当 教員	河村 幸子 教育課程の役割や機能
	内容	SDGs・ESDと総合的な学習/探究の時間。B
第4回	担当 教員	河村 幸子 教育課程の編成の方法
	内容	総合的な学習/探究の時間とは何か。
第5回	担当 教員	河村 幸子 教育課程の編成の方法(2)
	内容	「資質・能力」の育成と総合性
第6回	担当 教員	河村 幸子 教育課程編成の基本原則(1)
	内容	総合的な学習/探究の時間における授業づくり
第7回	担当 教員	河村 幸子 教育課程編成の基本原則(2)
	内容	小学校の授業づくり
第8回	担当 教員	河村 幸子 教科・領域を横断して教育内容を選択・配列する方法(1)
	内容	中学校の授業づくり
第9回	担当 教員	河村 幸子 教科・領域を横断して教育内容を選択・配列する方法
	内容	高等学校の授業づくり
		河村 幸子

第10回	担当 教員	単元・学期・学年をまたいだ長期的な視野から、また幼児、児童及び生徒や学校・地域の実態を踏まえて教育課程や指導計画を検討することの重要性
	内容	子どもの問いから始まるSDGs目標。B
第11回	担当 教員	河村 幸子 学習指導要領に規定するカリキュラム・マネジメントの意義と重要性
	内容	学校と地域の連携・協働
第12回	担当 教員	河村 幸子 カリキュラム評価
	内容	カリキュラム評価の基礎的な考え方と指導計画
第13回	担当 教員	河村 幸子 教育課程づくりのための地域教育資源調査（1）
	内容	地域の住民市民と共同で教育課程づくりのための地域教育資源調査を行う。D
第14回	担当 教員	河村 幸子 教育課程づくりのための地域教育資源調査（2）
	内容	教育課程づくりのための地域教育資源調査の結果を発表する。C
第15回	担当 教員	河村 幸子 総合討議
	内容	講義の目標の確認とふりかえり。A

評価方法とフィードバック方法

最終レポート（50%）、課題等の提出物（30%）、授業中の課題への取り組み（10%）、振り返り文（コメントペーパー）（10%）、これらを総合的に評価（100%）し、60%以上を合格とする。

教科書

テキスト 『総合的な学習/探究の時間—持続可能な未来の創造と探究—』 〈「SDGsと学校教育」小玉敏也・金馬国晴・岩本 泰編著 学文社 2,000円+税

参考文献

よくわかる教育課程 田中耕治 ミネルヴァ書房 2,600円+税

参考書

参考文献

よくわかる教育課程 田中耕治 ミネルヴァ書房 2,600円+税
その他、配付資料を用いる。

オフィスアワー

土曜日・2限・非常勤講師室

実務経験の有無

担当教員実務経験、公立小学校において40年間の担任経験と、学芸大学において非常勤講師として「環境教育」を担当した経験を持つ。

その他

カリキュラム・マネジメントについて、教員の専門性として修得してほしい。



講義コード	2004001
講義名	教育方法論（情報通信技術の活用を含む） [整・看]
(副題)	
代表ナンバリングコード	50L07-2041FO-00
講義開講時期	前期
講義区分	講義
基準単位数	2
時間	30.00
対象学年	2
必修/選択	自由
担当教員	

氏名

三浦 芳恵

総合学習目標

本講義では、教育方法学の基礎的な理論や優れた実践を学ぶことを通し、教育方法と教師の指導技術を中心に教育方法学の基本事項と授業づくりの基礎的技法を学ぶ。また、情報機器の活用を理解し、子どもたちの質の高い学びへとつなげる授業のあり方について考える。

個別学習目標

1. 授業を支える学習理論、教授理論について理解し、実際の授業への適用について考えることができる。
2. 授業案作成の意味と方法を知り、それをを用いて目的に合った指導案を作成できる。
3. 情報教育の重要性と教育効果および学校現場での用いられ方について理解し、自身でも情報機器活用することができる。

準備学修

事前に関連するテーマについて自身の教育経験を振り返り、疑問点を整理しておく（30分）
 授業後に資料や記録を整理し、内容理解を深める（60分）
 授業実践及び口頭発表などを行うので、事前に課題、表現方法を設定し、資料を収集、まとめ、表現活動の練習に積極的に取り組むこと（15時間）

ディプロマポリシー

	◎：強く該当する ○：該当する 選択なし：該当しない
【整復医療・トレーナー学科DP1 知識・理解】①整復医療・保健体育・スポーツ医学に必要な身体と運動の仕組み、および医学的知識を理解している。	
【整復医療・トレーナー学科DP1 知識・理解】②柔道整復師国家試験に合格する学力と資質を備え、医療、スポーツ、教職にあつても国家資格を有用に活用できる。	
【整復医療・トレーナー学科DP2 思考・判断】①医療、スポーツ、教育のスペシャリストとして自ら課題を発見し、その課題を総合的能力で解決することができる。	◎
【整復医療・トレーナー学科DP3 技能・表現】①高度なコミュニケーション能力と高い倫理観そして豊かな人間性を有し、幅広い分野で活躍することができる能力を持つ。	◎
【整復医療・トレーナー学科DP3 技能・表現】②柔道整復師業種業務の継承者とな	

ると共に、資格を活かし国内のみならず国際的に活躍できる人材となる。	
【整復医療・トレーナー学科DP4 関心・意欲・態度】①科学的根拠に基づいた幅広い情報分析能力を持ち、健康の保持・増進に必要な実践的な技術を応用することができる。	
【看護学科DP1 知識・理解】①幅広い視野をもち、教養を身につけることができる。	◎
【看護学科DP1 知識・理解】②看護専門職に必要な保健・医療・福祉の知識を身につけることができる。	
【看護学科DP2 思考・判断】①看護上の課題を多面的に探究し、根拠に基づき判断し、課題を解決することができる。	
【看護学科DP3 技能・表現】①科学的根拠に基づき、看護を実践することができる。	
【看護学科DP3 技能・表現】②コミュニケーション技術を身につけることができる。	◎
【看護学科DP3 技能・表現】③地域包括ケアシステムにおける多職種との連携・協働を図り、看護の役割と責務を果たすことができる。	
【看護学科DP4 関心・意欲・態度】①豊かな感性と倫理感を養い、対象の多様性を重んじ、人権を尊重することができる。	◎
【看護学科DP4 関心・意欲・態度】②地域・国際社会に関心をもち、貢献することができる。	◎
【看護学科DP4 関心・意欲・態度】③生涯にわたり、看護専門職として主体的に学習することができる。	

授業計画

第1回	担当 教員	三浦 芳恵 オリエンテーションと学修全体の概観
	内容	本授業の全体概要と進め方、目標・評価について理解する。AL:E
第2回	担当 教員	三浦 芳恵 教育方法論の歴史的概観と情報化社会における教育
	内容	先人に学ぶ「授業理論と実践」から、近代社会と教育方法学、教育方法について理解するとともに情報化社会におけるICTの役割について理解する。AL:B, C
第3回	担当 教員	三浦 芳恵 情報教育の理論
	内容	情報教育の理論～キーコンピテンシーとしての情報教育について理解する。AL:A
第4回	担当 教員	三浦 芳恵 学力問題と授業づくりの課題 ・教育実践演習I
	内容	教育における現代的な課題と学力モデルから授業づくりの要諦を理解する。AL:A, B ・ICTを活用した教育実践演習I AL:C
	担当	三浦 芳恵

第5回	教員	教育目標・教育内容の設定
	内容	学習者を中心とした教育のデザイン（教育目標・教育内容）の設定について理解する。AL:A, B
第6回	担当教員	三浦 芳恵 アクティブラーニングや教育の情報化における主体的・対話的で深い学び
	内容	アクティブラーニングや授業の魅力を高めるICTの活用について基本と課題を理解する。AL:A, B
第7回	担当教員	三浦 芳恵 授業展開を導く教授行為
	内容	発問・板書・机間指導の機能とその本質から授業における教師の果たす役割を理解する。AL:A, B
第8回	担当教員	三浦 芳恵 教育評価を活かした授業づくりと校務の情報化
	内容	指導と評価の一体化、教師の果たす役割とICTを活用した評価手法、授業評価について理解する。AL:B
第9回	担当教員	三浦 芳恵 学級編成・生徒指導と授業
	内容	学級崩壊と教師の指導性から学習規律と生徒指導の関連について理解する。AL:B
第10回	担当教員	三浦 芳恵 特別な教育的ニーズをもつ子どもへの対応 ・教育実践演習II
	内容	教育的ニーズの把握と障がいに応じた具体的な支援の方法と学校体制について理解する。AL:A, D ・ICTを活用した教育実践演習II AL:C
第11回	担当教員	三浦 芳恵 授業の具体的な設計
	内容	授業の構成と単元計画、指導案作成の基本について理解する。AL:B, D
第12回	担当教員	三浦 芳恵 授業における具体的なICT活用
	内容	一斉授業とICT活用を活用した授業方法について教育的効果や課題を理解し、模擬授業の構想と指導案作成を行う。AL:B, C, D
第13回	担当教員	三浦 芳恵 ICTを活用した模擬授業の実践(1) 中間報告
	内容	一斉授業とICT活用を活用した授業実践の検討会（中間報告）を行い、細部の修正を行う。AL:A, B, C, D

第14回	担当教員	三浦 芳恵 ICTを活用した模擬授業の実践(2) 最終提案 ・教育実践演習III
	内容	授業実践の検討会（最終提案）相互評価により成果と課題を明確にする。AL:A, B, C, D ・ICTを活用した教育実践演習III AL:C
第15回	担当教員	三浦 芳恵 補足と総括
	内容	授業づくりをめぐる今日的課題と教師の果たす役割について理解する。AL:A

評価方法とフィードバック方法

最終レポート及びテスト 45点(45%)、実践課題への取り組み35点(35%)、授業態度、提出物等 20点(20%)により評価を行い、60点以上を合格とする。

- ・合格点に満たなかった場合は再試験を行う。
- ・課題については、都度授業内で全体に向けたフィードバックを行う。

教科書

テキストなし

オフィスアワー

質問等は授業の前後で受け付ける

その他

本授業では実践を通して理解を深めることに重点を置いているので、授業内における積極的な意見表出、実践課題への参加を望む。また表現活動では準備・練習を行いスキルアップへ積極的に取り組むことを期待する。

講義コード	2004101
講義名	教育相談
(副題)	(学校教育カウンセリング)
代表ナンバリングコード	50L07-2043SO-00
講義開講時期	後期
講義区分	講義
基準単位数	2
時間	30.00
対象学年	2
必修/選択	自由
担当教員	

氏名

須藤 武司

総合学習目標

教育相談とは、狭義には学校や教育機関で行われるカウンセリングを指し、広義には学校に関する相談活動全般を指すものである。

対象は、小学生・中学生・高校生本人とその保護者、及び教職員である。

また、実施する者は、担任をはじめとする教員、養護教諭などの教職員、近年中学校を中心に配置がなされているスクールカウンセラー、さらに外部の教育機関の担当者などが考えられる。

この授業では、教育相談の実際を講義することによって、学校での相談活動によって得られる援助を、対象者ごと及び全体から理解することを目的とする。

【整復医療・トレーナー学科ディプロマポリシー:DP1-②,DP2-①,DP3-①に相当】

【看護学科ディプロマポリシー:DP1-①, DP4-①に相当】

個別学習目標

次の2点を理解し、他者に説明出来るようになることを主要な目的とする。

- ①教育相談が、『どこで』『誰が』『何を』『どのように』行うものか
- ②対象者の立場から見た教育相談

また、受講者自身が教員として教育相談を行うことを想定出来るようになることを望む。

準備学修

各回を受講する前に教科書の該当ページに目を通しておくと、理解の助けとなる。

ディプロマポリシー

	◎：強く該当する ○：該当する 選択なし：該当しない
【整復医療・トレーナー学科DP1 知識・理解】①整復医療・保健体育・スポーツ医学に必要な身体と運動の仕組み、および医学的知識を理解している。	
【整復医療・トレーナー学科DP1 知識・理解】②柔道整復師国家試験に合格する学力と資質を備え、医療、スポーツ、教職にあっても国家資格を有用に活用できる。	○
【整復医療・トレーナー学科DP2 思考・判断】①医療、スポーツ、教育のスペシャリストとして自ら課題を発見し、その課題を総合的能力で解決することができる。	○
【整復医療・トレーナー学科DP3 技能・表現】①高度なコミュニケーション能力と	

高い倫理観そして豊かな人間性を有し、幅広い分野で活躍することができる能力を持つ。	○
【整復医療・トレーナー学科DP3 技能・表現】②柔道整復師業種業務の継承者となると共に、資格を活かし国内のみならず国際的に活躍できる人材となる。	
【整復医療・トレーナー学科DP4 関心・意欲・態度】①科学的根拠に基づいた幅広い情報分析能力を持ち、健康の保持・増進に必要な実践的な技術を応用することができる。	
【看護学科DP1 知識・理解】①幅広い視野をもち、教養を身につけることができる。	○
【看護学科DP1 知識・理解】②看護専門職に必要な保健・医療・福祉の知識を身につけることができる。	
【看護学科DP2 思考・判断】①看護上の課題を多面的に探究し、根拠に基づき判断し、課題を解決することができる。	
【看護学科DP3 技能・表現】①科学的根拠に基づき、看護を実践することができる。	
【看護学科DP3 技能・表現】②コミュニケーション技術を身につけることができる。	
【看護学科DP3 技能・表現】③地域包括ケアシステムにおける多職種との連携・協働を図り、看護の役割と責務を果たすことができる。	
【看護学科DP4 関心・意欲・態度】①豊かな感性と倫理感を養い、対象の多様性を重んじ、人権を尊重することができる。	○
【看護学科DP4 関心・意欲・態度】②地域・国際社会に関心をもち、貢献することができる。	
【看護学科DP4 関心・意欲・態度】③生涯にわたり、看護専門職として主体的に学習することができる。	

授業計画

第1回	担当教員	教育相談とは何か
	内容	授業の進め方や教育相談の概要などについて説明する。
第2回	担当教員	不登校・いじめ
	内容	学校臨床で最も多く取り上げられる事象について理解し、その対応等について説明する。
第3回	担当教員	非行・発達障害・ソーシャルスキル教育
	内容	不適応と発達に関する課題について説明する。
第4回	担当教員	児童虐待・外部機関との連携
	内容	児童虐待に関する理解と他職種協働について説明する。
第5回	担当教員	自殺・死別体験・心のケア
	内容	学校における緊急対応について説明する。
第6回	担当教員	無気力・気分障害
	内容	学習に関する問題とその背景にある精神医学的問題について説明する。
第7回	担当教員	摂食障害・統合失調症
	内容	青年期にみられる精神医学的問題について説明する。

第8回	担当教員	性の多様性
	内容	学校におけるセクシュアリティの問題について心理・社会的観点から説明する。
第9回	担当教員	心理アセスメント・観察法・面接法
	内容	学校臨床において必要なアセスメントについて説明する。
第10回	担当教員	性格に関するテスト・知能、発達に関するテスト
	内容	学校臨床において必要な心理検査とその利用について説明する。
第11回	担当教員	教師へのコンサルテーション・保健室での心理臨床活動
	内容	多職種協働についてさらに理解を深め、具体例とともに説明する。
第12回	担当教員	キャリア教育・進路に関するテスト
	内容	キャリア発達理論について理解し、児童・生徒に必要な職業レディネスについて説明する。
第13回	担当教員	保護者との個別面談
	内容	保護者との個別面談について説明する。
第14回	担当教員	児童・生徒との面談
	内容	児童・生徒に対する心理支援について説明する。
第15回	担当教員	教育相談とは何か
	内容	これまでの内容をまとめ、教育相談とは何か改めて考える。

評価方法とフィードバック方法

授業の理解度・貢献度30%、定期試験70%で評価を行う。フィードバックはその都度講評する。

教科書

小林朋子・徳田克己（編著）『ここだけは押さえない 学校臨床心理学 [改訂版]』文化書房博文社 2,200円

参考書

石隈利紀（著）『学校心理学』誠信書房 4,180円

水野治久・石隈利紀 他（編著）『よくわかる学校心理学』ミネルヴァ書房 2,640円

オフィスアワー

木曜・3限・550研究室

実務経験の有無

この科目は、教育・医療領域で臨床経験のある教員がその実務経験を活かし教育相談について講義する。

その他

授業後もテキストを良く読み、各テーマに関する現状と問題点や教師としてのかかわりについて、自分なりに考えまとめることを勧める。

天候や感染症など社会情勢に応じて全15回のうち数回をオンデマンド授業とする場合がある。

講義コード	2004701
講義名	教職インターンシップ
(副題)	
代表ナンバリングコード	50P07-2044FO-00
講義開講時期	前期
講義区分	実習
基準単位数	2
時間	30.00
対象学年	2
必修/選択	自由
担当教員	

氏名

佐久間 浩美

山田 利彦

菅沼 徳夫

総合学習目標

学校で働くことを体験する。教職インターンシップ（学校体験）は、中・高保健体育教員、養護教諭免許の取得を希望する2年生全員を対象に、実際に学校に行き、先生たちの仕事を見たり、手伝ったり、児童・生徒と触れ合ったりすることとおして、学校で仕事をするとはどういうことかを身をもって理解することを目的とする。

個別学習目標

- ・ 教師の仕事の全体像が把握できる
- ・ 学校で働くことを体験し、教育の内容と方法に関わる技能を身につけることができる。

準備学修

事前にマナー接遇について調べ、実習先との円滑な関係が構築できるようにしておくこと。実習中の課題、疑問点について各回ごとに記録をする中で整理しておくこと。報告会では、自らの経験や学んだこと等を制限時間内で発表するので、内容を整理しわかり安報告ができるようにするとともに

ディプロマポリシー

	◎：強く該当する ○：該当する 選択なし：該当しない
【整復医療・トレーナー学科DP1 知識・理解】①整復医療・保健体育・スポーツ医学に必要な身体と運動の仕組み、および医学的知識を理解している。	◎
【整復医療・トレーナー学科DP1 知識・理解】②柔道整復師国家試験に合格する学力と資質を備え、医療、スポーツ、教職にあっても国家資格を有用に活用できる。	◎
【整復医療・トレーナー学科DP2 思考・判断】①医療、スポーツ、教育のスペシャリストとして自ら課題を発見し、その課題を総合的能力で解決することができる。	◎
【整復医療・トレーナー学科DP3 技能・表現】①高度なコミュニケーション能力と高い倫理観そして豊かな人間性を有し、幅広い分野で活躍することができる能力を	◎

持つ。	
【整復医療・トレーナー学科DP3 技能・表現】②柔道整復師業種業務の継承者となると共に、資格を活かし国内のみならず国際的に活躍できる人材となる。	
【整復医療・トレーナー学科DP4 関心・意欲・態度】①科学的根拠に基づいた幅広い情報分析能力を持ち、健康の保持・増進に必要な実践的な技術を応用することができる。	○
【看護学科DP1 知識・理解】①幅広い視野をもち、教養を身につけることができる。	○
【看護学科DP1 知識・理解】②看護専門職に必要な保健・医療・福祉の知識を身につけることができる。	○
【看護学科DP2 思考・判断】①看護上の課題を多面的に探究し、根拠に基づき判断し、課題を解決することができる。	○
【看護学科DP3 技能・表現】①科学的根拠に基づき、看護を実践することができる。	○
【看護学科DP3 技能・表現】②コミュニケーション技術を身につけることができる。	○
【看護学科DP3 技能・表現】③地域包括ケアシステムにおける多職種との連携・協働を図り、看護の役割と責務を果たすことができる。	
【看護学科DP4 関心・意欲・態度】①豊かな感性と倫理感を養い、対象の多様性を重んじ、人権を尊重することができる。	○
【看護学科DP4 関心・意欲・態度】②地域・国際社会に関心をもち、貢献することができる。	○
【看護学科DP4 関心・意欲・態度】③生涯にわたり、看護専門職として主体的に学習することができる。	○

授業計画

第1回	担当 教員	佐久間 浩美 山田 利彦 菅沼 徳夫 オリエンテーション（講義）
	内容	佐久間が15分概説した後、3グループに分け、A 佐久間、B 山田、C 菅沼がそれぞれのグループを統括して学生の質問を受け付け説明する。
第2回	担当 教員	佐久間 浩美 山田 利彦 菅沼 徳夫 学校で働くということ（講義）
	内容	佐久間が15分概説した後、3グループに分け、A 佐久間、B 山田、C 菅沼がそれぞれのグループを統括して学生の質問を受け付け説明する。
第3回	担当 教員	佐久間 浩美 菅沼 徳夫 学校体験
	内容	事中指導で学校訪問
第4回	担当 教員	佐久間 浩美 菅沼 徳夫 学校体験
	内容	事中指導で学校訪問。
第5回	担当 教員	佐久間 浩美 菅沼 徳夫 学校体験
	内容	事中指導で学校訪問

第6回	担当 教員	佐久間 浩美 菅沼 徳夫 学校体験
	内容	事中指導で学校訪問
第7回	担当 教員	佐久間 浩美 菅沼 徳夫 学校体験
	内容	事中指導で学校訪問
第8回	担当 教員	佐久間 浩美 山田 利彦 菅沼 徳夫 中間報告会
	内容	佐久間が15分概説した後、3グループに分け、A 佐久間、B 山田、C 菅沼がそれぞれのグループを統括して学生の質問を受け付け説明する。
第9回	担当 教員	佐久間 浩美 菅沼 徳夫 学校体験
	内容	事中指導で学校訪問
第10回	担当 教員	佐久間 浩美 菅沼 徳夫 学校体験
	内容	事中指導で学校訪問
第11回	担当 教員	佐久間 浩美 菅沼 徳夫 学校訪問
	内容	事中指導で学校訪問
第12回	担当 教員	佐久間 浩美 菅沼 徳夫 学校体験
	内容	事中指導で学校訪問
第13回	担当 教員	佐久間 浩美 菅沼 徳夫 学校訪問
	内容	事中指導で学校訪問
第14回	担当 教員	佐久間 浩美 菅沼 徳夫 学校体験
	内容	事中指導で学校訪問
第15回	担当 教員	佐久間 浩美 山田 利彦 菅沼 徳夫 まとめの会
	内容	佐久間が15分概説した後、インターンシップで学んだことや自己の課題またそれに向けた改善について報告をする。 最後に3グループに分け、A 佐久間、B 山田、C 菅沼がそれぞれの担当グループを評価して総括する。

評価方法とフィードバック方法

合計48(授業)時間の学校体験の活動報告、レポート、まとめの会への参加等を参考に、総合的に評価する。活動報告：70点、レポート：20点、その他：10点、合計100点（100%）で評価する。

活動報告書、レポートは、実習終了後に講評する。

参考書

『教師の資質 できる教師とダメ教師は何が違うのか?』 諸富 祥彦 朝日新書、858円（税込）

オフィスアワー

各担当教員研究室

なお全体的な質問、相談については主担当；佐久間がメール等で受け付ける。

実務経験の有無

この科目は、学校現場における教員経験がある者が、その経験を活かして実習指導を行う科目である。

その他

①『教職インターンシップガイドブック』に書いてある諸注意に留意しつつ、インターンシップ生としての自覚をもつとともに、受け入れ校の諸注意をよく守って、教職インターンシップに参加すること。

②準備学習(予習・復習)の内容、参考文献については、オリエンテーション時にガイダンスする。

③担当教員実務経験の有無，有

④オフィスアワー 火曜日3,4限 佐久間研究室

講義コード	2005301
講義名	教育原論〔整・看〕
(副題)	
代表ナンバリングコード	50L07-1045SO-00
講義開講時期	後期
講義区分	講義
基準単位数	2
時間	30.00
対象学年	1
必修/選択	選択
担当教員	

氏名

茂木 輝順

総合学習目標

教育が人類の存続にとってどれほど重要な意義を持っているかを理解し、教育に関係する諸概念と基本的問題について基本的な理解を深める。

個別学習目標

- ・ 教育の本質、目的および意義を理解できる。
- ・ 教育に関係する重要な諸概念（教育、子ども、学力、発達、学習、ジェンダーなど）を理解できる。
- ・ 教育における学校・家庭・共同体の役割を理解できる。

準備学修

授業後に、講義の内容を振り返り、わからない点や重要な点をチェックしておくこと（30分）

ディプロマポリシー

	◎：強く該当する ○：該当する 選択なし：該当しない
【整復医療・トレーナー学科DP1 知識・理解】①整復医療・保健体育・スポーツ医学に必要な身体と運動の仕組み、および医学的知識を理解している。	
【整復医療・トレーナー学科DP1 知識・理解】②柔道整復師国家試験に合格する学力と資質を備え、医療、スポーツ、教職にあつても国家資格を有用に活用できる。	
【整復医療・トレーナー学科DP2 思考・判断】①医療、スポーツ、教育のスペシャリストとして自ら課題を発見し、その課題を総合的能力で解決することができる。	◎
【整復医療・トレーナー学科DP3 技能・表現】①高度なコミュニケーション能力と高い倫理観そして豊かな人間性を有し、幅広い分野で活躍することができる能力を持つ。	◎
【整復医療・トレーナー学科DP3 技能・表現】②柔道整復師業務の継承者となると共に、資格を活かし国内のみならず国際的に活躍できる人材となる。	
【整復医療・トレーナー学科DP4 関心・意欲・態度】①科学的根拠に基づいた幅広い情報分析能力を持ち、健康の保持・増進に必要な実践的な技術を応用することが	

できる。	
【看護学科DP1 知識・理解】①幅広い視野をもち、教養を身につけることができる。	◎
【看護学科DP1 知識・理解】②看護専門職に必要な保健・医療・福祉の知識を身につけることができる。	
【看護学科DP2 思考・判断】①看護上の課題を多面的に探究し、根拠に基づき判断し、課題を解決することができる。	
【看護学科DP3 技能・表現】①科学的根拠に基づき、看護を実践することができる。	
【看護学科DP3 技能・表現】②コミュニケーション技術を身につけることができる。	○
【看護学科DP3 技能・表現】③地域包括ケアシステムにおける多職種との連携・協働を図り、看護の役割と責務を果たすことができる。	
【看護学科DP4 関心・意欲・態度】①豊かな感性と倫理感を養い、対象の多様性を重んじ、人権を尊重することができる。	◎
【看護学科DP4 関心・意欲・態度】②地域・国際社会に関心をもち、貢献することができる。	
【看護学科DP4 関心・意欲・態度】③生涯にわたり、看護専門職として主体的に学習することができる。	

授業計画

第1回	担当 教員	茂木 輝順 イントロダクション
	内容	本授業のガイダンスを受け、授業の目標、授業の進め方を理解する
第2回	担当 教員	茂木 輝順 どうして勉強しなくちゃいけないの
	内容	どうして勉強しなくちゃいけないのという疑問の考察から、学ぶことや教育の本質を考える
第3回	担当 教員	茂木 輝順 教育 (education) はなぜ必要なのか (その1)
	内容	教育を成り立たせている要素を教育学の諸概念から検討する。
第4回	担当 教員	茂木 輝順 教育 (education) はなぜ必要なのか (その2)
	内容	子どもの発達や学習に関わる思想から、なぜ人間にとって教育が必要なのかを検討する
第5回	担当 教員	茂木 輝順 子どもとはどんな存在か
	内容	家庭や子どもにかかわる歴史から、近代的な子ども観の成立について学ぶ
第6回	担当 教員	茂木 輝順 学校とはどのような場所か
	内容	学校がどのような場所であるかを、学校の変遷や近代学校の原理から学ぶ。
第7回	担当 教員	茂木 輝順 中間的まとめ
	内容	事例をもとに、あらためて教育とは何かを考える
第8回	担当 教員	茂木 輝順 近世社会の子育て
	内容	日本の近世社会における人間形成の特質について、家庭や子どもに関わる教育の思想や風習から学ぶ
	担当	茂木 輝順

第9回	教員	カリキュラム
	内容	学校教育を成り立たせている要素の一つであるカリキュラムについて、学校での具体的な事例をもとに学ぶ。
第10回	担当教員	茂木 輝順 体罰の問題を考える（1）
	内容	教育と教育でないものを考える事例として体罰の問題について検討する
第11回	担当教員	茂木 輝順 体罰の問題を考える（2）
	内容	体罰を教育課題としてとらえ、その変遷と現状について検討する
第12回	担当教員	茂木 輝順 日本の教育の近代史
	内容	近代の日本の教育制度の成立と展開を学ぶ
第13回	担当教員	茂木 輝順 ジェンダー・セクシュアリティと教育（その1）
	内容	ジェンダー・セクシュアリティとは何かを学び、ジェンダーやセクシュアリティの視点からの教育課題を検討する。
第14回	担当教員	茂木 輝順 ジェンダー・セクシュアリティと教育（その2）
	内容	ジェンダーやセクシュアリティの教育課題について、事例に即して考える。
第15回	担当教員	茂木 輝順 全体のまとめ
	内容	授業全体を振り返り、あたらためて教育の意義を考える

評価方法とフィードバック方法

授業内試験（40%）、毎回の授業の最後に提出する小レポート（40%）、課題レポート（20%）

教科書

教科書はとくに指定しない。参考資料を随時配付する。

参考書

参考文献を授業時に随時指示するとともに、参考資料を随時配布する。

オフィスアワー

金曜日3限・茂木研究室

クラスルーム

<https://classroom.google.com/c/NjYwMzUxNDYxNjly?cjc=v54uq4u>

講義コード	2005501
講義名	総合的な学習の時間の指導法
(副題)	
代表ナンバリングコード	50L07-3046IO-00
講義開講時期	前期
講義区分	講義
基準単位数	1
時間	15.00
対象学年	3
必修/選択	自由
担当教員	

氏名

今村 ゆずか

佐久間 浩美

総合学習目標

児童生徒を取り巻く今日的な課題を踏まえ、総合的な学習の時間の目的や意義を理解するとともに、具体的な活動や体験を通して教材研究・教材開発・カリキュラム構成・学習支援と評価のあり方について学修する。最終的に学んだことをもとにICTを活用した表現活動や討議を行い効果的な指導が実践できる力を身につける。

個別学習目標

「知識基盤社会」の時代において、総合的な学習（探究）の時間は、変化の激しい社会に対応して、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てることがねらいであり、思考力・判断力・表現力を高める指導ができるようにする。

準備学修

事前に参考資料を熟読し内容を理解するとともに、疑問点を整理しておく（30分）

授業後に資料や記録を整理し、内容理解を深める（60分）

授業実践及びICTを活用した発表などを行うので、事前に課題、表現方法を設定し、資料を収集、まとめ、表現活動の練習に積極的に取り組むこと（15時間）

ディプロマポリシー

	◎：強く該当する ○：該当する 選択なし：該当しない
【整復医療・トレーナー学科DP1 知識・理解】①整復医療・保健体育・スポーツ医学に必要な身体と運動の仕組み、および医学的知識を理解している。	◎
【整復医療・トレーナー学科DP1 知識・理解】②柔道整復師国家試験に合格する学力と資質を備え、医療、スポーツ、教職にあっても国家資格を有用に活用できる。	
【整復医療・トレーナー学科DP2 思考・判断】①医療、スポーツ、教育のスペシャリストとして自ら課題を発見し、その課題を総合的能力で解決することができる。	◎
【整復医療・トレーナー学科DP3 技能・表現】①高度なコミュニケーション能力と高い倫理観そして豊かな人間性を有し、幅広い分野で活躍することができる能力を持つ。	◎

【整復医療・トレーナー学科DP3 技能・表現】②柔道整復師業種業務の継承者となると共に、資格を活かし国内のみならず国際的に活躍できる人材となる。	
【整復医療・トレーナー学科DP4 関心・意欲・態度】①科学的根拠に基づいた幅広い情報分析能力を持ち、健康の保持・増進に必要な実践的な技術を応用することができる。	○
【看護学科DP1 知識・理解】①幅広い視野をもち、教養を身につけることができる。	○
【看護学科DP1 知識・理解】②看護専門職に必要な保健・医療・福祉の知識を身につけることができる。	○
【看護学科DP2 思考・判断】①看護上の課題を多面的に探究し、根拠に基づき判断し、課題を解決することができる。	○
【看護学科DP3 技能・表現】①科学的根拠に基づき、看護を実践することができる。	○
【看護学科DP3 技能・表現】②コミュニケーション技術を身につけることができる。	○
【看護学科DP3 技能・表現】③地域包括ケアシステムにおける多職種との連携・協働を図り、看護の役割と責務を果たすことができる。	○
【看護学科DP4 関心・意欲・態度】①豊かな感性と倫理感を養い、対象の多様性を重んじ、人権を尊重することができる。	○
【看護学科DP4 関心・意欲・態度】②地域・国際社会に関心をもち、貢献することができる。	○
【看護学科DP4 関心・意欲・態度】③生涯にわたり、看護専門職として主体的に学習することができる。	○

授業計画

第1回	担当 教員	今村 ゆずか オリエンテーションと学修全体の概観
	内容	総合的な学習（探究）の時間が導入された背景と歩みを理解する。 本授業の全体概要と進め方、目標・評価について理解する。AL:A, E
第2回	担当 教員	総合的な学習（探究）の時間の教育課程における位置づけ
	内容	教育課程における総合的な学習（探究）の時間の位置づけと目標と育てたい資質・能力を理解する。AL:A, B
第3回	担当 教員	今村 ゆずか 「総合的な学習の時間」の教材開発
	内容	総合的な学習の時間の教材開発の方法を学ぶ。AL:A, B
第4回	担当 教員	今村 ゆずか 総合的な学習（探究）の時間の授業づくり1（学習者の把握と年間計画）
	内容	総合的な学習の時間は長期的な視野に基づき年間計画を立てて実施することが必要である。その理念及び実践上の必要性について学び、その長期的視野のもとで、個別の指導案を作成する方法を学ぶ。AL:B

第5回	担当 教員	今村 ゆずか 総合的な学習（探究）の時間の授業づくり2（評価と指導案作成）
	内容	総合的な学習（探究）の時間の評価の方法を理解し、教材、指導案、資料を作成する。AL:B.D
第6回	担当 教員	佐久間 浩美 実践事例に学ぶ
	内容	高校で行われている総合的な学習（探究）の時間の教育実践を学習デザインという視点で評価する。AL:A, B
第7回	担当 教員	佐久間 浩美 今村 ゆずか 総合的な学習（探究）の時間の授業づくり3
	内容	総合的な学習（探究）の時間の教材、指導案、資料を作成する。AL:B.D
第8回	担当 教員	佐久間 浩美 今村 ゆずか 総合的な学習（探究）の時間の模擬授業の提案と評価及び全体総括
	内容	グループに分かれて総合的な学習（探究）の時間の模擬授業を実施し、評価を行う。AL:A, C、総括として総合的な学習(探究)の可能性と課題について自分の考えを深め整理する。AL:A

評価方法とフィードバック方法

課題発表 45点(45%)、レポート35点(35%)、ワークシート20点(20%)により評価を行い、60点以上を合格とする。課題発表、レポートは終了後に解説、講評する。授業中のレポートは授業終了後に提出する。次の授業までにコメントと評価を示す。

教科書

テキスト 特になし 必要に応じて資料を配付する。

参考書

参考文献

『中学校学習指導要領 解説 総合的な学習の時間編』 230円（税込）

『「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料 中学校 総合的な学習の時間』 国立教育政策研究所 935円（税込）

オフィスアワー

各担当教員のオフィスアワーに合わせて何うようにする。

実務経験の有無

この科目は学校現場における教員経験がある者が、その実務経験を活かして指導を行なっている科目である。

その他

本授業では実践を通して理解を深めることに重点を置いているので、授業内における積極的な意見表出、実践課題への参加を望む。

講義コード	5100902
講義名	臨床心理学[整・看]
(副題)	
代表ナンバリングコード	50L02-2047FE-00
講義開講時期	前期
講義区分	講義
基準単位数	2
時間	30.00
対象学年	2
必修/選択	選択
担当教員	

氏名

須藤 武司

総合学習目標

心理学のうち、心の問題が生じている個人や集団の支援を取り扱う臨床心理学を、体験から理解することを目標とします。

【整復医療・トレーナー学科ディプロマポリシー:DP3-①, DP4-①に相当】

【看護学科ディプロマポリシー:DP1-②, DP2-①, DP4-①に相当】

個別学習目標

授業の目標は、まず臨床心理学とそれを用いた心理的援助を理解することです。この後に、自分自身の内面の理解、自分が将来目指す職業にどのように関係するかということ、利用する側の視点で考えることなどが出来ることを目指します。

準備学修

各回を受講する前に教科書の該当ページに目を通しておくと、理解しやすくなると思います。

ディプロマポリシー

	◎：強く該当する ○：該当する 選択なし：該当しない
【整復医療・トレーナー学科DP1 知識・理解】①整復医療・保健体育・スポーツ医学に必要な身体と運動の仕組み、および医学的知識を理解している。	◎
【整復医療・トレーナー学科DP1 知識・理解】②柔道整復師国家試験に合格する学力と資質を備え、医療、スポーツ、教職にあっても国家資格を有用に活用できる。	
【整復医療・トレーナー学科DP2 思考・判断】①医療、スポーツ、教育のスペシャリストとして自ら課題を発見し、その課題を総合的能力で解決することができる。	
【整復医療・トレーナー学科DP3 技能・表現】①高度なコミュニケーション能力と高い倫理観そして豊かな人間性を有し、幅広い分野で活躍することができる能力を持つ。	◎
【整復医療・トレーナー学科DP3 技能・表現】②柔道整復師業務の継承者となると共に、資格を活かし国内のみならず国際的に活躍できる人材となる。	
【整復医療・トレーナー学科DP4 関心・意欲・態度】①科学的根拠に基づいた幅広い情報分析能力を持ち、健康の保持・増進に必要な実践的な技術を応用することができる。	

【看護学科DP1 知識・理解】①幅広い視野をもち、教養を身につけることができる。	○
【看護学科DP1 知識・理解】②看護専門職に必要な保健・医療・福祉の知識を身につけることができる。	○
【看護学科DP2 思考・判断】①看護上の課題を多面的に探究し、根拠に基づき判断し、課題を解決することができる。	
【看護学科DP3 技能・表現】①科学的根拠に基づき、看護を実践することができる。	
【看護学科DP3 技能・表現】②コミュニケーション技術を身につけることができる。	○
【看護学科DP3 技能・表現】③地域包括ケアシステムにおける多職種との連携・協働を図り、看護の役割と責務を果たすことができる。	
【看護学科DP4 関心・意欲・態度】①豊かな感性と倫理感を養い、対象の多様性を重んじ、人権を尊重することができる。	
【看護学科DP4 関心・意欲・態度】②地域・国際社会に関心をもち、貢献することができる。	
【看護学科DP4 関心・意欲・態度】③生涯にわたり、看護専門職として主体的に学習することができる。	

授業計画

第1回	担当教員	須藤 武司 イントロダクション
	内容	授業の進め方や臨床心理学の概略について説明する。
第2回	担当教員	須藤 武司 心理的な問題とは何か
	内容	臨床心理学の理論による正常と異常について説明する。
第3回	担当教員	須藤 武司 心理アセスメント①
	内容	人格検査について説明する。
第4回	担当教員	須藤 武司 心理アセスメント②
	内容	知能検査について説明する。
第5回	担当教員	須藤 武司 心理面接
	内容	心理職が行う面接の基本について説明する。
第6回	担当教員	須藤 武司 精神分析①
	内容	精神分析理論の基本について説明する。
第7回	担当教員	須藤 武司 精神分析②
	内容	精神分析理論の基本について説明する。
第8回	担当教員	須藤 武司 来談者中心療法
	内容	来談者中心療法の理論とその人間観について説明する。
第9回	担当教員	須藤 武司 行動療法
	内容	行動療法の基本について説明する。
第10回	担当教員	須藤 武司 認知行動療法
	内容	

	内容	認知行動療法の基本について説明する。
第11回	担当教員	須藤 武司 家族療法
	内容	家族療法の代表的な理論について説明する。
第12回	担当教員	須藤 武司 発達障害
	内容	発達障害の基本的な考え方について説明する。
第13回	担当教員	須藤 武司 精神疾患
	内容	主な精神疾患について説明する。
第14回	担当教員	須藤 武司 パーソナリティ障害
	内容	パーソナリティ障害の考え方について説明する。
第15回	担当教員	須藤 武司 まとめ
	内容	臨床心理学の概説についてまとめる。

評価方法とフィードバック方法

レポート30%、定期試験70%で評価する。フィードバックはその都度講評する。

教科書

橋本和幸（著）『専門職のための臨床心理学基礎 [第3版]』ムイスリ出版 2,310円

参考書

下山晴彦（編著）『よくわかる臨床心理学』ミネルヴァ書房 3,300円

近藤直司・田中康雄・本田秀夫（編著）『こころの医学入門 医療・福祉・保健・心理専門職をめざす人のために』中央法規出版 3,456円

オフィスアワー

木曜・3限・550研究室

実務経験の有無

この科目は、教育・医療領域で臨床経験のある教員がその実務経験を活かし臨床心理学について講義する。

その他

事前・事後学習を丁寧に行うことを勧めます。

講義コード	5101001
講義名	薬理学
(副題)	
代表ナンバリングコード	50L02-3048FE-00
講義開講時期	前期前半
講義区分	講義
基準単位数	1
時間	15.00
対象学年	理学2年／整復3年
必修/選択	理学必修／整復選択
担当教員	

氏名

檀 和夫

総合学習目標

内科系疾患の治療の中心をなす薬物療法について薬理学総論の基本的知識を習得する。各系統別疾患に用いられる薬物についてその種類、作用機序、投与方法、効果および副作用について学ぶ。

個別学習目標

- 1) 薬物の作用機序、生体への効果、体内動態、有用性・有害性を説明できる。
- 2) 各系統別疾患に用いられる薬物について説明できる。
- 3) 薬物の主な副作用について説明できる。

準備学修

1回の講義で扱う範囲は広いため十分な予習・復習が不可欠である。授業計画に記載した毎回のテーマにつき図書館で参考図書を読み事前に情報を得ておく(60分)、また講義後は授業内容につき理解が不十分なところを補っておくこと(60分)。授業では学習内容の確認のため毎回小テストを行う。

ディプロマポリシー

	◎：強く該当する ○：該当する 選択なし：該当しない
【理学療法学科DP1 知識・理解】①理学療法に必要な保健・医療・福祉の基本的な知識を身につけて、国家試験に合格できる水準に達する。	◎
【理学療法学科DP1 知識・理解】②基本的な知識及び技能を発揮する能力を備え、安全に理学療法を実践することができる。	
【理学療法学科DP2 思考・判断】①科学的探究心・向学心・批判的思考と研究的態度を身につけ、生涯学習を継続することができる。	
【理学療法学科DP2 思考・判断】②獲得した知識・技能・態度等を総合的に活用し、問題を解決することができる。	
【理学療法学科DP3 技能・表現】①コミュニケーション能力を身に付け、チームの中で協働することができる。	

【理学療法学科DP3 技能・表現】②感性豊かな人間性と倫理観を備え、人間の尊厳を重視することができる。	
【理学療法学科DP4 関心・意欲・態度】①社会の多様性への理解を深め、国際的な視野を持つことができる。	
【理学療法学科DP4 関心・意欲・態度】②変化していく社会において理学療法士の役割を認識し、自ら研鑽を積むことで地域社会の発展に貢献することができる。	
【整復医療・トレーナー学科DP1 知識・理解】①整復医療・保健体育・スポーツ医学に必要な身体と運動の仕組み、および医学的知識を理解している。	◎
【整復医療・トレーナー学科DP1 知識・理解】②柔道整復師国家試験に合格する学力と資質を備え、医療、スポーツ、教職にあつても国家資格を有用に活用できる。	
【整復医療・トレーナー学科DP2 思考・判断】①医療、スポーツ、教育のスペシャリストとして自ら課題を発見し、その課題を総合的能力で解決することができる。	
【整復医療・トレーナー学科DP3 技能・表現】①高度なコミュニケーション能力と高い倫理観そして豊かな人間性を有し、幅広い分野で活躍することができる能力を持つ。	
【整復医療・トレーナー学科DP3 技能・表現】②柔道整復師業種業務の継承者となると共に、資格を活かし国内のみならず国際的に活躍できる人材となる。	
【整復医療・トレーナー学科DP4 関心・意欲・態度】①科学的根拠に基づいた幅広い情報分析能力を持ち、健康の保持・増進に必要な実践的な技術を応用することができる。	

授業計画

第1回	担当教員	檀 和夫 薬理学総論
	内容	薬物の作用機序、薬の体内挙動、薬物の代謝・排泄、薬物の相互作用・副作用
第2回	担当教員	檀 和夫 感染症に対する薬物
	内容	病原体、抗菌薬の作用機序、抗感染症薬各論
第3回	担当教員	檀 和夫 抗がん薬・抗炎症薬
	内容	抗がん薬の作用機序、抗がん薬各論、抗炎症薬
第4回	担当教員	檀 和夫 神経系に作用する薬物
	内容	自律神経作用薬、中枢神経に作用する薬物
第5回	担当教員	檀 和夫 心臓・血管系に作用する薬物
	内容	抗高血圧薬、狭心症治療薬、心不全治療薬、抗不整脈薬
第6回	担当教員	檀 和夫 呼吸器・消化器系に作用する薬物
	内容	鎮咳薬・去痰薬、気管支喘息治療薬、胃潰瘍・胃炎治療薬、制吐薬、下剤・止痢薬
第7回	担当教員	檀 和夫 血液・内分泌代謝系に作用する薬物
	内容	血液疾患治療薬、輸液・輸血製剤、糖尿病治療薬
第8回	担当教員	檀 和夫 薬物の副作用
	内容	副作用の種類、重要な医薬品副作用

評価方法とフィードバック方法

定期試験100点（100%）で評価する。ただし、授業内小テストの内容を勘案する。
小テストの解説・講評は次回授業の冒頭で行う。また、Classroomにも詳細な解説を載せるためよく読んでおくこと。

教科書

テキスト 講義ごとに資料を配布する。

参考書

参考文献 系統看護学講座 薬理学 疾病のなりたちと回復の促進③ 著者：吉岡充弘 他 医学書院
2, 300円＋税
疾病の成り立ちと回復の促進 薬理学第4版 医歯薬出版 3200円＋税

オフィスアワー

オフィスアワー：月曜日および金曜日昼休み（12:10-13:00）、担当教員研究室。授業内容についての質問は授業中、授業後およびオフィスアワーに受け付ける。またメールでの質問も受け付ける（メールアドレス：dan@sbctmu.ac.jp）。

実務経験の有無

この科目は病院での医師としての実務経験を有する教員がその実務経験を活かし、医薬品および薬物療法について講義を行っている科目です。

講義コード	5101101
講義名	微生物学・免疫学〔理・整〕
(副題)	
代表ナンバリングコード	50L02-2049FE-00
講義開講時期	前期
講義区分	講義
基準単位数	2
時間	30.00
対象学年	2
必修/選択	選択
担当教員	

氏名

中島 琢磨

総合学習目標

本講義では、理学療法や整復医療・トレーナーとしての実務に深く関係する免疫システムの基本を中心に学び、感染症の原因となる微生物や感染防止についても基礎的知識を得る。生活や医療の実際において考え、応用できる基盤の涵養を目標とする。

〔学習の背景〕

日常生活やスポーツ、遊びなどの中で、怪我やほこりの吸引など、「ばい菌」と接触する機会が絶え間なく訪れる。中には、些細な傷から私達の体内に侵入し、命を奪う「ばい菌」もある。それらは決して特殊なものではなく、私達の身の回りにいつも存在し、時には私達を護ることさえある。

このような「ばい菌」を微生物と呼び、微生物によって発症する疾患が感染症である。また、感染症から私達自身を護っているのが免疫系という仕組みである。感染症を起こす微生物とどのような存在か、どのような疾患の原因になるかについて知る事は、感染を予防する上でも、感染症を治療する上でも重要である。

ところで、感染症が疑われるとき、私達は医師によって抗生薬の処方を受ける。抗菌薬を始めとする医薬品の発達は感染症の脅威から私達を遠ざけているが、薬剤に耐性を持つ病原性微生物が絶え間なく出現し続けていることを知っているだろうか。抗生薬を含む医薬品は、感染の予防や治療において補助的な役割を果たすに過ぎない。医薬品の有無にかかわらず感染源と対峙するのは、免疫系である。

免疫系は、感染症以外にも健康維持に重要な働きをするが、時として暴走し、却って私達の健康を奪うことがある。従って、免疫系の構成とその働きや役割、機能調節の仕組みを学ぶことは、身体機能の調節に関与する臨床家にとって重要である。

個別学習目標

- ① 微生物（細菌・真菌・原虫・ウイルス）の性質について、基本的な事項を説明できる
- ② 感染とその経路、および感染症の予防について、基本的な事項を説明できる
- ③ 病原性微生物の性質を知り、感染症と関連付けて説明できる
- ④ 消毒や滅菌の必要性や方法について説明できる
- ⑤ 免疫のしくみについて基本的事項を説明できる

⑥ アレルギーと自己免疫疾患について説明できる

⑦ ワクチン（予防接種）・血清療法についてメカニズムやリスクを説明できる

⑦ 免疫の異常と疾患について、基本的な事項を説明できる。

準備学修

講義の範囲は多岐にわたり膨大である。
従って講義中に触れない範囲を自修する必要があり復習は必須である。
また、自習でわからないところは必ず教員に質問すること。

講義以前に、
以下の生物学の基本事項を理解している必要がある

1. 細胞の種類やしきみ
2. 遺伝と遺伝子の構造・複製・発現のしくみ
3. タンパク質の性質

ディプロマポリシー

	◎：強く該当する ○：該当する 選択なし：該当しない
【理学療法学科DP1 知識・理解】①理学療法に必要な保健・医療・福祉の基本的な知識を身につけて、国家試験に合格できる水準に達する。	◎
【理学療法学科DP1 知識・理解】②基本的な知識及び技能を発揮する能力を備え、安全に理学療法を実践することができる。	◎
【理学療法学科DP2 思考・判断】①科学的探究心・向学心・批判的思考と研究的態度を身につけ、生涯学習を継続することができる。	◎
【理学療法学科DP2 思考・判断】②獲得した知識・技能・態度等を総合的に活用し、問題を解決することができる。	
【理学療法学科DP3 技能・表現】①コミュニケーション能力を身に付け、チームの中で協働することができる。	
【理学療法学科DP3 技能・表現】②感性豊かな人間性と倫理観を備え、人間の尊厳を重視することができる。	
【理学療法学科DP4 関心・意欲・態度】①社会の多様性への理解を深め、国際的な視野を持つことができる。	
【理学療法学科DP4 関心・意欲・態度】②変化していく社会において理学療法士の役割を認識し、自ら研鑽を積むことで地域社会の発展に貢献することができる。	◎
【整復医療・トレーナー学科DP1 知識・理解】①整復医療・保健体育・スポーツ医学に必要な身体と運動の仕組み、および医学的知識を理解している。	◎
【整復医療・トレーナー学科DP1 知識・理解】②柔道整復師国家試験に合格する学力と資質を備え、医療、スポーツ、教職にあっても国家資格を有用に活用できる。	◎
【整復医療・トレーナー学科DP2 思考・判断】①医療、スポーツ、教育のスペシャリストとして自ら課題を発見し、その課題を総合的能力で解決することができる。	◎
【整復医療・トレーナー学科DP3 技能・表現】①高度なコミュニケーション能力と高い倫理観そして豊かな人間性を有し、幅広い分野で活躍することができる能力を持つ。	
【整復医療・トレーナー学科DP3 技能・表現】②柔道整復師業種業務の継承者となると共に、資格を活かし国内のみならず国際的に活躍できる人材となる。	
【整復医療・トレーナー学科DP4 関心・意欲・態度】①科学的根拠に基づいた幅広い情報分析能力を持ち、健康の保持・増進に必要な実践的な技術を応用することができる。	

授業計画

第1回	担当 教員	中島 琢磨 微生物学総論と滅菌／消毒法（教科書第1章＋滅菌消毒法）
	内容	1. 微生物とは何かを知り、微生物と人との関わりを知る 2. 微生物の生物学的特徴について学ぶ 3. 微生物による感染を防ぐための基本的行動；滅菌と消毒の方法を学ぶ
第2回	担当 教員	中島 琢磨 感染症総論（教科書第9章）
	内容	1. 感染症の発症に関わる病原体と宿主の関係について学ぶ 2. 感染症の予防方法について学ぶ 3. 感染症の治療に関わる化学療法薬について学ぶ
第3回	担当 教員	中島 琢磨 細菌学総論（教科書第2章）
	内容	1. 細菌とは何かを知り、多様な細菌に共通する構造と性質について学ぶ 2. 細菌の持つ薬剤耐性（抗細菌薬が効かなくなること）獲得のしくみについて学ぶ
第4回	担当 教員	中島 琢磨 細菌学各論-1（教科書第3章1, 2）
	内容	1. 細菌の分類法について知り、共通の特徴や性質について学ぶ 2. グラム陽性球菌のうち、特に重要な細菌群の特徴や病原性と主な感染症について学ぶ
第5回	担当 教員	中島 琢磨 細菌学各論-2（教科書第3章3, 4, 5）
	内容	1. グラム陰性菌のうち、特に重要な細菌群の特徴や病原性と主な感染症について学ぶ
第6回	担当 教員	中島 琢磨 細菌学各論-3（教科書第3章6～10）
	内容	1. 難治性疾患の原因となる芽胞形成細菌と抗酸菌（すべてグラム陽性菌）の特徴と性質、主な感染症について学ぶ 2. 体深部で感染症を起こす病原性嫌気性菌の特徴と性質、主な感染症について学ぶ 3. 難治的で重篤な感染症を起こす特殊な細菌（偏性寄生性細菌）群について特徴と性質、主な感染症について学ぶ
第7回	担当 教員	中島 琢磨 ウイルス学総論（教科書第4章）
	内容	1. ウイルスと細胞生物の違い、ウイルスの構造、増殖機構について学ぶ 2. ウイルスに共通の病原性について学ぶ
第8回	担当 教員	中島 琢磨 ウイルス学各論（教科書第5章）
	内容	主要なウイルスの病原性と主な感染症について学ぶ
第9回	担当 教員	中島 琢磨 真菌学総論（教科書第6章）
	内容	1. 真菌とは何かを知り、主要な病原性真菌と感染症について学ぶ
第10回	担当 教員	中島 琢磨 寄生虫学総論（教科書第7章）
	内容	1. 寄生虫とは何かを知り、主要な寄生虫の性質や病原性、主な感染症について学ぶ
第11回	担当 教員	中島 琢磨 免疫学-1（教科書第8章1）
	内容	1. 免疫とは何かを知り、免疫の基本的なしくみに関わる細胞や因子について

	内容	学ぶ
第12回	担当 教員	中島 琢磨 免疫学-2 (教科書第8章2)
	内容	1. 免疫の最前線で身体を防御する自然免疫のしくみについて学ぶ
第13回	担当 教員	中島 琢磨 免疫学-3 (教科書第8章3)
	内容	1. 免疫の特徴であって病原体や異物の特徴を識別し攻撃する獲得免疫のしくみについて学ぶ
第14回	担当 教員	中島 琢磨 免疫学-4 (教科書第8章4, 5)
	内容	1. 免疫の過剰応答によって起こるアレルギーのしくみについて学ぶ 2. 免疫の誤作動によって起こる自己免疫疾患について学ぶ
第15回	担当 教員	中島 琢磨 免疫学-5 (教科書第8章6, 7)
	内容	1. 免疫のしくみが連携して感染を防御するシステムについて学ぶ 2. 免疫の応用による感染予防法; 予防接種 (ワクチン) と血清療法について学ぶ

評価方法とフィードバック方法

定期試験80%、小テスト20%、合計100%

教科書

微生物学・感染症学、中野隆史著、看護学テキストシリーズ 南江堂, 2020年11月発刊、ISBN978-4-524-23798-2、2,800円+税 (税込み 3,080円)

オフィスアワー

授業内容についての質問は授業中、授業後およびオフィスアワー (教員研究室) に受け付ける。またメールでの質問も受け付けるが、メールはGoogle Classroomから送信すること。
オフィスアワー; 火曜日と木曜日の昼休み, 月曜日午後 (13:00 - 16:00)

実務経験の有無

細菌・ウイルスの病原性遺伝子、毒性発現メカニズム、ヒト細胞による抵抗メカニズムや発癌メカニズム、細胞死のメカニズムを細胞分子生物学レベルで解析してきた研究実績を持つ教員が講義を担当する。

その他

教科書は必帯です。

講義コード	5101701
講義名	外科学
(副題)	
代表ナンバリングコード	50L02-3050SR-00
講義開講時期	後期
講義区分	講義
基準単位数	2
時間	30.00
対象学年	3
必修/選択	整復：必修／理学：選択
担当教員	

氏名

了徳寺 大郎

総合学習目標

医療専門職としての外科学の基本的知識を習得する。外科学外科学総論・各論として、外科患者の病態、手術侵襲、外科的感染症、ショック、腫瘍、外科的診断法、外科治療の実際、栄養管理、周術期管理、外科手術、臓器移植、再生医療及びチーム医療の役割の実際を学ぶ。各論では、消化器疾患、胸部外科、血管外科、および主要疾患の基礎知識、手術方法および合併症について学ぶ。

整復DP1-①

個別学習目標

国家試験頻出の問題から用語・疾患解説を行い、総合的な病態理解を目標とする。

準備学修

予習は不要です。講義終了した日の夜に、教科書の該当ページを一読し理解を深めましょう。テスト前に教科書・配付資料で復習し、知識と理解の定着に努めるとよいでしょう。

ディプロマポリシー

	◎：強く該当する ○：該当する 選択なし：該当しない
【理学療法学科DP1 知識・理解】①理学療法に必要な保健・医療・福祉の基本的な知識を身につけて、国家試験に合格できる水準に達する。	
【理学療法学科DP1 知識・理解】②基本的な知識及び技能を発揮する能力を備え、安全に理学療法を実践することができる。	◎
【理学療法学科DP2 思考・判断】①科学的探究心・向学心・批判的思考と研究的態度を身につけ、生涯学習を継続することができる。	
【理学療法学科DP2 思考・判断】②獲得した知識・技能・態度等を総合的に活用し、問題を解決することができる。	
【理学療法学科DP3 技能・表現】①コミュニケーション能力を身に付け、チームの中で協働することができる。	
【理学療法学科DP3 技能・表現】②感性豊かな人間性と倫理観を備え、人間の尊厳	

を重視することができる。	
【理学療法学科DP4 関心・意欲・態度】①社会の多様性への理解を深め、国際的な視野を持つことができる。	
【理学療法学科DP4 関心・意欲・態度】②変化していく社会において理学療法士の役割を認識し、自ら研鑽を積むことで地域社会の発展に貢献することができる。	
【整復医療・トレーナー学科DP1 知識・理解】①整復医療・保健体育・スポーツ医学に必要な身体と運動の仕組み、および医学的知識を理解している。	◎
【整復医療・トレーナー学科DP1 知識・理解】②柔道整復師国家試験に合格する学力と資質を備え、医療、スポーツ、教職にあっても国家資格を有用に活用できる。	
【整復医療・トレーナー学科DP2 思考・判断】①医療、スポーツ、教育のスペシャリストとして自ら課題を発見し、その課題を総合的能力で解決することができる。	
【整復医療・トレーナー学科DP3 技能・表現】①高度なコミュニケーション能力と高い倫理観そして豊かな人間性を有し、幅広い分野で活躍することができる能力を持つ。	
【整復医療・トレーナー学科DP3 技能・表現】②柔道整復師業種業務の継承者となると共に、資格を活かし国内のみならず国際的に活躍できる人材となる。	
【整復医療・トレーナー学科DP4 関心・意欲・態度】①科学的根拠に基づいた幅広い情報分析能力を持ち、健康の保持・増進に必要な実践的な技術を応用することができる。	

授業計画

第1回	担当 教員	了徳寺 大郎 損傷 創傷治癒・炎症・熱傷
	内容	外科管理に必要な創傷管理について説明できる。
第2回	担当 教員	了徳寺 大郎 無菌法 外科感染症 SSI
	内容	外科的治療に必須な患者の病態と看護、消毒・無菌法の理解、外科的感染症理解し、概説できる。
第3回	担当 教員	了徳寺 大郎 腫瘍各論①
	内容	各臓器の腫瘍に関する知識をつけ、各臓器の腫瘍の特徴を理解する。主な治療の概要を理解し、概説することができる。
第4回	担当 教員	了徳寺 大郎 腫瘍各論②
	内容	各臓器の腫瘍に関する知識をつけ、各臓器の腫瘍の特徴を理解する。主な治療の概要を理解し、概説することができる。
第5回	担当 教員	了徳寺 大郎 腫瘍総論
	内容	良性腫瘍・悪性腫瘍の特徴・腫瘍の定義、発癌、腫瘍の生物学的特徴、癌遺伝子・癌抑制遺伝子、腫瘍の診断と基礎知識を取得し概要を説明・理解することができる。

		できる。
第6回	担当教員	了徳寺 大郎 ショック・心肺蘇生
	内容	外科的治療を要する患者の病態、外科侵襲と生体反応、ショックの概念を理解し、概説できる。
第7回	担当教員	了徳寺 大郎 臓器移植・再生医療・輸血・輸液
	内容	臓器移植、輸血療法、再生医療の考え方、問題点を概説できる。
第8回	担当教員	了徳寺 大郎 麻酔・周術期管理・クリニカルパス 緩和医療
	内容	栄養状態の評価、周術期の輸液・栄養管理および輸血療法を概説できる。
第9回	担当教員	了徳寺 大郎 胸部外科
	内容	胸部外科疾患の解剖を理解し、国家試験に頻出の疾患を理解し説明することができる。胸部外傷疾患を理解することができる。
第10回	担当教員	了徳寺 大郎 血管外科
	内容	血管外科疾患の解剖を理解し、国家試験に頻出の疾患を理解し説明することができる。
第11回	担当教員	了徳寺 大郎 腹部外科 上部
	内容	上部消化管外科疾患の解剖を理解し、国家試験に頻出の疾患を理解し説明することができる。
第12回	担当教員	了徳寺 大郎 腹部外科 下部
	内容	下部消化管外科疾患の解剖を理解し、国家試験に頻出の疾患を理解し説明することができる。
第13回	担当教員	了徳寺 大郎 腹部外科 肝胆膵
	内容	肝胆膵外科疾患の解剖を理解し、国家試験に頻出の疾患を理解し説明することができる。
第14回	担当教員	了徳寺 大郎 急性腹症

	内容	急性腹症疾患を理解し、国家試験に頻出の疾患を理解し説明することができる。
第15回	担当教員	了徳寺 大郎 予備講義日程
	内容	講義の補足点 テスト対策等フレキシブルに活用します。

評価方法とフィードバック方法

学期末試験（100点） 合計100点 テストは授業で行った範囲から出題します。

評価方法に関してはテスト、授業内で行うアンケートより多角的、包括的に評価します。

成績不良者に関しては、場合によってはレポート作成依頼などの追加指導を行います。

教科書

外科学概論（改訂第4版）、全国柔道整復学校協会・教科書委員会、南江堂、5,700円+税（予価）

参考書

標準外科学第14版 監修 畠山勝義 編集 北野正剛 田邊稔 池田徳彦 医学書院 9,180円

実務経験の有無

この科目は病院、診療所での医師としての実務経験を有する教員がその実務経験を活かし、外科学の歴史と領域別専門分化の過程、損傷（創傷、熱傷）、外科で扱う感染症、腫瘍、ショック、輸血と輸液、滅菌と消毒、手術について講義を行っている科目です。

この科目は病院、診療所での医師としての実務経験を有する教員がその実務経験を活かし、麻酔（全身麻酔と局所麻酔）、移植、出血と止血、甲状腺・頸部の疾患、胸壁・呼吸器の疾患について講義を行っている科目です。

この科目は病院、診療所での医師としての実務経験を有する教員がその実務経験を活かし、心臓・脈管疾患、乳腺疾患（乳癌など）、腹部外科疾患（胃十二指腸潰瘍、胃癌、大腸癌など）について講義を行っている科目です。

この科目は臨床医として外科診療の実務経験を有する教員がその実務経験を活かし、外科的疾患について、臨床に即した知識教授を行っている科目です。

この科目は臨床医としての実務経験を有する教員がその実務経験を活かし、疾病の原因や経過、回復の過程、治療に関わる病態の全般について講義を行っている科目です。

この科目は臨床医として感染症治療の実務経験を有する教員がその実務経験を活かし、感染症の診断・治療・予防に関する基本知識および具体的な対応のコツ等の教授を行っている科目です。

その他

2/3以上の出席がないと試験受験資格が得られません。

講義は席次を定め、着席の有無によって出席を取りますので、決められた席に座るようにしてください。

担当教員実務経験の有無， 有

講義コード	5102101
講義名	精神医学
(副題)	
代表ナンバリングコード	50L02-2051SE-00
講義開講時期	後期
講義区分	講義
基準単位数	2
時間	30.00
対象学年	2
必修/選択	理学療法学科：必修、整復医療・トレーナー学科：選択
担当教員	

氏名

大矢 智之

総合学習目標

今日の日本では精神科の関わるニュースが数多く報道され、その注目度もより高まっています。我々人間は常に精神活動を営む社会の一員であり、その活動に歪みを生じた場合は大きな苦痛を伴います。更にその苦痛は医療者が正しい知識をもたないと、より歪みを大きくすることになり悪化します。医療者として必要な精神症状の基礎をこの授業を通して触れていきましょう。

個別学習目標

精神疾患を有する患者さんと接する際にも、誤解や偏見による医療者と患者間の相互不利益を生じることなく、治療関係を構築することができる。
国家試験の精神科の問題に対応ができる。

準備学修

特に指定なし。

ディプロマポリシー

	◎：強く該当する ○：該当する 選択なし：該当しない
【理学療法学科DP1 知識・理解】①理学療法に必要な保健・医療・福祉の基本的な知識を身につけて、国家試験に合格できる水準に達する。	◎
【理学療法学科DP1 知識・理解】②基本的な知識及び技能を発揮する能力を備え、安全に理学療法を実践することができる。	○
【理学療法学科DP2 思考・判断】①科学的探究心・向学心・批判的思考と研究的態度を身につけ、生涯学習を継続することができる。	◎
【理学療法学科DP2 思考・判断】②獲得した知識・技能・態度等を総合的に活用し、問題を解決することができる。	◎
【理学療法学科DP3 技能・表現】①コミュニケーション能力を身に付け、チームの中で協働することができる。	◎
【理学療法学科DP3 技能・表現】②感性豊かな人間性と倫理観を備え、人間の尊厳を重視することができる。	◎
【理学療法学科DP4 関心・意欲・態度】①社会の多様性への理解を深め、国際的な	

視野を持つことができる。	◎
【理学療法学科DP4 関心・意欲・態度】②変化していく社会において理学療法士の役割を認識し、自ら研鑽を積むことで地域社会の発展に貢献することができる。	◎
【整復医療・トレーナー学科DP1 知識・理解】①整復医療・保健体育・スポーツ医学に必要な身体と運動の仕組み、および医学的知識を理解している。	○
【整復医療・トレーナー学科DP1 知識・理解】②柔道整復師国家試験に合格する学力と資質を備え、医療、スポーツ、教職にあっても国家資格を有効に活用できる。	◎
【整復医療・トレーナー学科DP2 思考・判断】①医療、スポーツ、教育のスペシャリストとして自ら課題を発見し、その課題を総合的能力で解決することができる。	◎
【整復医療・トレーナー学科DP3 技能・表現】①高度なコミュニケーション能力と高い倫理観そして豊かな人間性を有し、幅広い分野で活躍することができる能力を持つ。	◎
【整復医療・トレーナー学科DP3 技能・表現】②柔道整復師業種業務の継承者となると共に、資格を活かし国内のみならず国際的に活躍できる人材となる。	○
【整復医療・トレーナー学科DP4 関心・意欲・態度】①科学的根拠に基づいた幅広い情報分析能力を持ち、健康の保持・増進に必要な実践的な技術を応用することができる。	◎

授業計画

第1回	担当教員	大矢 智之 精神医学概論
	内容	精神医学を学ぶにあたって
第2回	担当教員	大矢 智之 精神医学総論・統合失調症(1)
	内容	精神科で扱う疾患、統合失調症の概論・症状
第3回	担当教員	大矢 智之 統合失調症(2)
	内容	統合失調症の治療等
第4回	担当教員	大矢 智之 感情障害(1)
	内容	双極性感情障害（躁うつ病）
第5回	担当教員	大矢 智之 感情障害(2)
	内容	うつ病（抑うつ状態も含む）
第6回	担当教員	大矢 智之 依存症
	内容	依存症メカニズム、アルコール依存症、薬物依存症
第7回	担当教員	大矢 智之 認知症
	内容	認知症総論、認知症の各類型、BPSD
第8回	担当教員	大矢 智之 器質性精神障害
	内容	症状性精神病を含む器質性精神障害
第9回	担当教員	大矢 智之 中間テスト
	内容	テストと解説
第10回	担当教員	大矢 智之 神経症
	内容	

	内容	神経症の概念・不安障害・強迫性障害・PTSD等
第11回	担当教員	大矢 智之 摂食障害
	内容	拒食症・過食症等
第12回	担当教員	発達障害(1)
	内容	発達障害総論。自閉症スペクトラム障害等。精神発達遅滞も扱う。
第13回	担当教員	大矢 智之 発達障害(2)
	内容	注意欠陥多動性障害・学習障害等
第14回	担当教員	大矢 智之 睡眠障害・てんかん
	内容	不眠症・過眠症・てんかん等
第15回	担当教員	大矢 智之 まとめと補足
	内容	総括とテスト対策

評価方法とフィードバック方法

出席点(全15回)：30%、中間テスト：25%、期末テスト：45%

中間テストは第9回にを実施する。中間テストの範囲は第7回までに扱った内容から出題する。中間テスト終了後に正解発表・解説を行う。

教科書

教科書なし

参考書

標準理学療法学・作業療法学専門基礎分野 精神医学 医学書院 4,400円＋税

現代臨床精神医学 大熊輝雄 金原出版 7700円＋税

オフィスアワー

質問等は授業の前後で受け付けます。

実務経験の有無

この科目は精神医療の実務経験を持つ精神科専門医・精神保健指定医である教員が、その実務経験を活かし、精神医学の概論・精神病理・診断・精神薬理・精神療法・その他治療等について講義を行います。

その他

精神科は、初めて聞く慣れない言葉と多数向き合うこととなります。まずは、それらの精神科専門用語に慣れ親しむことを目標に頑張ってください。

講義コード	5102201
講義名	小児科学
(副題)	
代表ナンバリングコード	50L02-2052SE-00
講義開講時期	後期後半
講義区分	講義
基準単位数	1
時間	15.00
対象学年	2
必修/選択	選択
担当教員	

氏名

畠井 芳穂

総合学習目標

「小児科学」の授業を通して小児の発達や特有の生理を知り、更にどのような疾患が小児では日常診療で扱われているかを深く学ぶことにより、成人とは違った小児期に特徴的な病態や疾患の理解を深めることを目標とする。その結果、将来、医療現場で小児の診療に携わる機会に遭遇したときの、基本的な知識と対応の仕方を身に付けることが可能となる。]

DP1-①

個別学習目標

- ① 小児の発達や生理を理解する。
- ② 実習に役立つ小児のフィジカルアセスメントを理解する。
- ③ 日常診療で見られる代表的な疾患や病態について理解する。
- ④ 小児の取り巻く社会・環境を理解する。

ディプロマポリシー

	◎：強く該当する ○：該当する 選択なし：該当しない
【理学療法学科DP1 知識・理解】①理学療法に必要な保健・医療・福祉の基本的な知識を身につけて、国家試験に合格できる水準に達する。	◎
【理学療法学科DP1 知識・理解】②基本的な知識及び技能を発揮する能力を備え、安全に理学療法を実践することができる。	
【理学療法学科DP2 思考・判断】①科学的探究心・向学心・批判的思考と研究的態度を身につけ、生涯学習を継続することができる。	◎
【理学療法学科DP2 思考・判断】②獲得した知識・技能・態度等を総合的に活用し、問題を解決することができる。	◎
【理学療法学科DP3 技能・表現】①コミュニケーション能力を身に付け、チームの中で協働することができる。	
【理学療法学科DP3 技能・表現】②感性豊かな人間性と倫理観を備え、人間の尊厳	

を重視することができる。	
【理学療法学科DP4 関心・意欲・態度】①社会の多様性への理解を深め、国際的な視野を持つことができる。	
【理学療法学科DP4 関心・意欲・態度】②変化していく社会において理学療法士の役割を認識し、自ら研鑽を積むことで地域社会の発展に貢献することができる。	
【整復医療・トレーナー学科DP1 知識・理解】①整復医療・保健体育・スポーツ医学に必要な身体と運動の仕組み、および医学的知識を理解している。	◎
【整復医療・トレーナー学科DP1 知識・理解】②柔道整復師国家試験に合格する学力と資質を備え、医療、スポーツ、教職にあっても国家資格を有効に活用できる。	
【整復医療・トレーナー学科DP2 思考・判断】①医療、スポーツ、教育のスペシャリストとして自ら課題を発見し、その課題を総合的能力で解決することができる。	○
【整復医療・トレーナー学科DP3 技能・表現】①高度なコミュニケーション能力と高い倫理観そして豊かな人間性を有し、幅広い分野で活躍することができる能力を持つ。	
【整復医療・トレーナー学科DP3 技能・表現】②柔道整復師業種業務の継承者となると共に、資格を活かし国内のみならず国際的に活躍できる人材となる。	
【整復医療・トレーナー学科DP4 関心・意欲・態度】①科学的根拠に基づいた幅広い情報分析能力を持ち、健康の保持・増進に必要な実践的な技術を応用することができる。	○

授業計画

第1回	担当教員	畠井 芳穂
	内容	第1回 小児科総論 1 小児の発達と生理
第2回	担当教員	畠井 芳穂
	内容	第2回 小児科総論 2 小児のフィジカルアセスメント
第3回	担当教員	畠井 芳穂
	内容	第3回 小児科各論 1 アレルギー、呼吸器疾患
第4回	担当教員	畠井 芳穂
	内容	第4回 小児科各論 2 感染症
第5回	担当教員	畠井 芳穂
	内容	第5回 小児科各論 3 循環器疾患
第6回	担当教員	畠井 芳穂
	内容	第6回 小児科各論 4 神経疾患、消化器疾患
第7回	担当教員	畠井 芳穂
	内容	第7回 小児科各論 5 血液・腫瘍、腎臓疾患、演習問題
第8回	担当教員	畠井 芳穂
	内容	第8回 小児科各論 6 新生児疾患、染色体異常、虐待

評価方法とフィードバック方法

小テスト (10%)

レポート (10%)

定期試験 (80%)

教科書

本年度はなし

参考書

テキスト 小児科学 第5版 (標準理学療法学・作業療法学専門基礎分野)

奈良 勲

参考文献

実務経験の有無

この科目は医師の実務経験を有する教員がその実務経験を活かし、実践的教育を行っている科目です。

その他

各論では関連する疾患を予習しておく。

人数制限なし

担当教員実務経験の有無, 有

講義コード	5300401
講義名	運動生理学
(副題)	
代表ナンバリングコード	50L02-3053FE-00
講義開講時期	前期
講義区分	講義
基準単位数	2
時間	30.00
対象学年	3
必修/選択	選択
担当教員	

氏名

八角 卓克

総合学習目標

体力・運動能力向上やスポーツ外傷・障害予防の計画と実践に必要な運動生理学の基礎知識を理解することをねらいとする。運動生理学の各種の基礎知識（筋生理、神経生理、代謝、呼吸・循環、内分泌など）について説明できるようになる。
 整復医療学科DP1-①に該当する。

個別学習目標

- ①運動により身体活動を向上させるため、運動時の生理機能を基礎から理解し、現場で分析および評価することができる。
- ②アスリートの競技力向上・傷害予防、一般人および高齢者への健康増進や生活習慣病の予防・改善のための効果的な運動処方ができる。

準備学修

柔道整復生理学改訂第4版の「筋の生理」、「神経の生理」、「運動の生理」を読み、専門用語の意味等をまとめておく。(60分)

ディプロマポリシー

	◎：強く該当する ○：該当する 選択なし：該当しない
【理学療法学科DP1 知識・理解】①理学療法に必要な保健・医療・福祉の基本的な知識を身につけて、国家試験に合格できる水準に達する。	◎
【理学療法学科DP1 知識・理解】②基本的な知識及び技能を発揮する能力を備え、安全に理学療法を実践することができる。	
【理学療法学科DP2 思考・判断】①科学的探究心・向学心・批判的思考と研究的態度を身につけ、生涯学習を継続することができる。	
【理学療法学科DP2 思考・判断】②獲得した知識・技能・態度等を総合的に活用し、問題を解決することができる。	
【理学療法学科DP3 技能・表現】①コミュニケーション能力を身に付け、チームの中で協働することができる。	
【理学療法学科DP3 技能・表現】②感性豊かな人間性と倫理観を備え、人間の尊厳を重視することができる。	

【理学療法学科DP4 関心・意欲・態度】①社会の多様性への理解を深め、国際的な視野を持つことができる。	
【理学療法学科DP4 関心・意欲・態度】②変化していく社会において理学療法士の役割を認識し、自ら研鑽を積むことで地域社会の発展に貢献することができる。	
【整復医療・トレーナー学科DP1 知識・理解】①整復医療・保健体育・スポーツ医学に必要な身体と運動の仕組み、および医学的知識を理解している。	◎
【整復医療・トレーナー学科DP1 知識・理解】②柔道整復師国家試験に合格する学力と資質を備え、医療、スポーツ、教職にあっても国家資格を有用に活用できる。	
【整復医療・トレーナー学科DP2 思考・判断】①医療、スポーツ、教育のスペシャリストとして自ら課題を発見し、その課題を総合的能力で解決することができる。	
【整復医療・トレーナー学科DP3 技能・表現】①高度なコミュニケーション能力と高い倫理観そして豊かな人間性を有し、幅広い分野で活躍することができる能力を持つ。	
【整復医療・トレーナー学科DP3 技能・表現】②柔道整復師業種業務の継承者となると共に、資格を活かし国内のみならず国際的に活躍できる人材となる。	
【整復医療・トレーナー学科DP4 関心・意欲・態度】①科学的根拠に基づいた幅広い情報分析能力を持ち、健康の保持・増進に必要な実践的な技術を応用することができる。	

授業計画

第1回	担当 教員	八角 卓克 骨格筋の構造と筋繊維の種類
	内容	骨格筋の構造と筋繊維の種類について解説する。種類の違いによって、どのような運動に差が出るのを理解する。
第2回	担当 教員	八角 卓克 筋収縮とエネルギー供給系
	内容	運動に必須となる筋収縮のメカニズムと筋収縮におけるATPの役割とエネルギー供給機構と筋線維組成について理解する。
第3回	担当 教員	八角 卓克 神経系の役割
	内容	運動を行う際の中枢神経と末梢神経の役割について理解する。運動の調節方法、神経系の疲労を理解する。
第4回	担当 教員	八角 卓克 筋の収縮様式と筋力
	内容	筋の収縮様式とその特徴、実際の現場での使い分けについて解説する。それに伴う筋力の変化と筋肥大について理解する。
第5回	担当 教員	八角 卓克 運動と循環
	内容	循環器の役割と構造その調節の仕組みを理解する。Frank-Starling の法則、スポーツ心臓など、運動における循環の役割とその適応について理解する。
	担	

第6回	当 教 員	八角 卓克 運動と呼吸
	内 容	運動に伴う、呼吸の役割ガス交換の仕組み、呼吸機能の変化や運動トレーニングによる呼吸機能の適応についてについて理解する。
第7回	担 当 教 員	八角 卓克 運動とホルモン
	内 容	生体内のホルモンの分泌部位や標的器官、その作用と発現機序について理解する。また運動時のホルモン動態、運動がもたらすホルモンへの適応についても理解を深める。
第8回	担 当 教 員	八角 卓克 運動と体温調節
	内 容	人体の体温調整の仕組みの基礎を理解し、運動時の体温調整機能の特徴、さらには運動トレーニングが体温調節機能及ぼす適応現象について理解する。
第9回	担 当 教 員	八角 卓克 運動と栄養
	内 容	各種栄養素の役割や代謝機構について理解を深める。運動トレーニングによる三大栄養素の代謝機構の変化、運動時の各種栄養素摂取の影響について理解する。また、対象者とその目的に応じた栄養摂取を理解する。
第10回	担 当 教 員	八角 卓克 老化に伴う身体機能の変化
	内 容	加齢に伴う身体機能の変化や高齢者のトレーナビリティについて理解する。
第11回	担 当 教 員	八角 卓克 運動と生活習慣病
	内 容	生活習慣病の運動療法について理解し、それらを引き起こす要因について学習し、運動の意義と方法が生活習慣病の予防と治療へもたらす効果について理解する。
第12回	担 当 教 員	八角 卓克 運動と性差、子供の運動
	内 容	運動実施における男性と女性の反応の違いを理解する。また、子供の運動実施の際における反応を学び、運動における老若男女の違いを理解する。
第13回	担 当 教 員	八角 卓克 運動処方
	内 容	これまで学んできた運動生理学の学習を基に、健康維持・増進のための運動処方作成し、現代社会に還元できるプランを実施する方法を学習する。運動だけでなく、対象者に応じた栄養摂取も理解する。
	担 当	八角 卓克

第14回	教員	競技力向上のための運動生理学
	内容	パフォーマンスに影響を及ぼす要因から、競技力向上のためのトレーニングについて学び、一般人とは異なる環境下での運動実施に留意することについて理解する。
第15回	担当教員	八角 卓克 半期学習のまとめ
	内容	半期のまとめとし、資格試験で求められる知識について学習する。

評価方法とフィードバック方法

定期試験（80%）、小テスト(10%)、レポート(10%)の合計100点で評価する。
「定期試験は終わった後にClassroomに正解を掲載する」
「小テスト：授業の中で解説、講評する」

教科書

教科書は特に指定はしない。アスレティックトレーナー試験受験者は公認アスレティックトレーナー専門科目テキストの購入が望ましい。また、NSCA認定資格の受験者はストレングストレーニング&コンディショニング 第4版の購入が望ましい。

参考書

- ・日本スポーツ協会公認スポーツ指導者用リファレンスブック 著者・出版社：公益財団法人日本スポーツ協会
- ・アスレティックトレーナー専門科目テキスト1～6（2022年カリキュラム対応）出版社：公益財団法人日本スポーツ協会
- ・NSCA決定版 ストレングストレーニング&コンディショニング 第4版 編集：G. Gregory Haff 監修：篠田邦彦 出版社：ブックハウス・エイチディ 13,200円＋税
- ・入門運動生理学 編著：勝田茂 出版社：杏林書院 2300円＋税
- ・パワーズ運動生理学 - 体力と競技力向上のための理論と応用 - 原著者 Scott K. Powers 監訳：内藤久士 出版社：MEDSi 11,000円＋税

オフィスアワー

質問などは授業の前後で受け付けることとする。
または、以下のアドレスよりメールにて受け付ける。
t.hakkaku@lifebuilding.co.jp

実務経験の有無

この科目はスポーツチームでの実務経験を活かし、身体運動の構造や性質を諸原理から選択して系統的に応用する科学研究の手法を身につけてもらう実践的教育を行っている科目です。

その他

- 1)講義はパワーポイント資料を用いる。
- 2)適宜講義プリントを配布する。
- 3)講義中の私語は原則禁ずる。

講義コード	7303014
講義名	特別支援教育概論
(副題)	
代表ナンバリングコード	50L07-1056SO-00
講義開講時期	後期後半
講義区分	講義
基準単位数	1
時間	15.00
対象学年	1
必修/選択	自由
担当教員	

氏名

竹下 忠彦

総合学習目標

「特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒の障害の特性及び心身の発達の理解および学校制度の理解」を授業のテーマとし、視覚障害・聴覚障害・知的障害・肢体不自由・病弱等を含む様々な障害のある幼児、児童、生徒の学習上、生活上の困難についてと学校制度について基礎的な知識を身につけることを到達目標とする。整復学科DP2-①、看護学科DP1-①②に該当する。

個別学習目標

障害の概念、特別支援教育の概念について、特別支援教育が対象とする幼児、児童、生徒の教育の理念や制度についての基本的な理解を深める。またその上で、特別支援教育を必要とする幼児、児童、生徒の学習上、生活上の困難について制度的、教育実践論的アプローチの仕方を理解する。

準備学修

講義終了後、講義に関する受講生の感想・質問を集約し、その回の講義のテーマに関する通信を講師が作成する。次回講義時にその通信を受講生に配布し、前回授業の振り返りを行う。受講生は、この内容を深めた上で、最終提出レポートのテーマを考える。レポート作成のための参考文献・資料探し、テーマ決定、レポート内容の柱を考える等の準備学修を初回講義と最終講義の間に行うこととする。

ディプロマポリシー

	◎：強く該当する ○：該当する 選択なし：該当しない
【整復医療・トレーナー学科DP1 知識・理解】①整復医療・保健体育・スポーツ医学に必要な身体と運動の仕組み、および医学的知識を理解している。	
【整復医療・トレーナー学科DP1 知識・理解】②柔道整復師国家試験に合格する学力と資質を備え、医療、スポーツ、教職にあっても国家資格を有用に活用できる。	
【整復医療・トレーナー学科DP2 思考・判断】①医療、スポーツ、教育のスペシャリストとして自ら課題を発見し、その課題を総合的能力で解決することができる。	◎
【整復医療・トレーナー学科DP3 技能・表現】①高度なコミュニケーション能力と高い倫理観そして豊かな人間性を有し、幅広い分野で活躍することができる能力を持つ。	

【整復医療・トレーナー学科DP3 技能・表現】②柔道整復師業種業務の継承者となると共に、資格を活かし国内のみならず国際的に活躍できる人材となる。	
【整復医療・トレーナー学科DP4 関心・意欲・態度】①科学的根拠に基づいた幅広い情報分析能力を持ち、健康の保持・増進に必要な実践的な技術を応用することができる。	
【看護学科DP1 知識・理解】①幅広い視野をもち、教養を身につけることができる。	○
【看護学科DP1 知識・理解】②看護専門職に必要な保健・医療・福祉の知識を身につけることができる。	○
【看護学科DP2 思考・判断】①看護上の課題を多面的に探究し、根拠に基づき判断し、課題を解決することができる。	
【看護学科DP3 技能・表現】①科学的根拠に基づき、看護を実践することができる。	
【看護学科DP3 技能・表現】②コミュニケーション技術を身につけることができる。	
【看護学科DP3 技能・表現】③地域包括ケアシステムにおける多職種との連携・協働を図り、看護の役割と責務を果たすことができる。	
【看護学科DP4 関心・意欲・態度】①豊かな感性と倫理感を養い、対象の多様性を重んじ、人権を尊重することができる。	
【看護学科DP4 関心・意欲・態度】②地域・国際社会に関心をもち、貢献することができる。	
【看護学科DP4 関心・意欲・態度】③生涯にわたり、看護専門職として主体的に学習することができる。	

授業計画

第1回	担当教員	竹下 忠彦 「障害とは」何か？
	内容	「障害」の定義の変遷、学校教育法における「障害児」、「障害」と「活動」の関係
第2回	担当教員	竹下 忠彦 「特別支援教育とは」
	内容	特殊教育から特別支援教育へ 特殊教育、特別支援教育と障害児教育 特別支援学校と学校保健
第3回	担当教員	竹下 忠彦 「盲・ろう教育とは」
	内容	視覚障害の定義 聴覚障害の定義 視覚・聴覚障害教育の歴史 視覚・聴覚障害児の教育について 実態・支援方法
第4回	担当教員	竹下 忠彦 「知的障害教育とは」
	内容	知的障害の定義 知的障害児の教育について 実態 支援の方法
	担当	竹下 忠彦

第5回	教員	「肢体不自由とは」
	内容	肢体不自由の定義・歴史 脳性まひとは 肢体不自由児の教育について その特徴 自立活動について
第6回	担当教員	竹下 忠彦 「病虚弱教育とは」 「医療的ケアとは」
	内容	病弱・身体虚弱の概念定義 病虚弱児の教育について 病弱教育の歴史 病弱児の学習 支援の方法 医療的ケアとは・定義 医療的ケアの背景 学校における医療的ケアの展開
第7回	担当教員	竹下 忠彦 「発達障害教育とは」
	内容	「軽度」発達障害児について 概念 注目されるようになった背景 LDとは ADHDとは 高機能自閉症とは それぞれの支援法
第8回	担当教員	竹下 忠彦 全体のまとめと追加
	内容	全体を通しての補足

評価方法とフィードバック方法

評価方法

(各講義終了時提出の) 小レポート (20%) (最終提出) レポート (80%) で評価する。

フィードバックの方法

毎回の講義終了時に、講義に関する受講生の感想・質問の提出を求め、講師がそれを集約する。そして、集約した内容を掲載した通信を講師が作成する。次回の講義時にその通信を受講生に配布し、前回講義の振り返り(受講生の質問や感想の講評)を行う。毎回の講義時において、受講生は、各回講義内容の理解を深めた上で、最終提出するレポートのテーマを考える。レポート作成のための参考文献・資料探し、テーマ決定、レポート内容の柱を考える等の準備学修を初回講義と最終講義の間に行うこととする。以上のやりとりを経て、最終提出レポートを作成する。

教科書

テキスト・教科書は特に指定しません

参考書

参考文献

「新版 障害者の発達と教育・支援」菅野敦他(山海堂・2004)、「キーワードブック障害児教育」(クリエイツかもがわ・2005)、「障害児教育を考える」茂木俊彦(岩波新書・2007)、「特別支援教育読本」{明石書店・2009)、「自閉症の僕が跳び跳ねる理由」東田直樹(エスコアール・2014)「高等学校教員のための特別支援教育」(萌文書林・2020)

オフィスアワー

講義終了時、講義内容についての質問やレポートの相談を受けます。気軽に声をかけてください。

実務経験の有無

公立学校に32年間勤務していました。そのうち22年間、特別支援学校に勤務していました。その実務経験を活かし、概論を展開します。

その他

講義終了時、毎時の講義テーマについての小レポートを提出するようにしてください。

講義コード	7303015
講義名	体育実技（バレー・バスケ）
(副題)	(2021年度入学生用)
代表ナンバリングコード	50P01-1057IE-00
講義開講時期	前期
講義区分	実技
基準単位数	1
時間	30.00
対象学年	3
必修/選択	選択
担当教員	

氏名

野田 哲由

岡村 知明

総合学習目標

バレーボール、バスケットボールのスポーツ特性やルールを理解し、要求される技術・戦術・体力の習得とともに、安全かつ楽しく、ゲームが行えるようにする。同時に、基礎技術の指導法や試合運営法および審判法についても学習する。第2回からは2つのグループに分かれ2人の教員がそれぞれ指導する。

【健康科学部 DP1、DP3-② に該当する。】

個別学習目標

- ① バレーボール、バスケットボールの個人技術の向上
- ② チームを通してのチーム戦術を理解し、組織的攻防が出来るようになる
- ③ 教職に就いた際に、授業組み立てがしっかりと出来るようになる
- ④ 生徒を安全にいかに楽しく授業できるかを考えて授業展開を図れるようになる

ディプロマポリシー

	◎：強く該当する ○：該当する 空欄：該当しない
【健康科学部DP1 知識・理解】① 豊かな感性を持ち、相手の立場に立った思いやりを備え、他の人たちと相互に支え合うことができる。	◎
【健康科学部DP1 知識・理解】② 他者を尊重することができ、異なる文化、価値観の多様性を受け入れることができる。	◎
【健康科学部DP2 思考・判断】① 健康を回復する手助けとして、健康レベルに応じて必要な知識・技術を用い、的確な医療の実践ができ、医療専門職として社会で貢献できる。	

【健康科学部DP3 技能・表現】① 医療職としての知識や技術の向上を目指し、研鑽を続けることができる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】② 質の高い医療の実践のため、他の専門職との連携に配慮し、チーム医療の一員として力を発揮できる。	○
【健康科学部DP4 関心・意欲・態度】① 地域の医療の諸課題とその背景を理解し、地域医療に貢献することができる。	

授業計画

第1回	担当 教員	野田 哲由 岡村 知明 ガイダンス【岡村・野田】
	内容	1. バレーボールの歴史とルール（岡村 40分） 2. バスケットボールの歴史とルール（野田 40分） 3. 今後の授業の進め方と指導案作成について（野田10分）
第2回	担当 教員	野田 哲由 岡村 知明 バレーボール①オーバーハンドパスとアンダーハンドパス【野田：Aグループ（以下A）・岡村：Bグループ（以下B）】
	内容	オーバーハンドパスとアンダーハンドパスの基本の習得をする。
第3回	担当 教員	野田 哲由 岡村 知明 バレーボール②アタック【野田：B・岡村：A】
	内容	アタックの基本を習得する。
第4回	担当 教員	野田 哲由 岡村 知明 バレーボール③トス【野田：A・岡村：B】
	内容	トスの基本を習得する。
第5回	担当 教員	野田 哲由 岡村 知明 バレーボール④ブロック【野田：B・岡村A】
	内容	ブロックの基本を習得する。
第6回	担当 教員	野田 哲由 岡村 知明 バレーボール⑤サーブとサーブレシーブ【野田：A・岡村：B】
	内容	サーブとサーブレシーブの基本を習得する。
第7回	担当 教員	野田 哲由 岡村 知明 バレーボール⑥ゲーム、ドリル【野田：B・岡村：A】
	内容	実戦形式、あるいはその状況に近いドリル練習の実践。
第8回	担当 教員	野田 哲由 岡村 知明 模擬授業【野田：A・岡村：B】
	内容	学生自ら授業計画を立て模擬授業を行う。
第9回	担当 教員	野田 哲由 岡村 知明 バスケットボール①ドリブル&パス（個人）【野田：B・岡村：A】
	内容	基本技術となるドリブル&パスの習得
	担当	野田 哲由 岡村 知明

第10回	教員	バスケットボール②ドリブル&パス（集団）【野田：A・岡村：B】
	内容	チームあるいは複数でのドリブル&パスの習得
第11回	担当教員	野田 哲由 岡村 知明 バスケットボール③シュート【野田：B・岡村：A】
	内容	基本技術となるシュートの習得。レイアップシュート、フリースロー等
第12回	担当教員	野田 哲由 岡村 知明 バスケットボール④攻撃と守備【野田：A・岡村：B】
	内容	2:2、3:3などのチームでの攻防を中心に攻撃と守備の戦術を習得する
第13回	担当教員	野田 哲由 岡村 知明 バスケットボール⑤チーム戦術【野田：B・岡村：A】
	内容	5:5のチーム戦術を学ぶ
第14回	担当教員	野田 哲由 岡村 知明 バスケットボール⑥ゲーム【野田：A・岡村：B】
	内容	実戦形式、あるいはその状況に近いドリル練習の実践。
第15回	担当教員	野田 哲由 岡村 知明 バスケットボール⑦模擬授業【野田：B・岡村：A】
	内容	学生自ら授業計画を立て模擬授業を行う。

評価方法とフィードバック方法

1. 授業指導案レポート 50%
2. 実技試験 バレーボール（対人パス）、バスケットボール（ドリブルからのシュート） 50%

教科書

テキスト

なし

参考書

わかりやすいバレーボールのルール 森田淳悟 成美堂出版 ¥756

バスケットボール指導教本 改訂版 上巻（公財）日本バスケットボール協会 大修館書店
¥2,268

バスケットボール指導教本 改訂版 下巻（公財）日本バスケットボール協会 大修館書店
¥2,808

実務経験の有無

この科目は、保健体育教諭免許を有し、バレー、バスケ競技の経験のある教員がその実務経験を活かし、実践的教育を行っている科目です。

その他

- ・クラスを2グループに分けて体育館にて授業を行います。
- ・運動のできる服装で参加の事
- ・タオル、着替え、飲料水等の準備をしてくること
- ・ケガ、体調不良で授業に参加できない場合は、見学レポートを課す
- ・夏季休業中に集中授業で行う（詳細は掲示板およびWeb掲示板に発表する）

講義コード	7303016
講義名	体育実技（バレー・バスケ） [理・整]
(副題)	(2023年度入学生用)
代表ナンバリングコード	50P01-1057IE-01
講義開講時期	前期
講義区分	実技
基準単位数	1
時間	30.00
対象学年	2
必修/選択	選択
担当教員	

氏名

野田 哲由

岡村 知明

総合学習目標

バレーボール、バスケットボールのスポーツ特性やルールを理解し、要求される技術・戦術・体力の習得とともに、安全かつ楽しく、ゲームが行えるようにする。同時に、基礎技術の指導法や試合運営法および審判法についても学習する。第2回からは2つのグループに分かれ2人の教員がそれぞれ指導する。

【健康科学部 DP-1、DP-3 ②】

個別学習目標

- ① バレーボール、バスケットボールの個人技術の向上
- ② チームを通してのチーム戦術を理解し、組織的攻防が出来るようになる
- ③ 教職に就いた際に、授業組み立てがしっかりと出来るようになる
- ④ 生徒を安全にいかに楽しく授業できるかを考えて授業展開を図れるようになる

ディプロマポリシー

	◎：強く該当する ○：該当する 空欄：該当しない
【健康科学部DP1 知識・理解】 ① 豊かな感性を持ち、相手の立場に立った思いやりを備え、他の人たちと相互に支え合うことができる。	○
【健康科学部DP1 知識・理解】 ② 他者を尊重することができ、異なる文化、価値観の多様性を受け入れることができる。	○
【健康科学部DP2 思考・判断】 ① 健康を回復する手助けとして、健康レベルに応じて必要な知識・技術を用い、的確な医療の実践ができ、医療専門職として社会で貢献できる。	
【健康科学部DP3 技能・表現】 ① 医療職としての知識や技術の向上を目指し、研鑽を続けることができる。	

【健康科学部DP3 技能・表現】②質の高い医療の実践のため、他の専門職との連携に配慮し、チーム医療の一員として力を発揮できる。	○
【健康科学部DP4 関心・意欲・態度】①地域の医療の諸課題とその背景を理解し、地域医療に貢献することができる。	

授業計画

第1回	担当 教員	野田 哲由 岡村 知明 ガイダンス【岡村・野田】
	内容	1. バレーボールの歴史とルール（岡村 40分） 2. バスケットボールの歴史とルール（野田 40分） 3. 今後の授業の進め方と指導案作成について（野田10分）
第2回	担当 教員	野田 哲由 岡村 知明 バレーボール①オーバーハンドパスとアンダーハンドパス【野田：Aグループ（以下A）・岡村：Bグループ（以下B）】
	内容	オーバーハンドパスとアンダーハンドパスの基本の習得をする。
第3回	担当 教員	野田 哲由 岡村 知明 バレーボール②アタック【野田：B・岡村：A】
	内容	アタックの基本を習得する。
第4回	担当 教員	野田 哲由 岡村 知明 バレーボール③トス【野田：A・岡村：B】
	内容	トスの基本を習得する。
第5回	担当 教員	野田 哲由 岡村 知明 バレーボール④ブロック【野田：B・岡村A】
	内容	ブロックの基本を習得する。
第6回	担当 教員	野田 哲由 岡村 知明 バレーボール⑤サーブとサーブレシーブ【野田：A・岡村：B】
	内容	サーブとサーブレシーブの基本を習得する。
第7回	担当 教員	野田 哲由 岡村 知明 バレーボール⑥ゲーム、ドリル【野田：B・岡村：A】
	内容	実戦形式、あるいはその状況に近いドリル練習の実践。
第8回	担当 教員	野田 哲由 岡村 知明 模擬授業【野田：A・岡村：B】
	内容	学生自ら授業計画を立て模擬授業を行う。
第9回	担当 教員	野田 哲由 岡村 知明 バスケットボール①ドリブル&パス（個人）【野田：B・岡村：A】
	内容	基本技術となるドリブル&パスの習得
第10回	担当 教員	野田 哲由 岡村 知明 バスケットボール②ドリブル&パス（集団）【野田：A・岡村：B】
	内容	チームあるいは複数でのドリブル&パスの習得

第11回	担当 教員	野田 哲由 岡村 知明 バスケットボール③シュート【野田：B・岡村：A】
	内容	基本技術となるシュートの習得。レイアップシュート、フリースロー等
第12回	担当 教員	野田 哲由 岡村 知明 バスケットボール④攻撃と守備【野田：A・岡村：B】
	内容	2:2、3:3などのチームでの攻防を中心に攻撃と守備の戦術を習得する
第13回	担当 教員	野田 哲由 岡村 知明 バスケットボール⑤チーム戦術【野田：B・岡村：A】
	内容	5:5のチーム戦術を学ぶ
第14回	担当 教員	野田 哲由 岡村 知明 バスケットボール⑥ゲーム【野田：A・岡村：B】
	内容	実戦形式、あるいはその状況に近いドリル練習の実践。
第15回	担当 教員	野田 哲由 岡村 知明 バスケットボール⑦模擬授業【野田：B・岡村：A】
	内容	学生自ら授業計画を立て模擬授業を行う。

評価方法とフィードバック方法

1. 授業指導案レポート 50%
2. 実技試験 バレーボール（対人パス）、バスケットボール（ドリブルからのシュート） 50%

教科書

テキスト

なし

参考書

わかりやすいバレーボールのルール 森田淳悟 成美堂出版 ¥756

バスケットボール指導教本 改訂版 上巻（公財）日本バスケットボール協会 大修館書店
¥2,268

バスケットボール指導教本 改訂版 下巻（公財）日本バスケットボール協会 大修館書店
¥2,808

実務経験の有無

この科目は、保健体育教諭の免許を有し、バレー、バスケ競技の実務経験のある教員がその実務経験を活かし、実践的教育を行っている科目です。

その他

- ・クラスを2グループに分けて体育館にて授業を行います。

- ・運動のできる服装で参加の事
- ・タオル、着替え、飲料水等の準備をしてくること
- ・ケガ、体調不良で授業に参加できない場合は、見学レポートを課す
- ・夏季休業中に集中授業で行う（詳細は掲示板およびWeb掲示板に発表する）